

第8期（第1回・第2回）福岡市男女共同参画審議会
（令和元年7月26日・8月1日）

一般評価事業の実施状況及び評価

- 「業績目標」は、平成32年度までに達成すべき目標を記載している。
- 「事業実績及び予算額」は、平成30年度の内容を記載するとともに、継続事業については、進捗状況を明らかにするため平成29年度の「事業実績」を〈 〉で記載している。
- 【判定区分】
平成32年度までの事業目標を踏まえ、平成30年度事業の「達成度」を事業実施担当課が自己評価したもの。

【達成度】

- A：90%以上（十分達成している）
- B：70%以上（ある程度達成している）
- C：50%以上（達成が不十分である）
- D：50%未満（達成できていない）

福岡市男女共同参画基本計画（第3次） 体系表

基本目標	施策の方向	具体的施策	頁
1 男女平等意識が浸透した社会を目指します	1 男女平等教育の推進	1 学校教育における男女平等教育の推進	1
		2 教育に携わる者への研修の充実	2
	2 男女共同参画推進センターを中心とした啓発・学習の全市的展開	3 男女共同参画推進センターにおける取組の推進	3
		4 拠点施設としての支援の充実	3
		5 区役所、人権啓発センターにおける取組の推進	4
		6 公民館における取組の推進	8
		7 男女共同参画に関する調査・研究	8
		8 男女共同参画に関する広報と情報提供	8
	3 市民等との連携・共働の推進	9 市民団体、NPO、自治協議会等との連携・共働	11
		10 大学との連携	-
		11 報道機関との連携	16
	4 国際理解・交流の推進	12 男女平等に関する国際理解の推進	16
		13 在住外国人女性への支援	17
2 女性への暴力が根絶され、男女の人権が尊重され、誰もが安心して暮らせる社会を目指します	1 配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護	14 配偶者等からの暴力防止に向けた意識啓発	18
		15 相談体制の充実	19
		16 保護体制の充実	21
		17 被害者の自立のための支援	22
		18 関係団体との連携	23
	2 セクシュアル・ハラスメント等及び性犯罪の防止	19 セクシュアル・ハラスメント等の防止に向けた広報・啓発	24
		20 市職員のセクシュアル・ハラスメントの防止	24
		21 教育現場におけるセクシュアル・ハラスメントの防止	25
		22 相談の充実	25
		23 性犯罪被害の防止及び犯罪被害者への支援	26
	3 生涯にわたる健康支援	24 青少年に対する支援、意識啓発	26
		25 母性の社会的重要性に関する認識の浸透	27
		26 妊娠・出産に関する健康管理の支援	28
		27 ライフステージに応じた心身の健康管理の支援	29
	4 貧困、高齢、障がい等により困難を抱えた女性等が安心して暮らせる環境の整備	28 ひとり親家庭等への支援の充実	30
		29 高齢者、障がい者等が安心して暮らすための支援	33
		30 経済的な困難を抱えた人の自立支援	34

：【重点的に取り組む施策】

※ 頁は『一般評価事業の実施状況及び評価』の掲載ページ

基本目標	施策の方向	具体的施策		頁	
3 仕事と生活の調和を 実現できる 社会を目指します	1 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進	31	企業等への啓発及び取組支援	35	
		32	育児・介護休業制度等に関する広報と情報提供	36	
		33	仕事と生活の調和のとれた生き方の普及	37	
		34	市役所における意識啓発	37	
	2 男性の家庭・地域への参画促進	35	男性への意識啓発と、家庭生活や地域活動への参画促進	38	
		36	生活的自立のための様々な学習機会の提供	42	
		37	男性相談の充実	42	
	3 子育て・介護支援の充実	38	多様なニーズに対応した保育サービス等の充実	42	
		39	子育て支援の充実	44	
		40	介護支援の充実	48	
	4 働く女性が活躍 できる社会を 目指し、 参画し、	1 企業における女性活躍推進の支援	41	企業等への啓発	49
			42	企業の女性活躍推進の取組支援	50
2 働く女性への支援		43	働く女性の能力向上、キャリアアップ支援	51	
		44	働く女性への労働に関する広報と情報提供	51	
		45	相談の充実	52	
3 女性の就業・起業支援		46	就業意識の啓発と職業能力の向上	53	
		47	女性の起業支援	53	
		48	再就職の支援	53	
5 社会に参画 する 男女が 決める		1 市の政策・方針決定過程への女性の参画促進	49	審議会等への女性の参画促進	54
	50		市役所における男女共同参画の推進	55	
	2 あらゆる分野の意思決定過程への女性の参画促進	51	企業における女性の参画促進	56	
		52	農林水産業の分野における女性の参画促進	56	
		53	地域における女性の参画促進	57	
6 社会に参画 する 地域が 支え 合い、 安心 安全が 実現	1 地域における男女共同参画意識の浸透と活動支援	54	地域の主体性を尊重した男女共同参画の推進と男女共同参画協議会等の活動支援	57	
		55	自治協議会等を中心とした男女共同参画意識の浸透	62	
	2 地域活動の方針決定過程への女性の参画促進	56	自治協議会等への女性役員の参画促進	63	
		57	地域の女性リーダー育成と活躍支援	63	
	3 男女共同参画の視点に立った地域防災の推進	58	市民への意識啓発	64	

基本目標 1
男女平等意識が浸透した社会を目指します

基本目標別評価集計	A	B	C	D
	27	43	1	0

施策の方向 1 男女平等教育の推進

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課			
具体的施策 1 学校教育における男女平等教育の推進									
小・中学生向け男女平等教育副読本の作成・活用	<p>【事業目的】 小中学生向けの副読本を配付し活用を促すことにより、年少期からの男女平等教育を推進する。また、教職員を対象に研修を実施し、男女平等教育に対する認識を高める。</p> <p>【事業目標】 小中学生向け男女平等教育副読本の活用率の向上 小学校 100% 中学校 100%</p>	男女平等教育の副読本を作成し、市内の小・中学生に配付、教師用に「指導の手引」を作成し配付。			B	市)男女共同参画課 教)学校指導課			
		小学校:「はらっぱ」、同「指導の手引き」 ・小学校3、4年生対象(3年時に配付) ・部数 16,500部(16,000部) ・活用率 87.5%(88.2%) 中学校:「わたしらしく生きる」、同「指導の手引き」 ・中学校全学年対象(1年時に配布) ・部数 14,000部(41,000部*) ・活用率 52.2%(58.0%) *改訂版初年度のため全学年に配付。							
		予算額	30年度 1,798千円	29年度 <2,458千円>					
		基本目標	1	施策の方向			1	具体的施策	1
中学生のためのキャリアデザイン啓発事業	<p>【事業目的】 子どもの頃から性別にとらわれない自己形成ができるよう男女平等教育を推進する。</p> <p>【事業目標】 平成28年度から30年度の3年間で全69校でセミナーを実施する。</p>	中学校へ講師を派遣し、男女共同参画の必要性や将来のキャリア形成への意識を高める出前セミナーを実施。 <実施校> 市立中学校19校<24校> <セミナーの内容> ・男女共同参画の必要性について ・性別にとらわれず将来のキャリアデザインを描くことの大切さについて ・ロールモデルの紹介 ・専門分野・研究分野の説明・体験等			A	市)男女共同参画課			
		予算額	30年度 513千円	29年度 <513千円>					
		基本目標	1	施策の方向			1	具体的施策	1

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課			
男女平等の理念に立った教育課程の編成	<p>【事業目的】 男女平等の理念に立った教育課程を編成し、教科等の特質や児童生徒の発達段階に応じた男女平等教育を行う。</p> <p>【事業目標】 男女平等の理念に立った教育課程を編成し、教科等の特質や児童生徒の発達段階に応じた男女平等教育を行う。</p>	各学校において、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動等の特質や児童生徒の発達段階に応じて作成する教育指導計画に男女平等教育の視点を適切に位置付けている。			B	教)学校指導課			
		予算額	30年度 -	29年度 -					
		基本目標	1	施策の方向			1	具体的施策	1
		基本目標	1	施策の方向			1	具体的施策	1
職場体験学習	<p>【事業目的】 中学校段階において性別にかかわらず、教育活動全体を通して、キャリア教育を推進する。</p> <p>【事業目標】 ・中学校における職場体験学習100%実施の継続。 ・生徒のニーズに合う受け入れ事業所の充実。</p>	参加学校及び生徒数 68校11,695名 <68校11,707名> 受け入れ事業所 3,168事業所 <3,122事業所>			A	教)研修・研究課			
		予算額	30年度 284千円	29年度 <298千円>					
		基本目標	1	施策の方向			1	具体的施策	1
		基本目標	1	施策の方向			1	具体的施策	1
家庭科教育の充実	<p>【事業目的】 男女が共に家族の一員として役割を果たすために、家庭生活を支える仕事の理解と仕事を分担し工夫することを学ばせた。</p> <p>【事業目標】 題材目標を明確化した学習の実施100%</p>	【小学校5・6年生】 ○男女ともに、家族の一員として役割を果たすために、家庭生活を支える仕事の理解と仕事を分担し工夫することを学ばせた。 ○生活に必要な基礎的な知識と技能を身に付けさせた。 【中学生】 ○家族を構成する男女が、家庭や家族の基本的な機能を知り、家族関係をよりよくする方法を工夫することを学ばせた。 ○生活の自立に必要な基礎的な知識と技能を習得させた。			B	教)研修・研究課			
		予算額	30年度 -	29年度 -					
		基本目標	1	施策の方向			1	具体的施策	1
		基本目標	1	施策の方向			1	具体的施策	1

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課
育児の体験学習等	【事業目的】 幼児に関わる体験を通して、幼児にふさわしい生活を整えるための家族の役割の理解を深める。 【事業目標】 全中学校69校にて体験活動が実施される。	【中学生】技術・家庭科(家庭分野) ○幼児と触れ合う活動を実施した。 全生徒対象。幼児と触れ合う直接的な体験を通して、幼児への関心を深め、幼児とのかかわり方を工夫する学習を行った。 直接の体験ができない学校では、幼児への接し方を考えるロールプレイングやビデオで幼児の行動を観察したりする授業を行っている。 ○幼児の心身の発達の特徴と、幼児にふさわしい生活を整える家族の役割について学ばせた。			A	教) 研修・研究課
		予算額	30年度	29年度		
		基本目標	1	施策の方向		
学校生活全体にわたっての見直し	【事業目的】 学級運営やクラスの係活動における役割分担の見直し、とりわけ中学校における男女混合名簿の採用促進など、学校生活全般に男女平等の視点を取り入れる。 【事業目標】 男女混合名簿の採用率 小学校100% 中学校100%	学校生活全体にわたって以下の点について見直しを行った。 ○各教科や道徳の時間をはじめ、あらゆる教育活動を通して男女の相互理解や相互尊重といった望ましい人間関係の育成 ○学級での係分担や委員会活動、児童会・生徒会の役割分担見直し ○男女平等教育副読本および指導の手引を活用した研修の実施 ○教職員の固定的性別役割分担意識の解消のための研修の実施 ○中学校の未採用校への聞き取りと、採用への指導を実施。 ・男女混合名簿の採用率 小学校:100%〈100%〉 中学校:85.5%〈69.6%〉 ・男女平等教育副読本利用率 小学校:87.5%〈88.2%〉 中学校:52.2%〈58.0%〉			B	教) 学校指導課
		予算額	30年度	29年度		
		基本目標	1	施策の方向		

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課
具体的施策 2 教育に携わる者への研修の充実						
男女平等教育研修会の実施	【事業目的】 教職員を対象に研修を実施し、男女平等教育に対する認識を高める。 【事業目標】 教職員の男女平等教育研修会の参加率100%	〈講演〉「男性学の視点から男女共に生きやすい社会を考える」 講師:大正大学 准教授 田中 俊之 氏 〈報告〉「中学生向け副読本の授業での活用について」 報告者:福岡市立田隈中学校 教諭 野口 浩司 氏 参加者:214人(94.3%)〈225人〉			A	教) 学校指導課 市) 男女共同参画課
		予算額	30年度	29年度		
		基本目標	1	施策の方向		
新任教頭研修	【事業目的】 男女共同参画社会の実現と教頭の役割を自覚し、教頭としての資質能力の向上を図る。 【事業目標】 学校運営を充実させるために、今日的な教育課題への対応及び学校と地域のつながりについて幅広い知見を得るとともに、市行政人としての自覚向上を図る。	目標を達成するために、各教育機関から情報を集め、男女平等教育の推進に資する講師を選定し、講義を行っている。 実施後には、受講生にアンケートを実施し、受講生のニーズを調査し、次回の研修内容編成に生かしている。 平成30年度講座 テーマ「男女共同参画社会の実現と教頭の役割～男女平等教育の充実に向けて～」 講師 市民局 男女共同参画部 課長 山口 逸子 参加者数 新任教頭 32人<43人> 研修評価 受講者満足度 100.0%〈98.4%〉			A	教) 研修・研究課
		予算額	30年度	29年度		
		基本目標	1	施策の方向		
保育所職員への研修	【事業目的】 保育所職員への研修による、男女平等教育の推進。 【事業目標】 男女平等意識が浸透した社会を目指す。	研修実施 対象:民同協加盟園・家庭支援推進保育士・人権保育推進保育士 内容:「ひとり親家庭の現状」 講師: しんぐるまざあず・ふぉーらむ・福岡理事長 大戸 はるみ 氏 参加者:32人<65人>			B	こ) 指導監査課
		予算額	30年度	29年度		
		基本目標	1	施策の方向		

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課			
公民館長・公民館主事の研修	【事業目的】 公民館職員への研修による男女共同参画の推進。 【事業目標】 新任公民館職員研修実績 1回43人〈1回31人〉 公民館運営研修実績 H30年度 東区2回、博多区1回、中央区3回、南区1回、城南区1回 計261人 〈東区、博多区、中央区、南区 各1回 計158人〉	公民館職員に対する男女共同参画に係る研修を実施。			B	市)公民館支援課			
		予算額	30年度 129千円	29年度 〈129千円〉					
		基本目標	1	施策の方向			1	具体的施策	2
		基本目標	6	施策の方向			1	具体的施策	54
		基本目標	6	施策の方向			1	具体的施策	55

施策の方向 2 男女共同参画推進センターを中心とした啓発・学習の全市的展開

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課			
具体的施策3 男女共同参画推進センターにおける取組の推進									
男女共同参画講座 (男女共同参画基礎講座)	【事業目的】 地域等における男女共同参画を推進。 【事業目標】 地域における男女共同参画の浸透を図る。	男女共同参画基礎講座 ・寸劇出演:福岡市男女共同参画推進サポーター ・講演会講師:木内 昇氏(作家) ・定員:200人 ・参加者:246人<284人>			B	市)事業推進課			
		予算額	30年度 59,992千円の一部	29年度 〈55,994千円の一部〉					
		基本目標	1	施策の方向			2	具体的施策	3
		基本目標	1	施策の方向			2	具体的施策	4
		基本目標	1	施策の方向			3	具体的施策	9
市民グループ活動支援事業 (アマカス)	【事業目的】 市民グループの活動を支援することにより広く男女共同参画の認識を深め、男女共同参画社会の実現を促進。 【事業目標】 イベント部門40企画を支援。	イベント部門:30企画<35企画> 事業参加者数:1,600人 <1,847人> 報告書:500部発行<500部>			B	市)事業推進課			
		予算額	30年度 1,029千円	29年度 〈1,286千円〉					
		基本目標	1	施策の方向			2	具体的施策	3
		基本目標	1	施策の方向			3	具体的施策	9
		基本目標	1	施策の方向			4	具体的施策	12
		基本目標	1	施策の方向			4	具体的施策	13
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	29
		基本目標	3	施策の方向			2	具体的施策	35
		基本目標	3	施策の方向			3	具体的施策	39

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課				
具体的施策4 拠点施設としての支援の充実										
男女共同参画講座 (男女共同参画基礎講座)	【事業目的】 地域等における男女共同参画を推進。 【事業目標】 地域における男女共同参画の浸透を図る。	男女共同参画基礎講座 ・寸劇出演:福岡市男女共同参画推進サポーター ・講演会講師:木内 昇氏(作家) ・定員:200人 ・参加者:246人<284人>			B	市)事業推進課				
		予算額	30年度 59,992千円の一部	29年度 〈55,994千円の一部〉						
		基本目標	1	施策の方向			2	具体的施策	3	
		基本目標	1	施策の方向			2	具体的施策	4	
		基本目標	1	施策の方向			3	具体的施策	9	
アマカス地域支援事業	【事業目的】 地域における男女共同参画を推進 【事業目標】 派遣件数60件を目指す。	・男女共同参画推進サポーター派遣事業 10件 353人受講〈9件 162人受講〉 ・寸劇隊派遣事業 12件 426人受講〈13件 481人受講〉 ・校区男女協と校区諸団体との連携支援事業 9件 307人受講〈12件 480人受講〉 ・男女共同参画活動コーディネーター派遣事業 1校区〈3校区〉 ・男女協応援プチセミナー 11校区 188人受講 ・男女共同参画つうしん 年5回発行			B	市)事業推進課				
		予算額	30年度 59,992千円の一部	29年度 〈55,994千円の一部〉						
		基本目標	1	施策の方向			2	具体的施策	4	
		基本目標	1	施策の方向			2	具体的施策	8	
		基本目標	1	施策の方向			3	具体的施策	9	
		基本目標	6	施策の方向			1	具体的施策	54	
		基本目標	6	施策の方向			1	具体的施策	55	
		基本目標	6	施策の方向			2	具体的施策	57	
		情報提供事業	【事業目的】 地域等における男女共同参画を推進。 【事業目標】 依頼に対し適切な人材を紹介する。	・地域等で男女共同参画を推進し、女性の参画を促進するため、アマカスの人材情報を提供。 4件 5人紹介〈4件 5人紹介〉			A	市)事業推進課		
				予算額					30年度 59,992千円の一部	29年度 〈55,994千円の一部〉
基本目標	1			施策の方向	2	具体的施策			4	
基本目標	1			施策の方向	2	具体的施策			8	
基本目標	5			施策の方向	1	具体的施策			49	
基本目標	6			施策の方向	1	具体的施策			54	

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額		4 達成度	5 事業実施担当課	
具体的施策 5 区役所、人権啓発センターにおける取組の推進						
東区男女共同参画連絡協議会活動支援及び校区活動の支援	<p>【事業目的】 男女共同参画推進活動が校区全体の取組みとして行われ、意思決定過程に男女が共に参画し、男女共同参画の視点に立った地域の自治が行われること</p> <p>【事業目標】 1 施策成果指標 男女の固定的な役割分担意識の解消度(「男は仕事、女は家庭を守るべき」という固定観念を持たない市民の割合) ■目標値 男性70% 女性75%</p> <p>2 事業成果指標 ①「みんなで参画ウィーク」に取組みを行った校区数 ■目標値 29校区 <H29:27校区> ②東区における地域諸団体等の女性の就任率 ■目標値 前年度実績以上 <H29:18.3%></p>	<p>1 「東区男女共同参画連絡協議会」の活動支援 定例会の開催支援(情報提供、資料作成、連絡調整等) ※毎月開催 委員28人<H29:27人></p> <p>2 意識啓発・人材育成 ①男女共同参画講演会「東区のつどい」 開催日:平成30年10月31日 参加者:288人<H29:340人> 内容: 【第1部】「笑顔で語ろう男女共同参画」 講師:粗忽家勸心氏 【第2部】「生き残るのは女です」 講師:三浦清一郎氏</p> <p>②地域リーダー育成研修会 開催日:平成31年2月3日 参加者:61人<H29:97人> 内容:「シングル女性の貧困」 講師:野依 智子氏</p> <p>③日本女性会議への東区男女共同参画連絡協議会委員の派遣:3人<H29:3人> 開催日:平成30年10月12日~14日</p> <p>④広報誌(あい)発行による啓発活動</p> <p>⑤その他 生涯学習推進課所管の「男女共同参画社会づくり講座」に東区男女共同参画連絡協議会が協力 開催日:平成31年1月23日, 2月5日, 2月19日 参加者:201人<H29:336人></p> <p>3 事業成果指標実績 ①「みんなで参画ウィーク」に取組みを行った校区数:29校区<H29:27校区> ②東区における地域諸団体等の女性の就任率:18.9%<H29:18.3%></p>	B	東)地域支援課		
		予算額	30年度 668千円	29年度 < 725千円 >		
基本目標		1	施策の方向	2	具体的施策	5
基本目標		1	施策の方向	3	具体的施策	9
基本目標		3	施策の方向	2	具体的施策	35
基本目標		6	施策の方向	1	具体的施策	54

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額		4 達成度	5 事業実施担当課	
博多区男女共同参画代表者会活動支援及び校区活動の支援	<p>【事業目的】 校区が主体となった男女共同参画の推進。</p> <p>【事業目標】 地域における男女共同参画の意識を高めるとともに、女性リーダーの育成と活躍を支援し男女が共に支えあい、安心して暮らせる社会を目指す。</p>	<p>①役員会及び定例会 各事業の協議及び報告と校区活動の情報交換等 年4回 <4回></p> <p>②男女共同参画講演会(研修会) 参加者95名<89名> 講演テーマ:「多様な性で生きる私たちセクシュアルマイノリティ」~子どもたちの人権とは~ 講師:三浦 暢久氏 対象:校区男女共同参画委員、自治協議会長、公民館長・主事、空港周辺共同利用会館長</p> <p>③日本女性会議への参加 参加者3名 <4名></p> <p>④区男女共同参画代表者会と自治協議会との意見交換会 講師:佐藤 倫子氏 内容:「男女共同参画社会とは?」(オリエンテーション) 「避難所運営をやってみよう!」(グループワーク) 「第4ブロック」参加者78名 <「第3ブロック」参加者40名></p> <p>⑤視察研修 参加者45名 <34名> 視察先:ケアプランセンターたんがく 理事長 樋口千恵子氏 久留米市男女平等推進センター</p> <p>⑥各校区の情報共有 各校区の広報紙(年間事業報告など)を一つにまとめて綴り、各校区にて保有。</p> <p>⑦区事業への協力参加 博多区市民どんたく隊への参加 18名<15名></p>	B	博)企画振興課		
		予算額	30年度 638千円	29年度 < 672千円 >		
基本目標		1	施策の方向	2	具体的施策	5
基本目標		1	施策の方向	3	具体的施策	9
基本目標		3	施策の方向	2	具体的施策	35
基本目標		6	施策の方向	1	具体的施策	54

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課																																	
中央区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	<p>【事業目的】 校区における男女共同参画の推進</p> <p>【事業目標】 ・校区が主体的に活動するため、情報交換や交流の場を支援していく。 ・校区状況に即した支援を行うため校区状況の把握に努めるとともに、世情に合った情報発信を行っていく。</p>	<p>①定例会、役員会の開催(月1回) ②日本女性会議2018への委員派遣1名(1名) ③中央区安全・安心フェスタ2018ブース出展 会場:九電記念体育館 来場者:約450名(450名) ④中央区男女共同参画研修会 「男と女のいい関係 これからの男女の生き方」 講師:夫婦問題相談室 ワイズフェアリー代表 玉井 洋子さん 参加者60名 ⑤地域活動応援事業 「誰もが安心できる避難所づくり講座」全3回(8・9・10月) 参加者50名(27名) ⑥区事業への協力参加 中央区どんたく隊パレード 28名(33名) 市二役等歓迎セレモニー 11名(13名)</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">予算額</td> <td colspan="2">30年度</td> <td colspan="2">29年度</td> </tr> <tr> <td colspan="2">865千円</td> <td colspan="2">984千円</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>基本目標</td> <td>1</td> <td>施策の方向</td> <td>2</td> <td>具体的施策</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1</td> <td>施策の方向</td> <td>3</td> <td>具体的施策</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3</td> <td>施策の方向</td> <td>2</td> <td>具体的施策</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>6</td> <td>施策の方向</td> <td>1</td> <td>具体的施策</td> <td>54</td> </tr> </table>	予算額	30年度		29年度		865千円		984千円		基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5	基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	9	基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35	基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54	B	中)企画振興課
予算額	30年度			29年度																																	
	865千円		984千円																																		
基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5																																
基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	9																																
基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35																																
基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54																																
南区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	<p>【事業目的】 平成20年度に南区男女共同参画連絡会を設立。校区主体で男女共同参画を推進していくことを目的としている。</p> <p>【事業目標】 区は連絡会の事務局として支援を行うとともに、地域活動サポート講座等の区主催事業を実施し、校区における男女共同参画推進活動の充実を目指す。</p>	<p>全体会や学習会、ブロック会にて情報交換、グループワークなどを実施した。</p> <p>1. 区主催事業 ①地域活動サポート講座 2月に開催し、校区の男女協委員だけでなく、自治協役員やPTAなどの参加があった。 2. 南区男女共同参画連絡会の活動支援 ①全体会 年2回開催(5月、3月) 連絡会の活動内容や方向性について、各校区の意見を集約 ②学習会 年5回実施(6月、7月、9月、12月、1月) 「防災」等、身近なテーマから男女共同参画について考えるものや、今後の活動の参考とするため、各校区の実状等に関する意見交換を実施した。うち、6月は新委員対象の研修会を実施。 ③役員会 年4回開催</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">予算額</td> <td colspan="2">30年度</td> <td colspan="2">29年度</td> </tr> <tr> <td colspan="2">774千円</td> <td colspan="2">798千円</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>基本目標</td> <td>1</td> <td>施策の方向</td> <td>2</td> <td>具体的施策</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1</td> <td>施策の方向</td> <td>3</td> <td>具体的施策</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3</td> <td>施策の方向</td> <td>2</td> <td>具体的施策</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>6</td> <td>施策の方向</td> <td>1</td> <td>具体的施策</td> <td>54</td> </tr> </table>	予算額	30年度		29年度		774千円		798千円		基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5	基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	9	基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35	基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54	B	南)企画振興課
予算額	30年度			29年度																																	
	774千円		798千円																																		
基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5																																
基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	9																																
基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35																																
基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54																																

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課																																	
城南区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	<p>【事業目的】 校区における男女共同参画の推進。</p> <p>【事業目標】 ・各校区の自治協議会において、男女共同参画を推進する活動が実施できるよう支援する。 ・地域活動において、男女が共に、指導的立場に立つて幅広く活躍できるよう支援する。</p>	<p>1 城南区男女共同参画連絡会の活動支援 (1)定例会(10回) 校区活動報告、情報交換、行政からの情報提供、学習会。 (2)啓発 校区団体活動紹介パネルの展示等</p> <p>2 区主催事業 ※人数の◇内は前年度人数 (1)推進研修 テーマ:「共に暮らす、共に作る!! 担い手は、一人ひとり~防災・復興・まちづくり~」 講師:中嶋 玲子氏(福岡県男女共同参画センター「あすばる」元館長) 対象:各校区男女共委員、自治会・町内会長等 参加者数:83名(74名) (2)日本女性会議への派遣 参加者数:2名(2名) (3)講演会及び日本女性会議報告会 I部 日本女性会議報告会 II部 講演会 テーマ:「文化こそが差別の原点~『変わってしまった女』と『変わりたくない男』~」 講師:三浦 清一郎氏(生涯学習通信「風の便り」編集長) 対象:各校区男女協委員、自治協関係者、公民館職員等 参加者数:119名(100名)</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">予算額</td> <td colspan="2">30年度</td> <td colspan="2">29年度</td> </tr> <tr> <td colspan="2">961千円</td> <td colspan="2">< 961千円 ></td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>基本目標</td> <td>1</td> <td>施策の方向</td> <td>2</td> <td>具体的施策</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1</td> <td>施策の方向</td> <td>3</td> <td>具体的施策</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3</td> <td>施策の方向</td> <td>2</td> <td>具体的施策</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>6</td> <td>施策の方向</td> <td>1</td> <td>具体的施策</td> <td>54</td> </tr> </table>	予算額	30年度		29年度		961千円		< 961千円 >		基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5	基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	9	基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35	基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54	B	城)地域支援課
予算額	30年度			29年度																																	
	961千円		< 961千円 >																																		
基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5																																
基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	9																																
基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35																																
基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54																																

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課	
早良区男女共同参画をすすめる会活動支援及び校区活動の支援	<p>【事業目的】</p> 校区男女共同参画推進活動の活性化。	(1)全体会(年6回)〈6回〉 各校区活動報告、情報交換 (2)委員研修会(1回)〈2回〉 講師:佐藤 倫子さん (市共創地域づくりアドバイザー) (3)ブロック別研修会 ①Bブロック(有田公民館)60名〈60名〉 「一人ひとりがイキイキと輝くために セクシュアルマイノリティって何?」 講師:三浦 暢久さん(NPO法人カラフルチェンジラポ代表理事) ②Cブロック(原西公民館)60名〈60名〉 「HUGを通して考える災害とジェンダー」 講師:武藤 桐子さん (福岡ジェンダー研究所)Dブロック ③Dブロック(早良市民センターホール)200名〈60名〉 「男性学の視点から男性の仕事中心の生き方を見直す ～男女共同参画 × 男性学～」 講師:田中 俊之さん (大正大学心理社会学部准教授) (4)日本女性会議2018金沢 委員1名派遣(1名) 男女共同参画フォーラム(国立女性教育会館: NWEC) 委員2名派遣(2名) (5)広報紙「かたらい」発行(年2回)〈2回〉 (6)男女共同参画映画上映会 「チョコレートーナツ」(300名)〈300名〉 (7)早良区男女共同参画講演会(200名)〈300名〉 ①男女共同参画クイズ ②寸劇「モモタロー・ノー・リターン」 ③地域における男女共同参画がなぜ必要か～地域活動に関わる皆さんに聴いてほしいこと～ 講師:萩原 なつ子さん (立教大学社会学部教授) ④「地域活動と男女共同参画」パネル展			B	早	
		【事業目標】					
		校区男女共同参画推進組織において、下記の視点に基づいた取組を実施する。					
		① 男女共同参画について「考える」機会を提供(研修会・ワークショップ等の開催)。					
		② 学びと気づきに努め、その効果を「発信」する(積極的な広報)。					
③ 公民館や校区の各団体との「連携」(諸団体と共同での研修実施)。							
④ 「男女共同参画の視点」をもって校区行事へ参画。							
		予算額	30年度 1,251千円	29年度 <1,264千円>			
基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5		
基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	9		
基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35		
基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54		

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課	
西区男女共同参画をすすめる会活動支援及び校区活動の支援	<p>【事業目的】</p> 男女共同参画社会の実現に向けての取り組みを推進すること。	1. 西区男女共同参画フェスティバル2018 来場者 約200名 ・朗読劇「備えあれば憂いは…?」 出演:西区男女共同参画をすすめる会委員 ・講演会「大災害が起きたとき、本当に命と健康を守れますか?～高齢者・障がい者・子ども・女性などの視点から～」 講師:減災と男女共同参画研修推進センター 共同代表 早稲田大学 地域社会と危機管理研究所 招聘研究員 浅野 幸子 氏 2. 西区自治協議会との意見交換・交流会 参加者 54人(自治協:31人 男女協:23人) (41人(自治協:18人 男女協:23人)) 内容:避難所の課題と避難所のあまし。 3. 日本女性会議2018かなざわ 参加者3名 4. 委員交流・意見交換会 ①9月委員交流・意見交換会 36名〈34名〉 アミカス寸劇隊による寸劇DVDを鑑賞後、グループワーク。 ②3月委員交流会・意見交換会 40名〈36名〉 テーマ『1年間を振り返って』 5. 全体会 全体会(6月) 37名〈33名〉 ・役員選出 ・平成30・31年度 テーマ決め ・実行委員会役員決め・写真撮影 全体会(3月委員交流会終了後) 40名〈33名〉 ・平成30年度事業報告 ・平成31年度事業計画 7. 広報紙「なぎさ」 55号・56号(各号6750部)発行。 年2回、9月・3月に発行している。 各校区での世帯回覧、校区自治協議会等への配布、公民館等公共施設での配布。 8. 西区男女共同参画推進奨励賞 受賞者:3名			B	西	
		【事業目標】					
		自治協議会会長、各種団体の校区代表及び会長並びに公民館長等のいわゆる地域リーダーへ就任できる女性を育成する。					
		30年度 <1,135千円>	29年度 <1,192千円>				
基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5		
基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	9		
基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35		
基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54		

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課
男女共同参画社会づくり講座	<p>【事業目的】 男女が互いにその人権を尊重しながら責任も分かち合い、性別にかかわらずその個性と能力を十分に発揮できる社会の実現のため家庭や地域、職場で実践できることを考える</p> <p>【事業目標】 市民センターにおける男女共同参画講座・講演会の実施(東区のみ主催事業を実施している)</p>	<p>男女共同参画社会づくり講座</p> <p>○ 第1回(1/23) さんかくいいね! ～男女共同参画が実現したら～ NPO法人福岡ジェンダー研究所 理事 倉 富 史 枝 氏</p> <p>○ 第2回(2/5) 避難所運営をしてみよう Edu代表、福岡教育大学非常勤講師 佐 藤 倫 子 氏</p> <p>○ 第3回(2/19) 目指せ! になりたい自分 ～家族からのエール・アライのサポート～ NPO法人LGBTの家族と友人をつなぐ会 坂 口 由 美 子 氏 古 野 ひとみ 氏</p> <p>参加者人数 全3回:201名(全3回:300名)</p>			A	東)生涯学習推進課
		予算額	30年度 40千円	29年度 40千円		
	基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5
市民センターにおける男女共同参画講座・講演会	<p>【事業目的】 校区男女共同参画推進活動の活性化。</p> <p>【事業目標】 聴講者のうち、講演会によって男女共同参画に対する理解が深まったと回答した人の割合が70%以上。</p>	<p>1 男女共同参画映画上映会 300名(300名) 「チョコレートドーナツ」</p> <p>2 早良区男女共同参画講演会200名(300名) (1)早良区男女共同参画をすすめる会 活動報告 (2)早良区男女共同参画をすすめる会委員による ①男女共同参画クイズ ②寸劇「モモタロー・ノーリターン」 (3地域における男女共同参画がなぜ必要か)～地域活動に関わる皆さんに聴いてほしいこと～ 講師:萩原 なつ子さん (立教大学社会学部教授) (4)「地域活動と男女共同参画」パネル展 ・聴講者アンケート98名中「男女共同参画への理解が深まった」と回答(79.26%)</p>			A	早)地域支援課
		予算額	30年度 423千円	29年度 < 454千円 >		
	基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課
人権尊重週間「人権を尊重する市民の集い」	<p>【事業目的】 12月4日から10日までを「人権尊重週間」と位置づけ、福岡市人権尊重推進委員会(34機関・団体)が中心になって、「人権が真に尊重され、差別のない住みよい福岡市の実現を目指して」を推進すべく実施するもの。</p> <p>【事業目標】 福岡市人権尊重週間行事に関するアンケートにおける「大変満足だった」「まあ満足だった」の割合85.0%</p>	<p>各区において人権尊重週間「人権を尊重する市民の集い」を実施した。</p> <p>参加者数 2,741人(<2,306人> 講演満足度(アンケートにおける「大変満足だった」「まあ満足だった」の割合) 87%(<87%></p>			A	市)人権啓発センター
		予算額	30年度 2,732千円	29年度 < 2,732千円 >		
	基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5
人権総合講座	<p>【事業目的】 市民一人ひとりの人権が真に尊重される社会の実現を目指し、人権意識の高揚を図るため、市民を対象に、日頃から人権問題を自分自身の問題として捉え、人権に関わる問題を総合的に学ぶことができる機会を提供するもの。</p> <p>【事業目標】 「よく理解できた」「だいたい理解できた」人の割合を90%以上にする。</p>	<p>人権意識の高揚を図るための講座を実施した。</p> <p>参加者数 延べ279人(全6回) <延べ274人(全6回)> 受講者の理解度 89.7%(<95.4%></p>			A	市)人権啓発センター
		予算額	30年度 532千円	29年度 < 532千円 >		
	基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5
	基本目標	2	施策の方向	4	具体的施策	29

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課		
具体的施策 6 公民館における取組の推進								
公民館における男女共同参画学習講座	【事業目的】 公民館主催事業による男女共同参画の推進。 【事業目標】 公民館主催事業(男女共同参画講座)実施館数の増加。	公民館主催事業において、男女共同参画学習講座を実施。		B	市)公民館支援課			
		公民館数	43館 (45館)					
		回数	158回 (159回)					
		参加人数	4,731人 (4,716人)					
予算額	30年度	29年度						
		57,801千円の一部	<58,176千円の一部>					
基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	6			
基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	55			
具体的施策 7 男女共同参画に関する調査・研究								
男女共同参画社会に関する市民意識調査	【事業目的】 男女共同参画の現状を把握し、今後の男女共同参画推進のための施策を実施する上での基礎資料とする。 【事業目標】 施策に反映できる、より有効な調査項目を検討し、実施する。	男女共同参画に係る施策を展開する上での基礎資料とするため5年ごとに調査を実施。		A	市)男女共同参画課			
		○平成30年度調査 ※「市政に関する意識調査」内で実施 (調査期間:平成30年6月15日～6月30日) ・調査対象者数 4,500人 ・回収率 51.1% ・設問数(男女共同参画社会について) 20問						
		予算額	30年度			29年度		
			3,315千円			—		
基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	7			
女性労働実態調査	【事業目的】 事業所における従業員の就業実態を把握し、今後の男女共同参画推進のための施策を実施する上での基礎資料とする。 【事業目標】 施策に反映できる、より有効な調査項目を検討し、実施する。	市内事業所における従業員の就業実態を把握し、男女共同参画に係る施策を展開する上での基礎資料とするため5年ごとに調査を実施。		—	市)女性活躍推進課			
		○平成26年度調査 1. 郵送調査 (1)調査期間:平成26年11月27日～12月16日 (2)調査対象 ①市内事業所:2,000社(回収率 30.9%) ②女性従業員:4,000人(回収率 29.3%) ③男性従業員:4,000人(回収率 26.3%) ④パートタイム労働者:2,000人(回収率15.9%)						
		2. インタビュー調査 (1)企業インタビュー ①調査期間:平成26年12月22日～平成27年1月25日 ②調査対象:市内事業所の経営者人事部門50社 (2)従業員インタビュー ①調査期間:平成26年12月20日～21日 ②市内で働く人:50人(男性25人 女性25人)						
		予算額	30年度			29年度		
		—	—					
基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	7			

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課		
男女共同参画データブックの作成	【事業目的】 地域における男女共同参画活動の支援。 【事業目標】 地域における男女共同参画活動に役立つ情報の提供を目指す。	男女共同参画に関して様々な機関で実施された調査結果をまとめたデータ集を作成した。		A	市)事業推進課			
		予算額	30年度			29年度		
			59,992千円の一部			—		
		基本目標	1			施策の方向	2	具体的施策
地域における男女共同参画に関するプログラム集の作成	【事業目的】 地域における男女共同参画活動の支援。 【事業目標】 地域における男女共同参画活動に役立つ情報の提供を目指す。	隔年で実施のため、30年度は作成なし。		—	市)事業推進課			
		予算額	30年度			29年度		
			—			<55,994千円の一部>		
		基本目標	1			施策の方向	2	具体的施策
		6	施策の方向	1	具体的施策	54		
具体的施策 8 男女共同参画に関する広報と情報提供								
「ユニバーサルデザインに配慮した印刷物作成の手引き」の周知	【事業目的】 市が発行する印刷物をユニバーサルデザインに配慮されたものにする。 【事業目標】 「ユニバーサルデザインに配慮した印刷物作成の手引き」の周知を図る。	平成21年10月に「ユニバーサルデザインに配慮した印刷物作成の手引き」を改訂発行した。また、市職員を対象とした研修を実施し、手引きの内容説明及び実際の印刷物を見ながらアドバイスをを行った。研修参加者 計 212名(250名)また、全庁OA(市職員向け)に手引きを掲載し、全課に周知している。		B	市長)広報課			
		予算額	29年度			30年度		
			—			—		
		基本目標	1			施策の方向	2	具体的施策
		1	施策の方向	3	具体的施策	11		

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額				4 達成度	5 事業実施担当課		
ユニバーサル都市・福岡の推進	<p>【事業目的】 年齢、性別、能力、背景などに関わらず、すべての人にやさしいまち「ユニバーサル都市・福岡」の実現。</p> <p>【事業目標】 ・ユニバーサルデザインの概念の理解度：65%（令和2年度） ・ユニバーサルデザインの取組みへの評価：58%（令和2年度）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサル都市・福岡賞の実施 ・ユニバーサル都市・福岡フェスティバルの開催 実施期間：平成30年10月1日～11月11日 参加者数：145,241名 <29年度 80,948名> ・ユニバーサルデザイン見本市の開催 ・ユニバーサル都市・福岡とパラスポーツの祭典への出席 ・ふくおかUD探検隊！の実施 ・ユニバーサル都市・福岡ラジオの放送 ・ユニバーサル都市・福岡の推進に資する市の取組みのPR動画作成 ・外国人向けのトイレマナーを記載したロゴマーク入りの啓発ステッカー及び窓口ステッカー等の掲出 掲出数：3,795枚 <29年度1,478枚> ・小学4年生向け副読本の作成・配布 				B	総)企画調整部		
		予算額	30年度	29年度					
			9,000千円	<10,935千円>					
		基本目標	1	施策の方向	2			具体的施策	8
		基本目標	5	施策の方向	1			具体的施策	50
行政広報物における表現のガイドラインの周知	<p>【事業目的】 行政広報物の作成において、固定観念にとらわれない、男女の多様なイメージが社会に浸透していくような表現を促す。</p> <p>【事業目標】 市職員が必要に応じて閲覧できるよう全庁OA等を活用し周知を図っていく。</p>	<p>「行政広報物における表現のガイドライン」を全庁OA(市職員向け)に掲載するとともに、年度当初に通知し、周知している。 A4版(全7項 ※福岡県と北九州市と平成12年共同製作) (平成19年改訂)</p> <p>行政広報物作成の際は、企画・制作を請け負う印刷事業者や広告代理店等に対しても同ガイドラインを配布することとしている。</p>				B	市)男女共同参画課		
		予算額	30年度	29年度					
			-	-					
		基本目標	1	施策の方向	2			具体的施策	8
		基本目標	1	施策の方向	3			具体的施策	11

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額				4 達成度	5 事業実施担当課		
市政だよりによる広報	<p>【事業目的】 男女共同参画の必要性を広く市民が共感できるように、様々な情報提供を行う。</p> <p>【事業目標】 効果的なタイミングに広報を行うように工夫する。</p>	<p>男女共同参画推進にかかる市政だよりの広報 広報実績 計 4回掲載<計20回></p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性の視点を活かした防災ワークショップ(ハバママ編)(4/1号) ・地域女性活躍チャレンジ塾(7/15号) ・市男女共同参画週間「みんなで参画ウィーク」の周知(10/15号) <p>その他(市後援事業など) 1件</p>				A	市)男女共同参画課、女性活躍推進課		
		30年度	29年度						
			-						
		基本目標	1	施策の方向	2			具体的施策	8
		基本目標	4	施策の方向	2			具体的施策	44
市ホームページでの情報提供	<p>【事業目的】 男女共同参画の必要性を広く市民が共感できるように、様々な情報提供を行う。</p> <p>【事業目標】 関連部署とリンクさせるなど利便性を向上させ、市民が見やすく、分かりやすいホームページとなるよう工夫する。</p>	<p>本市の男女共同参画及び女性活躍推進にかかる情報に関して、福岡市ホームページ及び福岡市の男女共同参画ホームページにて情報を発信している。 福岡市トップページ〜くらし・手続き〜人権・男女共同参画 (30年度の主な掲載内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画基本計画(第3次) ・男女共同参画審議会 ・男女共同参画推進協議会 ・ふくおか女性活躍NEX企業 見える化サイト ・一般事業主行動計画策定支援セミナーの開催及び個別訪問型ワークショップの周知 ・女性活躍推進講演会の周知 ・社会貢献優良企業優遇制度(次世代育成・男女共同参画支援事業)の申請受付の周知 				A	市)男女共同参画課、女性活躍推進課		
		予算額	30年度	29年度					
			-	-					
		基本目標	1	施策の方向	2			具体的施策	8
		基本目標	4	施策の方向	2			具体的施策	44

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額				4 達成度	5 事業実施担当課			
出前講座	【事業目的】 男女共同参画社会や本市施策について、周知を図る。 【事業目標】 受講者の満足度の向上を図る。	実施回数 4件<-> 参加者数 143人<-> 受講者の満足度 99.2%<-> ※平成29年度については、申し込みなし			A	市)男女共同参画課				
			予算額	30年度			29年度			
			基本目標	1			施策の方向	2	具体的施策	8
			基本目標	6			施策の方向	1	具体的施策	54
			基本目標	6			施策の方向	1	具体的施策	55
基本目標	6	施策の方向	2	具体的施策	57					
出前講座	【事業目的】 地域における男女共同参画を推進。 【事業目標】 受講者の理解向上を促す。	・出前講座 5校区 88人受講<11件 325人受講> 受講者の満足度98%			A	市)事業推進課				
			予算額	30年度			29年度			
			基本目標	1			施策の方向	2	具体的施策	8
			基本目標	6			施策の方向	1	具体的施策	54
			基本目標	6			施策の方向	1	具体的施策	55
基本目標	6	施策の方向	2	具体的施策	57					
インターネットによる広報 (アミカスホームページなど)	【事業目的】 アミカスの施設案内や、アミカス事業の情報を発信する。 【事業目標】 ホームページのアクセス件数250,000件、メールマガジンの登録者数1,500件を目指す。	ホームページ アクセス件数 268,609件<224,981件> メールマガジン 登録者数 1,649件<1,487件> フェイスブックによる広報			A	市)事業推進課				
			予算額	30年度			29年度			
			基本目標	1			施策の方向	2	具体的施策	8
			基本目標	6			施策の方向	1	具体的施策	54
			基本目標	6			施策の方向	1	具体的施策	55
基本目標	6	施策の方向	2	具体的施策	57					
情報提供事業	【事業目的】 地域等における男女共同参画を推進。 【事業目標】 依頼に対し適切な人材を紹介する。	・地域等で男女共同参画を推進し、女性の参画を促進するため、アミカスの人材情報を提供。 4件 5人紹介<4件 5人紹介>			A	市)事業推進課				
			予算額	30年度			29年度			
			基本目標	1			施策の方向	2	具体的施策	4
			基本目標	1			施策の方向	2	具体的施策	8
			基本目標	5			施策の方向	1	具体的施策	49
			基本目標	6			施策の方向	1	具体的施策	54
			基本目標	6			施策の方向	2	具体的施策	57

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額				4 達成度	5 事業実施担当課			
広報啓発紙の発行	【事業目的】 男女共同参画に関する広報・啓発を行う。 【事業目標】 男女共同参画の啓発につながる紙面づくりを目指す。	アミカスタイムズの発行 年2回 5,000部<年3回7,000~5,000部>			A	市)事業推進課				
			予算額	30年度			29年度			
			基本目標	1			施策の方向	2	具体的施策	8
			基本目標	3			施策の方向	1	具体的施策	33
			基本目標	6			施策の方向	1	具体的施策	55
アミカス図書室による情報の提供	【事業目的】 男女共同参画やジェンダー(社会的性別)に関する基礎文献資料の充実を図る。 【事業目標】 固定的性別役割分担意識が解消され、誰もが個性と能力を發揮できる社会を実現するための情報を提供する。	男女共同参画や女性問題に関する図書・資料等を収集し、貸出・閲覧・レファレンスを行った。 蔵書数: 46,641冊<45,607冊> 貸出数: 46,824冊<48,270冊> レファレンス受付(女性問題関連)0件<3件>			B	市)事業推進課				
			予算額	30年度			29年度			
			基本目標	1			施策の方向	2	具体的施策	8
			基本目標	6			施策の方向	1	具体的施策	54
			基本目標	6			施策の方向	2	具体的施策	57
アミカス地域支援事業	【事業目的】 地域における男女共同参画を推進	・男女共同参画推進サポーター派遣事業 10件 353人受講<9件 162人受講> ・寸劇隊派遣事業 12件 426人受講<13件 481人受講> ・校区男女協と校区諸団体との連携支援事業 9件 307人受講<12件 480人受講> ・男女共同参画活動コーディネーター派遣事業 1校区<3校区> ・男女協応援プチセミナー 11校区 188人受講 ・男女共同参画つうしん 年5回発行			B	市)事業推進課				
			予算額	30年度			29年度			
			基本目標	1			施策の方向	2	具体的施策	4
			基本目標	1			施策の方向	2	具体的施策	8
			基本目標	1			施策の方向	3	具体的施策	9
			基本目標	6			施策の方向	1	具体的施策	54
			基本目標	6			施策の方向	1	具体的施策	55
基本目標	6	施策の方向	2	具体的施策	57					

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課
ココロセンターだより	<p>【事業目的】センターの事業紹介をはじめ、人権啓発情報を提供し、市民の人権意識の向上を図る。</p> <p>【事業目標】センターの季刊紙として定着しており、今後ともセンターの事業紹介や様々な人権啓発の情報発信ができる魅力ある紙面づくりを図り、市民啓発を推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・6月、9月、12月、3月の年4回発行 ・発行部数各4,000部(4,000部) ・ハートフルフェスタや人権尊重週間行事、人権啓発推進指導員のコラム、ココロセミナー紹介、ココロキャンパス等実施事業の特集記事や人権啓発地域推進組織の取組紹介等を行った。 ・配布先：公民館、市民センターなど、市の公共施設 	A		市)人権啓発センター	
	基本目標	1	30年度 428千円	29年度 < 428千円 >	8	
ラジオ番組「こころのオルゴール」	<p>【事業目的】マスメディアを活用した市民の人権意識の啓発。</p> <p>【事業目標】わかりやすい番組内容、より興味をひく話題を提供することにより、市民の人権意識の向上をはかる。</p>	<p>様々な人権問題をテーマにしたシナリオを全20本制作し、民放ラジオ2局で66回放送した。</p> <p>うち、女性に関する問題をテーマとしたもの2本<2本>制作 6回<3回>放送</p>	B		市)人権啓発センター	
	基本目標	1	30年度 9,000千円	29年度 < 9,000千円 >	8	
	基本目標	1	30年度 9,000千円	29年度 < 9,000千円 >	11	
「まなびアイふくおか」による広報	<p>【事業目的】ホームページ「まなびアイふくおか」、情報誌「まなびアイふくおか」、市政だより等を通じて、福岡都市圏の様々な機関・団体が開催する男女共同参画に関する事業を紹介する。</p> <p>【事業目標】役立つ情報の提供を目指す。</p>	<p>「福岡市学習情報提供システム まなびアイふくおか(ホームページ)」の講座・イベント情報、情報誌「まなびアイふくおか」及び市政だより等のなかで、男女共同参画に関する事業を紹介した。</p> <p>1 ホームページアクセス数 1,101,344件(1,153,864件)</p> <p>2 情報誌 ・発行回数：年3回(年2回) ・発行部数：年3,145部(2,275部) ・配布先：情報プラザ、区役所、市民センター、総合図書館等</p>	A		教)生涯学習課	
	基本目標	1	30年度 108千円	29年度 < 260千円 >	8	

施策の方向 3 市民等との連携・共働の推進

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課
<p>具体的施策 9 市民団体、NPO、自治協議会等との連携・共働</p>						
市民グループ活動支援事業(アマカス)	<p>【事業目的】市民グループの活動を支援することにより広く男女共同参画の認識を深め、男女共同参画社会の実現を促進。</p> <p>【事業目標】イベント部門40企画を支援。</p>	<p>イベント部門：30企画<35企画> 事業参加者数：1,600人 <1,847人> 報告書：500部発行<500部></p>	B		市)事業推進課	
	予算額	30年度 1,029千円	29年度 < 1,286千円 >			
	基本目標	1	30年度 1,029千円	29年度 < 1,286千円 >	3	
	基本目標	1	30年度 1,029千円	29年度 < 1,286千円 >	9	
	基本目標	1	30年度 1,029千円	29年度 < 1,286千円 >	12	
	基本目標	1	30年度 1,029千円	29年度 < 1,286千円 >	13	
	基本目標	2	30年度 1,029千円	29年度 < 1,286千円 >	29	
	基本目標	3	30年度 1,029千円	29年度 < 1,286千円 >	35	
	基本目標	3	30年度 1,029千円	29年度 < 1,286千円 >	39	
アマカス地域支援事業	<p>【事業目的】地域における男女共同参画を推進</p> <p>【事業目標】派遣件数60件を目指す。</p>	<p>・男女共同参画推進サポーター派遣事業 10件 353人受講(9件 162人受講) ・寸劇隊派遣事業 12件 426人受講(13件 481人受講) ・校区男女協と校区諸団体との連携支援事業 9件 307人受講(12件 480人受講) ・男女共同参画活動コーディネーター派遣事業 1校区(3校区) ・男女協応援プチセミナー 11校区 188人受講 ・男女共同参画つうしん 年5回発行</p>	B		市)事業推進課	
	予算額	30年度 59,992千円の一部	29年度 < 55,994千円の一部 >			
	基本目標	1	30年度 59,992千円の一部	29年度 < 55,994千円の一部 >	4	
	基本目標	1	30年度 59,992千円の一部	29年度 < 55,994千円の一部 >	8	
	基本目標	1	30年度 59,992千円の一部	29年度 < 55,994千円の一部 >	9	
	基本目標	6	30年度 59,992千円の一部	29年度 < 55,994千円の一部 >	54	
	基本目標	6	30年度 59,992千円の一部	29年度 < 55,994千円の一部 >	55	
	基本目標	6	30年度 59,992千円の一部	29年度 < 55,994千円の一部 >	57	
男女共同参画講座(男女共同参画基礎講座)	<p>【事業目的】地域等における男女共同参画を推進。</p> <p>【事業目標】地域における男女共同参画の浸透を図る。</p>	<p>男女共同参画基礎講座 ・寸劇出演：福岡市男女共同参画推進サポーター ・講演会講師：木内 昇氏(作家) ・定員：200人 ・参加者：246人<284人></p>	B		市)事業推進課	
	予算額	30年度 59,992千円の一部	29年度 < 55,994千円の一部 >			
	基本目標	1	30年度 59,992千円の一部	29年度 < 55,994千円の一部 >	3	
	基本目標	1	30年度 59,992千円の一部	29年度 < 55,994千円の一部 >	4	
	基本目標	1	30年度 59,992千円の一部	29年度 < 55,994千円の一部 >	9	

基本目標1

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課			
人権啓発センター利用登録団体との共働事業	<p>【事業目的】 利用登録団体との共働により、効果的な市民啓発を行う。</p> <p>【事業目標】 「市民・行政共働型」啓発をさらに効果的に推進する。 講演会開催 8団体 交流ブース出展 50団体</p>	ハートフルフェスタ福岡2018の実施にあたり、企画委員会を中心に、「市民・行政共働型」イベントとして内容を創意工夫するとともに、利用登録団体の自主性を尊重して事業を実施した。			B	市)人権啓発センター			
		利用登録団体による講演会開催 人権啓発センター研修室等 4団体<5団体>							
		利用登録団体による交流ブース等 18団体<34団体>							
		予算額	30年度 8,000千円	29年度 8,000千円					
	基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	9			
共創自治協議会事業	<p>【事業目的】 自治協議会共創補助金の交付を通じて、自治協議会が行う男女共同参画の推進に関する取組みを支援した。 自治協議会が行う男女共同参画が推進される。</p> <p>【事業目標】 各校区の自治協議会において、男女共同参画を推進する活動が実施されるよう支援する。</p>	自治協議会共創補助金の交付を通じて、自治協議会が行う男女共同参画の推進に関する取組みを支援した。 共創補助金交付団体数 149/150団体<149/150団体>			A	市)コミュニティ推進課			
		予算額	30年度 524,028千円	29年度 < 522,875千円 >					
		基本目標	1	施策の方向			3	具体的施策	9
		基本目標	3	施策の方向			2	具体的施策	35
		基本目標	6	施策の方向			1	具体的施策	55

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課			
東区男女共同参画連絡協議会活動支援及び校区活動の支援	<p>【事業目的】 男女共同参画推進活動が校区全体の取組みとして行われ、意思決定過程に男女が共に参画し、男女共同参画の視点に立った地域の自治が行われること</p> <p>【事業目標】 1 施策成果指標 男女の固定的な役割分担意識の解消度(「男は仕事、女は家庭を守るべき」という固定観念を持たない市民の割合) ■目標値 男性70% 女性75% 2 事業成果指標 ①「みんなで参画ウィーク」に取組みを行った校区数 ■目標値 29校区 <H29:27校区> ②東区における地域諸団体等の女性の就任率 ■目標値 前年度実績以上 <H29:18.3%></p>	1 「東区男女共同参画連絡協議会」の活動支援定例会の開催支援(情報提供、資料作成、連絡調整等) ※毎月開催 委員28人<H29:27人> 意識啓発・人材育成 ①男女共同参画講演会「東区のとしい」 開催日:平成30年10月31日 参加者:288人<H29:340人> 内容: 【第1部】「笑顔で語ろう男女共同参画」 講師:粗忽家勤心氏 【第2部】「生き残るのは女です」 講師:三浦清一郎氏 ②地域リーダー育成研修会 開催日:平成31年2月3日 参加者:61人<H29:97人> 内容:「シングル女性の貧困」 講師:野依 智子氏 ③日本女性会議への東区男女共同参画連絡協議会委員の派遣:3人<H29:3人> 開催日:平成30年10月12日~14日 ④広報誌(あい)発行による啓発活動 ⑤その他 生涯学習推進課所管の「男女共同参画社会づくり講座」に東区男女共同参画連絡協議会が協力 開催日:平成31年1月23日, 2月5日, 2月19日 参加者:201人<H29:336人> 3 事業成果指標実績 ①「みんなで参画ウィーク」に取組みを行った校区数:29校区<H29:27校区> ②東区における地域諸団体等の女性の就任率:18.9%<H29:18.3%>			B	東)地域支援課			
		予算額	30年度 668千円	29年度 < 725千円 >					
		基本目標	1	施策の方向			2	具体的施策	5
		基本目標	1	施策の方向			3	具体的施策	9
		基本目標	3	施策の方向			2	具体的施策	35
		基本目標	6	施策の方向			1	具体的施策	54

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課						
博多区男女共同参画代表者会活動支援及び校区活動の支援	<p>【事業目的】 校区が主体となった男女共同参画の推進。</p> <p>【事業目標】 地域における男女共同参画の意識を図るとともに、女性リーダーの育成と活躍を支援し男女が共に支えあえる社会を目指す。</p>	<p>①役員会及び定例会 各事業の協議及び報告と校区活動の情報交換等 年4回 <4回></p> <p>②男女共同参画講演会(研修会) 参加者95名<89名> 講演テーマ:「多様な性で生きる私たちセクシュアルマイノリティ」～子どもたちの人権とは～ 講師:三浦 暢久氏 対象:校区男女共同参画委員、自治協議会長、公民館長・主事、空港周辺共同利用会館長</p> <p>③日本女性会議への参加 参加者3名 <4名></p> <p>④区男女共同参画代表者会と自治協議会との意見交換会 講師:佐藤 倫子氏 内容:「男女共同参画社会とは?」(オリエンテーション) 「避難所運営をやってみよう!」(グループワーク)「第4ブロック」参加者78名<「第3ブロック」参加者40名></p> <p>⑤視察研修 参加者45名 <34名> 視察先:ケアプラセンターたんがく理事長 樋口千恵子氏 久留米市男女平等推進センター</p> <p>⑥各校区の情報共有 各校区の広報紙(年間事業報告など)を一つにまとめて綴り、各校区にて保有。</p> <p>⑦区事業への協力参加 博多区市民どんたく隊への参加 18名<15名></p>	B	博)企画振興課						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算額</th> <th>30年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>638千円</td> <td>< 672千円 ></td> </tr> </tbody> </table>	予算額	30年度	29年度		638千円	< 672千円 >		
予算額	30年度	29年度								
	638千円	< 672千円 >								
	基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5				
	基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	9				
	基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35				
	基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54				

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課						
中央区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	<p>【事業目的】 校区における男女共同参画の推進</p> <p>【事業目標】 ・校区が主体的に活動するため、情報交換や交流の場を支援していく。 ・校区状況に即した支援を行うため校区状況の把握に努めるとともに、世情に合った情報発信を行っていく。</p>	<p>①定例会、役員会の開催(月1回)</p> <p>②日本女性会議2018への委員派遣1名<1名></p> <p>③中央区安全・安心フェスタ2018ブース出展 会場:九電記念体育館 来場者:約450名<450名></p> <p>④中央区男女共同参画研修会 「男と女のいい関係 これからの男女の生き方」 講師:夫婦問題相談室 ワイズフェアリー代表 玉井 洋子さん 参加者60名</p> <p>⑤地域活動応援事業 「誰もが安心できる避難所づくり講座」全3回(8・9・10月) 参加者50名<27名></p> <p>⑥区事業への協力参加 中央区どんたく隊バレード 28名<33名> 市二役等歓迎セレモニー 11名<13名></p>	B	中)企画振興課						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算額</th> <th>30年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>865千円</td> <td>< 984千円 ></td> </tr> </tbody> </table>	予算額	30年度	29年度		865千円	< 984千円 >		
予算額	30年度	29年度								
	865千円	< 984千円 >								
	基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5				
	基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	9				
	基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35				
	基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54				

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課	
南区男女共同 参画連絡会活 動支援及び校 区活動の支援	<p>【事業目的】 平成20年度に南 区男女共同参画連 絡会を設立。校区 主体で男女共同参 画を推進していくこ とを目的としてい る。</p> <p>【事業目標】 区は連絡会の事 務局として支援を 行うとともに、地域 活動サポート講座 等の区主催事業を 実施し、校区にお ける男女共同参画 推進活動の充実を 目指す。</p>	<p>全体会や学習会、ブロック会にて情報交換、グ ループワークなどを実施した。</p> <p>1. 区主催事業 ①地域活動サポート講座 2月に開催し、校区の男女協委員だけではなく、 自治協役員やPTAなどの参加があった。 2. 南区男女共同参画連絡会の活動支援 ①全体会 年2回開催(5月, 3月) 連絡会の活動内容や方向性について、各校区 の意見を集約 ②学習会 年5回実施(6月, 7月, 9月, 12月, 1 月) 「防災」等、身近なテーマから男女共同参画につ いて考えるものや、今後の活動の参考とするた め、各校区の実状等に関する意見交換を実施し た。うち、6月は新委員対象の研修会を実施。 ③役員会 年4回開催</p>			B	南)企画振興 課	
		予算額	30年度 774千円	29年度 798千円			
		基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策			5
		基本目標	1 施策の方向	3 具体的施策			9
		基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策			35
基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策	54				

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課	
城南区男女共 同参画連絡会 活動支援及び 校区活動の支 援	<p>【事業目的】 校区における男女 共同参画の推進。</p> <p>【事業目標】 ・各校区の自治協 議会において、男 女共同参画を推進 する活動が実施で きるよう支援する。 ・地域活動におい て、男女が共に、 指導的立場に立っ て幅広く活躍でき るよう支援する。</p>	<p>1 城南区男女共同参画連絡会の活動支援 (1)定例会(10回) 校区活動報告、情報交換、行政からの情報提 供、学習会。 (2)啓発 校区団体活動紹介パネルの展示等</p> <p>2 区主催事業 ※人数の()内は前年度人数 (1)推進研修 テーマ:「共に暮らす、共に作る!! 担い手は、 一人ひとり~防災・復興・まちづくり~」 講師:中嶋 玲子氏(福岡県男女共同参画セン ター「あすばる」元館長) 対象:各校区男女共委員、自治会・町内会長 等 参加者数:83名(74名) (2)日本女性会議への派遣 参加者数:2名(2名) (3)講演会及び日本女性会議報告会 I部 日本女性会議報告会 II部 講演会 テーマ:「文化こそが差別の原点~『変わってし まった女』と『変わりたくない男』~」 講師:三浦 清一郎氏(生涯学習通信「風の便 り」編集長) 対象:各校区男女協委員、自治協関係者、 公民館職員等 参加者数:119名(100名)</p>			B	城)地域支援 課	
		予算額	30年度 961千円	29年度 < 961千円 >			
		基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策			5
		基本目標	1 施策の方向	3 具体的施策			9
		基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策			35
基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策	54				

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課
早良区男女共同参画をすすめる会活動支援及び校区活動の支援	<p>【事業目的】 校区男女共同参画推進活動の活性化。</p> <p>【事業目標】 校区男女共同参画推進組織において、下記の視点に基づいた取組を実施する。 ①男女共同参画について「考える」機会を提供(研修会・ワークショップ等の開催)。 ②学びと気づきに努め、その効果を「発信」する(積極的な広報)。 ③公民館や校区の各団体との「連携」(諸団体と共同での研修実施)。 ④「男女共同参画の視点」をもって校区行事へ参画。</p>	<p>(1)全体会(年6回)〈6回〉 各校区活動報告、情報交換 (2)委員研修会(1回)〈2回〉 講師:佐藤 倫子さん (市共創地域づくりアドバイザー) (3)ブロック別研修会 ①Bブロック(有田公民館)60名〈60名〉 「一人ひとりがイキイキと輝くために セクシュアルマイノリティって何?」 講師:三浦 暢久さん(NPO法人カラフルチェンジラボ代表理事) ②Cブロック(原西公民館)60名〈60名〉 「HUGを通して考える災害とジェンダー」 講師:武藤 桐子さん (福岡ジェンダー研究所)Dブロック ③Dブロック(早良市民センターホール)200名〈60名〉 「男性学の視点から男性の仕事中心の生き方を見直す ～男女共同参画×男性学～」 講師:田中 俊之さん (大正大学心理社会学部准教授) (4)日本女性会議2018金沢 委員1名派遣(1名) 男女共同参画フォーラム(国立女性教育会館:NWEC)委員2名派遣(2名) (5)広報誌「かたらい」発行(年2回)〈2回〉 (6)男女共同参画映画上映会 「チョコレートドーナツ」(300名)〈300名〉 (7)早良区男女共同参画講演会(200名)〈300名〉 ①男女共同参画クイズ ②寸劇「モモタロー・ノー・リターン」 ③地域における男女共同参画がなぜ必要か」～地域活動に関わる皆さんに聴いてほしいこと～ 講師:萩原 なつ子さん (立教大学社会学部教授) ④「地域活動と男女共同参画」パネル展</p>			B	早良区地域支援課
		予算額	30年度 1,251千円	29年度 <1,264千円>		
	基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5
	基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	9
	基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35
	基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課
西区男女共同参画をすすめる会活動支援及び校区活動の支援	<p>【事業目的】 男女共同参画社会の実現に向けての取り組みを推進すること。</p> <p>【事業目標】 自治協議会会長、各種団体の校区代表及び会長並びに公民館長等のいわゆる地域リーダーへ就任できる女性を育成する。</p>	<p>1. 西区男女共同参画フェスティバル2018 来場者 約200名 ・朗読劇「備えあれば憂いは…?」 出演:西区男女共同参画をすすめる会委員 ・講演会「大災害が起きたとき、本当に命と健康を守れますか?～高齢者・障がい者・子ども・女性などの視点から～」 講師:減災と男女共同参画研修推進センター 共同代表 早稲田大学 地域社会と危機管理研究所 招聘研究員 浅野 幸子 氏 2. 西区自治協議会との意見交換・交流会 参加者 54人(自治協:31人 男女協:23人) (41人(自治協:18人 男女協:23人)) 内容:避難所の課題と避難所のあらし 3. 日本女性会議2018かなざわ 参加者3名 4. 委員交流・意見交換会 ①9月委員交流・意見交換会 36名〈34名〉 アマカス寸劇隊による寸劇DVDを鑑賞後、グループワーク。 ②3月委員交流会・意見交換会 40名〈36名〉 テーマ『1年間を振り返って』 5. 全体会 全体会(6月) 37名〈33名〉 ・役員選出 ・平成30・31年度 テーマ決め ・実行委員会役員決め・写真撮影 全体会(3月委員交流会終了後) 40名〈33名〉 ・平成30年度事業報告 ・平成31年度事業計画 7. 広報紙「なぎさ」 55号・56号(各号6750部)発行。 年2回、9月・3月に発行している。 各校区での世帯回覧、校区自治協議会等への配布、公民館等公共施設での配布。 8. 西区男女共同参画推進奨励賞 受賞者:3名</p>			B	西区企画振興課
		予算額	30年度 <1,135千円>	29年度 <1,192千円>		
	基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5
	基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	9
	基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35
	基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課	
具体的施策 11 報道機関との連携							
「ユニバーサルデザインに配慮した印刷物作成の手引き」の周知	【事業目的】 市が発行する印刷物をユニバーサルデザインに配慮されたものにする。 【事業目標】「ユニバーサルデザインに配慮した印刷物作成の手引き」の周知を図る。	平成21年10月に「ユニバーサルデザインに配慮した印刷物作成の手引き」を改訂発行した。また、市職員を対象とした研修を実施し、手引きの内容説明及び実際の印刷物を見ながらアドバイスを行った。 研修参加者 計 212名(250名) また、全庁OA(市職員向け)に手引きを掲載し、全課に周知している。			B	市長)広報課	
		予算額	30年度	29年度			
		基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	8
		基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	11
行政広報物における表現のガイドラインの周知	【事業目的】 行政広報物の作成において、固定観念にとらわれない、男女の多様なイメージが社会に浸透していくような表現を促す。 【事業目標】 市職員が必要に応じて閲覧できるよう全庁OA等を活用し周知を図っていく。	「行政広報物における表現のガイドライン」を全庁OA(市職員向け)に掲載するとともに、年度当初に通知し、周知している。 A4版(全7項 ※福岡県と北九州市と平成12年共同製作) (平成19年改訂) 行政広報物作成の際は、企画・制作を請け負う印刷事業者や広告代理店等に対しても同ガイドラインを配布することとしている。			B	市)男女共同参画課	
		予算額	30年度	29年度			
		基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	8
		基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	11
ラジオ番組「こころのオルゴール」	【事業目的】 マスメディアを活用した市民の人権意識の啓発 【事業目標】 わかりやすい番組内容、より興味をひく話題を提供することにより、市民の人権意識の向上をはかる。	様々な人権問題をテーマにしたシナリオを全20本制作し、民放ラジオ2局で66回放送した。 うち、女性に関する問題をテーマとしたもの2本<2本>制作 6回<3回>放送			B	市)人権啓発センター	
		予算額	30年度	29年度			
		基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	8
		基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	11

施策の方向 4 国際理解・交流の推進

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課	
具体的施策 12 男女平等に関する国際理解の推進							
海外の女性情報の収集及び提供	【事業目的】 海外の情報を収集し、情報を提供することで、男女共同参画社会の実現を目指す。 【事業目標】 蔵書数55種類、リンク数を20にする。	○英文資料を収集・提供 蔵書数：51種類(51種類) ○アマカスHPから海外サイトにリンクしている。 7(7)			C	市)事業推進課	
		予算額	30年度	29年度			
		基本目標	1	施策の方向	4	具体的施策	12
		基本目標	1	施策の方向	4	具体的施策	12
男女共同参画講座のうち、諸外国の状況等をテーマとするもの	【事業目的】 男女平等に関する国際理解の推進。 【事業目標】 男女平等意識の浸透を図る。	「女性に対する暴力をなくす運動週間」(11月12日から11月25日)に合わせて、フォトジャーナリスト林典子写真展を実施。			B	市)事業推進課	
		予算額	30年度	29年度			
		基本目標	1	施策の方向	4	具体的施策	12
		基本目標	1	施策の方向	4	具体的施策	12
市民グループ活動支援事業(アマカス)	【事業目的】 市民グループの活動を支援することにより広く男女共同参画の認識を深め、男女共同参画社会の実現を促進。 【事業目標】 イベント部門40企画を支援。	イベント部門:30企画<35企画> 事業参加者数:1,600人 <1,847人> 報告書:500部発行<500部>			B	市)事業推進課	
		予算額	30年度	29年度			
		基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	3
		基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	9
		基本目標	1	施策の方向	4	具体的施策	12
		基本目標	1	施策の方向	4	具体的施策	13
		基本目標	2	施策の方向	4	具体的施策	29
		基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35
		基本目標	3	施策の方向	3	具体的施策	39
		基本目標	3	施策の方向	3	具体的施策	39

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課	
具体的施策 13 在住外国人女性への支援							
在住外国人の生活環境整備事業	【事業目的】 英語及び中国語の通訳を配置し、区役所業務の案内・相談事業を行うとともに、同窓口に直通電話を設置して電話でも相談を受け付けることで、利便性の向上を図る。 【事業目標】 適切な情報提供と取次ぎを行う。	東区市民相談室に通訳を配置し、区役所業務に係る案内・相談や市政に係る相談を受け付け、適切な情報提供と取次ぎを行った。 相談件数79件<90件> ・英語 月曜日、中国語 木曜日 時間 13:00～16:00	B			総)国際政策課	
			予算額	30年度 800千円	29年度 < 800千円 >		13
			基本目標	1 施策の方向	4 具体的施策		13
在住外国人の生活環境整備事業(在住外国人のための日本語学習支援)	【事業目的】 日本語が十分に分からない外国人に対する生活適応支援及び地域社会からの孤立化の防止。 【事業目標】 日本語ボランティア教室の維持・拡大。	市内5カ所の市民センターにおいて市民ボランティアとの共働により日本語教室を実施した。また、他のボランティア日本語教室についても、教室情報を記載した「にほんごClass map」を更新・配付(区役所窓口等)し、在住外国人への周知に努めた。 H30.9月時点の教室数55教室(市主催・民間含む)<H29.9月時点の教室数54教室(市主催・民間含む)>	A			総)国際政策課	
			予算額	30年度 1,800千円	29年度 < 1,920千円 >		13
			基本目標	1 施策の方向	4 具体的施策		13
・在住外国人の生活環境整備事業(情報提供) ・福岡よかトピア国際交流財団における情報提供	【事業目的】 外国人に対し、生活に役立つ情報を多言語で発信し、利便性の向上を図る。 【事業目標】 「やさしい日本語」の活用	○外国語情報誌の発行 ・英語版(隔月刊) 年間5,000部<5,000部> ・中国語版、韓国語版(隔月刊) 年間各2,000部<2,200部> ○各区窓口において「リビングイン福岡(※)」及び「にほんごClass map」を無料配付 ※平成30年度は、「やさしい日本語」を取り入れたベトナム・ネパール語版を作成	A			総)国際政策課	
			予算額	30年度 3,555千円	29年度 < 3,863千円 >		13
			基本目標	1 施策の方向	4 具体的施策		13

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課	
福岡よかトピア国際交流財団における相談	【事業目的】 福岡市国際会館において、在住外国人の生活上の諸問題について専門家による無料相談会を実施し、外国人をめぐる諸問題の解決促進を図る。 【事業目標】 現状のサービスを維持する。	○福岡市国際会館での多言語相談(英語・中国語・韓国語) 【専門相談】 ・法律相談 月2回<月2回> ・入国、在留、国籍に関する相談 月1回<月1回> ・心理カウンセリング 週3回<週3回> 【一般相談】 ・窓口における相談件数(対面・電話)734件<730件> ※外国人に対する相談のみ	A			総)国際政策課	
			予算額	30年度 3,855千円	29年度 < 4,550千円 >		13
			基本目標	1 施策の方向	4 具体的施策		13
市民グループ活動支援事業(アマカス)	【事業目的】 市民グループの活動を支援することにより広く男女共同参画の認識を深め、男女共同参画社会の実現を促進。 【事業目標】 イベント部門40企画を支援。	イベント部門:30企画<35企画> 事業参加者数:1,600人 <1,847人> 報告書:500部発行<500部>	B			市)事業推進課	
			予算額	30年度 1,029千円	29年度 < 1,286千円 >		3
			基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策		3
			基本目標	1 施策の方向	3 具体的施策		9
			基本目標	1 施策の方向	4 具体的施策		12
			基本目標	1 施策の方向	4 具体的施策		13
			基本目標	2 施策の方向	4 具体的施策		29
			基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策		35
			基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策		39
			アマカス日本語クラス	【事業目的】 在住外国人の人権が守られ、安心して暮らせるようになるための支援。 【事業目標】 在住外国人への支援充実を目指す。	アマカス日本語クラス 全40回 55人<全41回 65人>		B
予算額	30年度 59,992千円の一部	29年度 <55,994千円の一部>				13	
基本目標	1 施策の方向	4 具体的施策				13	

基本目標2
女性への暴力が根絶され、男女の人権が尊重されるとともに、誰もが安心して暮らせる社会を目指します

基本目標別評価集計	A	B	C	D
	45	42	0	0

施策の方向 1 配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課
外国人母子保健サービス事業	【事業目的】 在住外国人の母子に対するサービスの向上 【事業目標】 引き続き外国語母子手帳の交付を行う。	外国語版母子健康手帳の交付 9か国語 計128冊(98冊) ※乳幼児健康診査時に英語版のアンケート用紙を使用			A	こども発達支援課
		予算額	30年度	29年度		
		基本目標	1	施策の方向		
保健師等の訪問指導等における外国語通訳業務	【事業目的】 在住外国人に対するサービスの向上。 【事業目標】 引き続き外国語の通訳業務を行う。	保健師等が日本語の通じない外国人家庭を訪問する際に、保健相談・指導業務を円滑にするための電話通訳業務 利用件数 83件(54件)			A	こども発達支援課
		予算額	30年度	29年度		
		基本目標	1	施策の方向		

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課
具体的施策 14 配偶者等からの暴力防止に向けた意識啓発						
講座・講演会等による配偶者からの暴力(DV)防止と相談窓口周知のための意識啓発	【事業目的】 配偶者等からの暴力(DV)防止と相談窓口周知のために、講座・講演会等により意識啓発を進める。 【事業目標】 配偶者等からの暴力(DV)防止の意識と相談窓口の認知度が高まる。	福岡市DV防止講演会 「DVのしくみを理解するために～加害・被害と子どもへの影響～」 講師:信田 さよ子氏 (原宿カウンセリングセンター所長) 参加者数:150人(111人)			A	こども家庭課
		予算額	30年度	29年度		
		基本目標	2	施策の方向		
市政だよりやホームページ等を活用した広報、啓発	【事業目的】 配偶者等からの暴力(DV)防止と相談窓口周知のために、様々な機会をとらえて意識啓発を進める。 【事業目標】 配偶者等からの暴力(DV)防止の意識と相談窓口の認知度が高まる。	○市政だより、ホームページ、配偶者暴力相談支援センターカード・リーフレットの配布を行い、DV防止と相談窓口の啓発を行った。 ・市ホームページへの掲載 ・配偶者暴力相談支援センターカード・リーフレット配布 ・市本庁舎カフェコーナーサイネージでDV防止と相談窓口の周知			B	こども家庭課
		予算額	30年度	29年度		
		基本目標	2	施策の方向		

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課						
高校生等の若年層に向けたデートDV(交際相手からの暴力)に関する教育啓発	<p>【事業目的】 高校生等の若年層に対しデートDVの意識啓発を行い、DVの未然防止に取り組む。</p> <p>【事業目標】 若年層のデートDVに関する理解が深まる。</p>	<p>・市立高校4校でデートDV防止教育講演会を実施 参加者数:1,272人(2,511人)</p> <p>・デートDV防止啓発カード・ポスターの配布 配布先:市立中学校、高校、専門学校、大学 ほか関係機関 (カードは、市立中学3年生と市立高校の生徒に配布)</p>	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度 172千円</td> <td>29年度 < 172千円 ></td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>			予算額	30年度 172千円	29年度 < 172千円 >			B	こ)こども家庭課
予算額	30年度 172千円	29年度 < 172千円 >										
相談窓口情報を掲載したカード、リーフレットの作成、配布	<p>【事業目的】 配偶者等からの暴力(DV)防止と相談窓口周知のために、カードやリーフレット等の広報物を配布して意識啓発を進める。</p> <p>【事業目標】 配偶者等からの暴力(DV)防止の意識と相談窓口の認知度が高まる。</p>	<p>○アミカス相談室リーフレット配布 作成3,000部(3000部)</p> <p>○配偶者暴力相談支援センターカード・リーフレットの配布 ・配布数:10,000部(10,000部) ・配布先:市施設、各種支援団体、医療機関など</p>	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度 26千円</td> <td>29年度 < 100千円 ></td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>			予算額	30年度 26千円	29年度 < 100千円 >			B	市)事業推進課 こ)こども家庭課
予算額	30年度 26千円	29年度 < 100千円 >										
<p>基本的施策 15 相談体制の充実</p>												
配偶者暴力相談支援センターにおける相談	<p>【事業目的】 専用電話による相談を行い、各区保健福祉センター、アミカスと連携し、被害者の相談から自立支援までの切れ目のない支援を行う。</p> <p>【事業目標】 専用電話による相談を行い、各区保健福祉センター、アミカスと連携し、被害者支援を行う。</p>	<p>配偶者暴力相談支援センターにおいてDV被害相談を実施 ・相談件数 437件(453件) ・うちDV相談件数 384件(389件)</p>	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度 3,250千円</td> <td>29年度 < 3,393千円 ></td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>			予算額	30年度 3,250千円	29年度 < 3,393千円 >			B	こ)こども家庭課
予算額	30年度 3,250千円	29年度 < 3,393千円 >										
	<p>基本目標</p>	<p>2</p>	<p>1</p>	<p>1</p>	<p>15</p>							

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課						
区子育て支援課・家庭児童相談室における相談	<p>【事業目的】 身近な相談窓口としての機能を充実し迅速かつ的確な対応を行う。</p> <p>【事業目標】 身近な相談窓口としての機能を充実し迅速かつ的確な対応を行う。</p>	<p>婦人相談 延べ件数 5,914件(6,415件) ※うち、DV相談 延べ件数 2,312件(2,605件) 母子・父子自立相談 延べ件数 9,306件(9,060件) 家庭児童相談 延べ件数 18,081件(17,016件)</p>	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度 105,284千円</td> <td>29年度 < 105,192千円 ></td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>			予算額	30年度 105,284千円	29年度 < 105,192千円 >			B	こ)こども家庭課
予算額	30年度 105,284千円	29年度 < 105,192千円 >										
	<p>基本目標</p>	<p>2</p>	<p>1</p>	<p>1</p>	<p>15</p>							
	<p>基本目標</p>	<p>2</p>	<p>4</p>	<p>1</p>	<p>28</p>							
	<p>基本目標</p>	<p>3</p>	<p>3</p>	<p>1</p>	<p>39</p>							
アミカス相談室における相談	<p>【事業目的】 日常生活の中で直面する様々な問題について相談員などが相談を受け、問題解決に向けて援助する。</p> <p>【事業目標】 相談者のニーズに適切に対応する。</p>	<p>(1)相談業務 ①総合相談(電話・面接) ②アミカスDV相談ダイヤル ③法律相談 ④男性のための相談ホットライン (2)講座などによる啓発活動 ①法律講座 年2回(2回) 参加者 延べ42名(38名) ②グループワーク 年2講座12回 参加者 延べ27人(36人) ③DV講座 2回(2回) 参加者9名(13名) ④自主グループ支援22回(18回)57人(44人) (3)相談員の会議・研修 ①DV相談窓口の相談員連絡会議 1回(1回) ②事例検討・研修会 年5回(4回)</p> <p><事業実績> ○相談件数 3,578件(3,455件) うち、DV相談 673件(609件)</p>	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度 22,804千円</td> <td>29年度 < 23,997千円 ></td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>			予算額	30年度 22,804千円	29年度 < 23,997千円 >			B	市)事業推進課
予算額	30年度 22,804千円	29年度 < 23,997千円 >										
	<p>基本目標</p>	<p>2</p>	<p>1</p>	<p>1</p>	<p>15</p>							
	<p>基本目標</p>	<p>2</p>	<p>2</p>	<p>1</p>	<p>22</p>							
	<p>基本目標</p>	<p>2</p>	<p>3</p>	<p>1</p>	<p>27</p>							
	<p>基本目標</p>	<p>2</p>	<p>4</p>	<p>1</p>	<p>28</p>							
	<p>基本目標</p>	<p>4</p>	<p>2</p>	<p>1</p>	<p>45</p>							
男性のための相談ホットラインによる相談	<p>【事業目的】 男性が抱える様々な問題に男性相談員が相談に応じる(電話・面接)。 月4回(2時間/日) 相談員:臨床心理士等の男性相談員 相談件数: 88件(68件)</p> <p>【事業目標】 相談者のニーズに適切に対応する。</p>	<p>男性が抱える様々な問題に男性相談員が相談に応じる(電話・面接)。 月4回(2時間/日) 相談員:臨床心理士等の男性相談員 相談件数: 88件(68件)</p>	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度 436千円</td> <td>29年度 < 428千円 ></td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>			予算額	30年度 436千円	29年度 < 428千円 >			B	市)事業推進課
予算額	30年度 436千円	29年度 < 428千円 >										
	<p>基本目標</p>	<p>2</p>	<p>1</p>	<p>1</p>	<p>15</p>							
	<p>基本目標</p>	<p>3</p>	<p>2</p>	<p>1</p>	<p>37</p>							

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課
区保健福祉センターや精神保健福祉センターにおける精神保健相談	【事業目的】 市民および関係者が本事業を知り活用する	DVIに関する相談件数 30件<22件> 全相談件数 101,436<93,925件>			B	保)保健予防課
	【事業目標】 こころの健康に関して各区保健福祉センターや精神保健福祉センターが相談窓口であることを知っている市民の割合が50%に達する。	予算額	30年度 11,812千円	29年度 <11,528千円>		
	基本目標	2	施策の方向	1		
法的助言が必要な被害者に対する法律相談	【事業目的】 被害者に無料法律相談を実施し、被害者の自立支援を進める。	○アミカス 夫婦や親子間・相続、金銭、不動産などについて、女性弁護士が相談に応じる。 昼間：月4回(1人30分×6/回) 夜間：月1回(1人30分×4人) 実績：231件(196件) (内 DVIに関する相談 29件(24件)) ○配偶者暴力相談支援センター 法的な助言が必要なDV被害者に対して、弁護士による法律相談を実施。 法律相談件数46件(39件)			A	市)事業推進課 こ)こども家庭課
	【事業目標】 相談者のニーズに適切に対応する。	予算額	30年度 1,299千円	29年度 <1,323千円>		
	基本目標	2	施策の方向	1		
相談員研修の充実	【事業目的】 相談員のスキル向上により、的確な被害者支援を行う。	○こども家庭課主催研修等 「DV相談支援のポイント～ロールプレイを通じて～」 市関係職員、母子生活支援施設職員などに対して、DVIに関する研修を実施。 ・参加者数：18名(20名) ○国、県等主催研修への参加 ・参加者数：172名(157名)			B	こ)こども家庭課
	【事業目標】 相談員研修の実施や国・県等の研修へ相談員を派遣することにより、相談員のスキルを向上させる。	予算額	30年度 88千円	29年度 <108千円>		
	基本目標	2	施策の方向	1		

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課
相談員研修の充実	【事業目的】 相談員のスキル向上を図り、的確な被害者支援を行う。	○アミカス主催研修 ①DV相談窓口の相談員(家児相、配暴センター、アミカス) 対象の事例検討会(スーパーバイズ) 年3回(3回) ②アミカス相談室の相談員対象の事例検討会(スーパーバイズ) 年2回(1回)			B	市)事業推進課
	【事業目標】 研修回数を少なくとも現行程度は維持していく。	予算額	30年度 <286千円>	29年度 <188千円>		
	基本目標	2	施策の方向	1		
配偶者等からの暴力相談・支援に関わる職員に対する研修の推進	【事業目的】 関係職員等への研修を実施し、被害者対応のスキル向上を図る。	市民と直接接する機会が多い地域の民生委員や区役所の関係職員等を対象に研修講師を派遣。また、出前講座を実施。 ・実施回数：6回(4回) ・参加人数：458人(382人)			B	こ)こども家庭課
	【事業目標】 関係職員等に対して、配偶者等からの暴力(DV)防止と、被害者への適切な対応のために、様々な機会をとりえて意識啓発を進める。	予算額	30年度 60千円	29年度 <90千円>		
	基本目標	2	施策の方向	1		
相談員連絡会議における情報交換等による連携強化	【事業目的】 関係機関が連携して被害者の立場に立った切れ目のない支援を行う。	各区家庭児童相談室・配偶者暴力相談支援センター・アミカス相談室の相談員連絡会議 年1回(1回)			B	市)事業推進課 こ)こども家庭課
	【事業目標】 少なくとも年1回は連絡会議を開催する。	予算額	30年度 -	29年度 -		
	基本目標	2	施策の方向	1		

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課			
児童手当	<p>【事業目的】 家庭等における生活の安定と、次代の世代を担う児童の健やかな成長に資するため、児童を養育する者に手当を支給する。</p> <p>【事業目標】 引き続き安定的な児童手当支給の実施を図る。</p>	○受給者数 124,282人 <124,069人>			A	こ)こども家庭課			
		予算額	30年度 25,720,663千円	29年度 <25,592,982千円>					
		基本目標	2	施策の方向			1	具体的施策	15
		基本目標	2	施策の方向			1	具体的施策	17
		基本目標	2	施策の方向			1	具体的施策	17
児童扶養手当	<p>【事業目的】 ひとり親世帯の生活の安定を図り、自立を促進するために、父母の離婚・父(母)の死亡などによって、父(母)と生計を同じくしていない児童について、手当を支給する。</p> <p>【事業目標】 引き続き児童扶養手当支給の実施を図る。</p>	○受給者数 14,240人<14,494人>			A	こ)こども家庭課			
		予算額	30年度 7,526,950千円	29年度 <7,592,564千円>					
		基本目標	2	施策の方向			1	具体的施策	15
		基本目標	2	施策の方向			1	具体的施策	17
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	28

具体的施策 16 保護体制の充実						
危険が急迫している場合の被害者及び同伴の子どもの安全確保及び一時保護	<p>【事業目的】 迅速かつ的確な対応を行う。</p> <p>【事業目標】 迅速かつ的確な対応を行う。</p>	家庭内で暴力等をうけた母子等を緊急かつ一時的に保護した。 県・市・民間施設での保護世帯数 48世帯<66世帯>			A	こ)こども家庭課
		予算額	30年度 5,453千円	29年度 <5,559千円>		
		基本目標	2	施策の方向		
シェルターを運営する民間支援団体の活動支援	<p>【事業目的】 民間シェルターを支援し、連携して被害者の保護・支援に取り組む。</p> <p>【事業目標】 民間シェルターを支援し、連携して被害者の保護・支援に取り組む。</p>	DV被害者保護のためのシェルターを運営している民間団体に対して、補助金を交付した。 2団体への補助金交付 1,000千円<1,000千円>			A	こ)こども家庭課
		予算額	30年度 1,000千円	29年度 <1,000千円>		
		基本目標	2	施策の方向		

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課									
具体的施策 17 被害者の自立のための支援													
市営住宅入居における優遇措置及び一時使用制度の利用	<p>【事業目的】DV被害者の居住の安定を図り、その自立を支援する。</p> <p>【事業目標】DV被害者の居住の安定を図る</p>	<p>○市営住宅優先入居 市営住宅の入居者募集において、DV被害者を優遇することで、居住の安定を図り、その自立を支援する。利用件数 1件(4件)</p> <p>○一時使用 配偶者からの暴力(DV)被害者の住居の安定を図り、その自立を支援する観点から、目的外使用により住宅を使用させる。 利用件数 5件(5件)</p> <table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度</td> <td>29年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table>	予算額	30年度	29年度		—	—	A	住)住宅管理課			
予算額	30年度	29年度											
	—	—											
基本目標		2 施策の方向	1 具体的施策	17									
ひとり親家庭支援センターにおける就業支援の利用(就業支援講習会、就業相談、無料職業紹介、自立支援プログラム策定事業)	<p>【事業目的】ひとり親家庭支援センターにおいてひとり親家庭および寡婦の各種相談や就業支援講習会等を行い、ひとり親家庭および寡婦の自立を支援する。</p> <p>【事業目標】今後も当該サービスを継続して実施する。</p>	<p>○各種相談や就業支援講習会等を行い、ひとり親家庭及び寡婦の自立を支援 就職者数:189人(185人) 【内訳(重複計上あり)】 就業支援講習会77人(55人) 就業相談:179人(170人) 無料職業紹介:0人(2人) プログラム策定事業:80人(72人)</p> <table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度</td> <td>29年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>73,166千円</td> <td>< 56,112千円 ></td> </tr> </table>	予算額	30年度	29年度		73,166千円	< 56,112千円 >	A	こ)こども家庭課			
予算額	30年度	29年度											
	73,166千円	< 56,112千円 >											
基本目標		2 施策の方向	1 具体的施策	17									
アミカスにおける就業支援の利用(女性の就職を支援する講座、就職相談、資格取得・技能習得講座)	<p>【事業目的】経済的自立やキャリアアップ等、女性のあらゆる方面へのチャレンジを支援する。</p> <p>【事業目標】女性の再就職や職業能力の向上</p>	<p>○女性の就職支援セミナー ・ママのためのお仕事スタートアップ 全2回 定員:10人 参加者:計18人 <14人> ・女性のための就職応援プログラム 全2回×2コース 定員:各20人 参加者:計33人<34人></p> <p>○資格取得講座 (福岡地区職業訓練協会と共同主催) パソコン、商業簿記、ファイナンシャルプランナー、色彩検定、TOEIC 定員:245人 参加者:計 220人 <計220人></p> <table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度</td> <td>29年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1,799千円の一部</td> <td>< 8,093千円の一部 ></td> </tr> <tr> <td></td> <td>59,992千円の一部</td> <td>< 55,994千円の一部 ></td> </tr> </table>	予算額	30年度	29年度		1,799千円の一部	< 8,093千円の一部 >		59,992千円の一部	< 55,994千円の一部 >	B	市)事業推進課
予算額	30年度	29年度											
	1,799千円の一部	< 8,093千円の一部 >											
	59,992千円の一部	< 55,994千円の一部 >											
基本目標		2 施策の方向	1 具体的施策	17									
基本目標		4 施策の方向	3 具体的施策	48									

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課						
母子生活支援施設	<p>【事業目的】配偶者のない女子又はこれに準ずる事情にある女子及びその者の監護すべき児童を居所させて、これらの者を保護するとともに、これらの者の事情にある女子及びその者の監護すべき児童を保護し、自立に導く。</p> <p>【事業目標】配偶者のない女子又はこれに準ずる事情にある女子及びその者の監護すべき児童を当該施設に入所させ、自立の促進のためにその生活を支援する。</p>	<p>配偶者のない女子又はこれに準ずる事情にある女子及びその者の監護すべき児童を入所させて、これらの者を保護するとともに、これらの者の自立の促進のためにその生活を支援した。 月平均入所世帯数 74世帯(74世帯)</p> <table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度</td> <td>29年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>287,846千円</td> <td>< 320,071千円 ></td> </tr> </table>	予算額	30年度	29年度		287,846千円	< 320,071千円 >	B	こ)こども家庭課
予算額	30年度	29年度								
	287,846千円	< 320,071千円 >								
基本目標		2 施策の方向	1 具体的施策	17						
ひとり親家庭自立支援給付金事業	<p>【事業目的】ひとり親家庭の父または母の就業をより効果的に促進するために、給付金を支給する。</p> <p>【事業目標】今後も当該サービスを継続して実施する。</p>	<p>○自立支援教育訓練給付金事業 ひとり親家庭の父または母が能力開発のために資格等を取得する際、その受講料の6割(年額最高20万、最大4年で80万円)を支給。 ・支給件数 21件(17件)</p> <p>○高等職業訓練促進給付金事業 ひとり親家庭の父または母が看護師等の就職に結びつきやすい高度な資格を取得する際、月額100,000円(課税世帯は月額70,500円)の促進給付金を支給。 また、修業後50,000円(課税世帯は25,000円)の修了支援給付金を支給。 ・支給件数 促進給付金 93件(83件) 修了支援給付金 20件(27件)</p> <table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度</td> <td>29年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>89,532千円</td> <td>< 94,364千円 ></td> </tr> </table>	予算額	30年度	29年度		89,532千円	< 94,364千円 >	A	こ)こども家庭課
予算額	30年度	29年度								
	89,532千円	< 94,364千円 >								
基本目標		2 施策の方向	1 具体的施策	17						
基本目標		2 施策の方向	4 具体的施策	28						
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	<p>【事業目的】母子家庭等及び寡婦家庭の経済的自立と、その扶養する児童(子)の福祉の増進を図るため、原則、無利子で各資金を貸付ける。</p> <p>【事業目標】今後も当貸付を継続して行っていく。</p>	<p>H30年度貸付実績</p> <p>母子貸付 733件 336,633,600円 寡婦貸付 13件 9,765,000円 父子貸付 21件 8,166,000円</p> <p>合計 767件 354,564,600円</p> <table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度</td> <td>29年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1,221,329千円</td> <td>< 1,251,094千円 ></td> </tr> </table>	予算額	30年度	29年度		1,221,329千円	< 1,251,094千円 >	A	こ)こども家庭課
予算額	30年度	29年度								
	1,221,329千円	< 1,251,094千円 >								
基本目標		2 施策の方向	1 具体的施策	17						
基本目標		2 施策の方向	4 具体的施策	28						

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課	
児童手当	<p>【事業目的】 家庭等における生活の安定と、次代の世代を担う児童の健やかな成長に資するため、児童を養育する者に手当を支給する。</p> <p>【事業目標】 引き続き安定的な児童手当支給の実施を図る。</p>	○受給者数 124,282人 <124,069人>			A	こ)こども家庭課	
		予算額	30年度 25,720,663千円	29年度 <25,592,982千円>			
		基本目標	2 施策の方向	1 具体的施策			15
		基本目標	2 施策の方向	1 具体的施策			17
		基本目標	2 施策の方向	1 具体的施策			17
児童扶養手当	<p>【事業目的】 ひとり親世帯の生活の安定を図り、自立を促進するために、父母の離婚・父(母)の死亡などによって、父(母)と生計を同じくしていない児童について、手当を支給する。</p> <p>【事業目標】 引き続き児童扶養手当支給の実施を図る。</p>	○受給者数 14,240人<14,494人>			A	こ)こども家庭課	
		予算額	30年度 7,526,950千円	29年度 <7,592,564千円>			
		基本目標	2 施策の方向	1 具体的施策			15
		基本目標	2 施策の方向	1 具体的施策			17
		基本目標	2 施策の方向	4 具体的施策			28
法的助言が必要な被害者に対する法律相談	<p>【事業目的】 被害者に無料法律相談を実施し、被害者の自立支援を進める。</p> <p>【事業目標】 相談者のニーズに適切に対応する。</p>	○アミカス 夫婦や親子間・相続、金銭、不動産などについて、女性弁護士が相談に応じる。 昼間：月4回(1人30分×6/回) 夜間：月1回(1人30分×4人) 実績：231件(196件) (内 DVに関する相談 29件<24件>) ○配偶者暴力相談支援センター 法的な助言が必要なDV被害者に対して、弁護士による法律相談を実施。 法律相談件数46件<39件>			A	市)事業推進課 こ)こども家庭課	
		予算額	30年度 1,299千円	29年度 <1,323千円>			
		基本目標	2 施策の方向	1 具体的施策			15
		基本目標	2 施策の方向	1 具体的施策			17
		基本目標	2 施策の方向	1 具体的施策			17

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課
心理的ケアが必要な被害者に対するカウンセリング	<p>【事業目的】 配偶者等からの暴力被害者に対して、臨床心理士等によるカウンセリングを実施し、被害者の精神的負担の軽減を図る。</p> <p>【事業目標】 相談者のニーズに適切に対応する。</p>	○アミカス相談室 総合相談におけるDV相談への対応 カウンセリング 30回<86回>			B	市)事業推進課
		予算額	30年度 <59,992千円の一部>	29年度 <55,994千円の一部>		
		基本目標	2 施策の方向	1 具体的施策		
アミカスDV被害者支援のためのグループワーク	<p>【事業目的】 DVで悩んでいる人達が、語り合う、ワークを通して気持ちの対処などについて学ぶ。 グループワーク 年2講座<12回> 参加者 延べ27人<36人></p> <p>【事業目標】 相談者のニーズに適切に対応する。</p>	DVで悩んでいる人達が、語り合う、ワークを通して気持ちの対処などについて学ぶ。 グループワーク 年2講座<12回> 参加者 延べ27人<36人>			B	市)事業推進課
		予算額	30年度 <59,992千円の一部>	29年度 <55,994千円の一部>		
		基本目標	2 施策の方向	1 具体的施策		
具体的施策 18 関係団体との連携						
福岡市女性に対する暴力防止連絡会議に各関係団体等との連携	<p>【事業目的】 関係機関のスムーズな連携により、DVの予防啓発に各機関が協力して取り組むとともに、相談者に対してより効果的な支援が出来るようになることを目指す。</p> <p>【事業目標】 関係機関との連絡会議を開催し、よりスムーズな連携を図る。</p>	開催回数：1回<1回> 委員構成：(外部)10機関・団体<10機関・団体> (市内部)5所屬<5所屬> (オブザーバー)1機関<1機関> 内容：・福岡市におけるDV相談等について ・福岡市における「女性に対する暴力をなくす運動」期間中の広報・啓発活動について ・各関係機関の取り組みについて			B	こ)こども家庭課
		予算額	30年度 69千円	29年度 <69千円>		
		基本目標	2 施策の方向	1 具体的施策		

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課
相談や支援に関わる庁内関係各課の連絡会議や情報交換による支援	【事業目的】 連絡会議や相談員研修を実施し、関係職員の連携を図る。 【事業目標】 関係職員のスムーズな連携により、的確な被害者支援を行う。	○各区家庭児童相談室・配偶者暴力相談支援センター・アミカス相談室の相談員連絡会議 年1回(1回)			B	こ)こども家庭課
		○こども家庭課主催研修「DV相談支援のポイント～ロールプレイを通じて～」市関係職員、母子生活支援施設職員などに対してDVに関する研修を実施。 ・参加者数:18名(20名)				
		予算額	30年度 18千円	29年度 18千円		
		基本目標	2	施策の方向		

施策の方向 2 セクシュアル・ハラスメント等及び性犯罪の防止

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課			
具体的施策 19 セクシュアル・ハラスメント等の防止に向けた広報・啓発									
「働くあなたのガイドブック」の発行	【事業目的】 労働関係法令や市内の雇用・労働に関する相談窓口等を掲載した勤労者総合啓発誌を作成し、市民をはじめ労働団体や企業等に配布することにより、勤労者の福祉の向上を図る。 【事業目標】 勤労者総合啓発誌「働くあなたのガイドブック」を多く配布し、労働関係法令の基礎知識や相談窓口など情報の周知に努める。	○「働くあなたのガイドブック」を作成し、市民をはじめ労働団体や企業等に配布することにより、勤労者の福祉の向上を図った。 作成部数 ・平成29年度改訂版3,000部(増刷)<8,700部> ・平成30年度改訂版9,000部(平成31年2月発行) 配布部数 ・平成29年度改訂版2,252部<8,642部> ・平成30年度改訂版4,935部 配布先 市関係施設、国・県の関係施設、高校、専門学校、大学など			A	経)経営支援課			
		予算額	30年度 1,292千円	29年度 < 650千円>					
		基本目標	2	施策の方向			2	具体的施策	19
		基本目標	2	施策の方向			2	具体的施策	25
		基本目標	3	施策の方向			1	具体的施策	32
基本目標	4	施策の方向	2	具体的施策	44				

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課			
具体的施策 20 市職員のセクシュアル・ハラスメントの防止									
相談窓口	【事業目的】 安心して職務に専念できる職場環境を整える。 【事業目標】 相談に真摯に対応しながら、防止のための啓発や相談しやすい体制づくりに取り組む。	○事業実績 1 職員向けの啓発パンフレットの周知 2 各任命権者にセクハラに関する相談窓口を設置 ○セクハラ相談件数 市長事務部局 1件 教育委員会 0件 計1件 (市長事務部局 1件 計1件)			B	総)人事課 消)職員課 水)総務課 交)総務課 教)職員課 ※30年度は教)コンプライアンス推進担当 議)総務秘書課 選)選挙課 人委)任用課 監)監査総務課 農委)農業委員会事務局			
		予算額	30年度 -	29年度 -					
		基本目標	2	施策の方向			2	具体的施策	20
		基本目標	2	施策の方向			2	具体的施策	20
人権研修	【事業目的】 セクシュアル・ハラスメントがない職場づくりを支援する。 【事業目標】 階層別研修において、セクシュアル・ハラスメントの防止に関する科目・内容を実施する。	○研修名:課長研修 受講者:課長昇任者等 62名 ○研修名:係長研修 受講者:係長昇任者等 174名 ○研修名:採用2年目研修 受講者:採用2年目職員等 248名 ○研修名:新規採用職員研修(社会人経験者、中途採用者等含む) 受講者:新規採用職員 220名			A	総)研修企画課			
		予算額	30年度 -	29年度 -					
		基本目標	2	施策の方向			2	具体的施策	20
		基本目標	2	施策の方向			2	具体的施策	20
公務員倫理研修	【事業目的】 セクシュアル・ハラスメントがない職場づくりを支援する。 【事業目標】 階層別研修において、セクシュアル・ハラスメント防止に関する科目・内容を実施する。	○研修名:係長研修 受講者:係長級昇任者等 174名 ○研修名:総括主任研修 受講者:総括主任級昇任者等 204名 ○研修名:主任研修 受講者:主任級昇任者等 222名 ○研修名:技能・労務職研修第3部 受講者:職長昇任者等 6名 ○研修名:技能・労務職研修第2部 受講者:技能・労務職職員で、平成15年度に採用されたもの等 24名 ○研修名:技能・労務職研修第1部(主任研修と合同実施) 受講者:技能・労務職職員で、平成25年度に採用されたもの等 10名			A	総)研修企画課			
		予算額	30年度 -	29年度 -					
		基本目標	2	施策の方向			2	具体的施策	20
		基本目標	2	施策の方向			2	具体的施策	20

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課		
職場研修支援	<p>【事業目的】 各職場で実施される人権研修に対し、経費援助や情報提供を行うことで人権尊重の視点に立った行政の推進を支援する。</p> <p>【事業目標】 各職場で実施される研修への経費援助やDVD等の貸し出しを実施する。</p>	○講師の紹介等研修情報の提供やDVD等の貸出 ○職場研修を実施する際に講師謝礼の経費を援助			A	総)研修企画課		
		予算額	30年度 3,449千円	29年度 < 3,087千円 >				
		基本目標	2	施策の方向			2	具体的施策
								20
セクシャル・ハラスメント防止研修	<p>【事業目的】 職員一人ひとりの男女共同参画に対する理解と意識の向上を図る。</p> <p>【事業目標】 継続して研修を実施することにより、職員の意識を向上させる。</p>	局内の31所属にて男女共同参画(人権・セクシャルハラスメント等)に関する問題を題材として研修を実施した。 参加者:680名(76回実施) 【職員571名、嘱託員99名、臨時職員10名】 <平成29年度 局内31所属、参加者:681名(80回実施)>			A	交)総務課教習所		
		予算額	30年度 -	29年度 -				
		基本目標	2	施策の方向			2	具体的施策
								20
具体的施策 21 教育現場におけるセクシュアル・ハラスメントの防止								
セクシュアル・ハラスメント防止に関する研修	<p>【事業目的】 教育現場におけるセクシュアル・ハラスメントをなくす。</p> <p>【事業目標】 継続して研修・指導を実施することにより、職員の意識を向上させる。</p>	・セクシュアル・ハラスメント防止に関する研修を全市立学校で実施 ・綱紀肅正の通知において、セクシュアル・ハラスメントの防止について全市立学校を指導			A	教)職員課及び 服務指導課 ※30年度は 教)コンプライアンス推進担当		
		予算額	30年度 -	29年度 -				
		基本目標	2	施策の方向			2	具体的施策
								21

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課		
具体的施策 22 相談の充実								
アミカス相談室における相談	<p>【事業目的】 日常生活の中で直面する様々な問題について相談員などが相談を受け、問題解決に向けて援助する。</p> <p>【事業目標】 相談者のニーズに適切に対応する。</p>	(1)相談業務 ①総合相談(電話・面接) ②アミカスDV相談ダイヤル ③法律相談 ④男性のための相談ホットライン (2)講座などによる啓発活動 ①法律講座 年2回(2回) 参加者 延べ42名(38名) ②グループワーク 年2講座12回 参加者 延べ27人(36人) ③DV講座 2回(2回) 参加者9名(13名) ④自主グループ支援 22回(18回)57人(44人) (3)相談員の会議・研修 ①DV相談窓口の相談員連絡会議 1回(1回) ②事例検討・研修会 年5回(4回) (事業実績) ○相談件数 3,578件(3,455件) うち、DV相談 673件(609件)			B	市)事業推進課		
		予算額	30年度 22,804千円	29年度 <23,997千円>				
		基本目標	2	施策の方向			1	具体的施策
		基本目標	2	施策の方向			2	具体的施策
		基本目標	2	施策の方向			3	具体的施策
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策
		基本目標	4	施策の方向			2	具体的施策
人権啓発相談室	<p>【事業目的】 様々な人権問題に関する相談に応じる。</p> <p>【事業目標】 市民からの相談に適切に対応し、市民の人権に関する啓発や問題解決を支援する。</p>	センター人権啓発推進指導員及び人権擁護委員を人権相談員として週5日配置し、必要な助言や関係機関の案内等を行った。 人権相談件数188件<172件> うち、女性問題の相談件数9件<8件>			A	市)人権啓発センター		
		予算額	30年度 36,726千円	29年度 < 36,514千円 >				
		基本目標	2	施策の方向			2	具体的施策
								22

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課
教育実習生に対するセクハラ相談窓口	【事業目的】 教育実習生に対するセクハラ防止の根絶	○事業実績 教育実習生対象のセクハラ相談窓口の周知			A	教)職員課 ※30年度は 教)コンプライアンス推進担当
		【事業目標】 教育実習生に対するセクハラ防止について、職員意識を向上させる。	予算額	30年度		
	基本目標		2	施策の方向	2	具体的施策
	【具体的施策 23 性犯罪被害の防止及び犯罪被害者への支援】					
性犯罪抑止啓発事業	【事業目的】 福岡市における性犯罪の人口千人当たりの認知件数は、政令指定都市のうちワースト上位で推移しており、性犯罪抑止に向けた取組みを推進する。	○性犯罪被害防止に関する出前講座の実施 開催回数: 87回(33回) 参加人数: 4,355名(1,840名)			B	市)生活安全課
		【事業目標】 性犯罪認知件数の減少。	○福岡市営地下鉄における構内アナウンスの実施	○大学生等に対する啓発メール等の配信		
	○企業研修会等における有職者への被害防止講座の実施や啓発チラシの配布		○福岡市営地下鉄における構内アナウンスの実施	○大学生等に対する啓発メール等の配信	○従来の性犯罪被害防止キャンペーンに加え、SNSを活用した若年層向け啓発キャンペーンを実施	
		基本目標	2	施策の方向	2	具体的施策
犯罪被害者対策	【事業目的】 犯罪被害者等の相談体制の強化。	福岡県、福岡市、北九州市3者の共同事業として、「福岡犯罪被害者総合サポートセンター」及び「性暴力被害者支援センター・ふくおか」を運営し、犯罪被害者等に対する電話相談、面接相談等を実施した。			B	市)生活安全課
		【事業目標】 犯罪被害者等の相談対応窓口の運営継続。	○福岡県、福岡市、北九州市3者の共同事業として、「福岡犯罪被害者総合サポートセンター」及び「性暴力被害者支援センター・ふくおか」を運営し、犯罪被害者等に対する電話相談、面接相談等を実施した。	○福岡県、福岡市、北九州市3者の共同事業として、「福岡犯罪被害者総合サポートセンター」及び「性暴力被害者支援センター・ふくおか」を運営し、犯罪被害者等に対する電話相談、面接相談等を実施した。		
	○福岡県、福岡市、北九州市3者の共同事業として、「福岡犯罪被害者総合サポートセンター」及び「性暴力被害者支援センター・ふくおか」を運営し、犯罪被害者等に対する電話相談、面接相談等を実施した。		○福岡県、福岡市、北九州市3者の共同事業として、「福岡犯罪被害者総合サポートセンター」及び「性暴力被害者支援センター・ふくおか」を運営し、犯罪被害者等に対する電話相談、面接相談等を実施した。	○福岡県、福岡市、北九州市3者の共同事業として、「福岡犯罪被害者総合サポートセンター」及び「性暴力被害者支援センター・ふくおか」を運営し、犯罪被害者等に対する電話相談、面接相談等を実施した。	○福岡県、福岡市、北九州市3者の共同事業として、「福岡犯罪被害者総合サポートセンター」及び「性暴力被害者支援センター・ふくおか」を運営し、犯罪被害者等に対する電話相談、面接相談等を実施した。	
		基本目標	2	施策の方向	2	具体的施策

施策の方向 3 生涯にわたる健康支援

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課
【具体的施策 24 青少年に対する支援、意識啓発】						
思春期相談	【事業目的】 ・思春期後半の心のケアを必要とするひきこもり気味の子どもたちが安心して過ごせる場を提供し、ひきこもりの改善を図る。	○思春期集団支援事業 実施回数: 139回(140回) 参加者数: 623人(745人)			B	こ)こども相談課
		○ひきこもり地域支援センターワンド(居場所活動) 実施回数: 133回(132回) 参加者数: 395人(443人)				
	【事業目標】 身近な相談窓口としての機能を充実し、的確な対応を行う。	○思春期相談関連懇話会 思春期相談に関わる関係機関等の連携強化を図る。 2回開催(2回)			B	こ)こども相談課
		○思春期相談関連懇話会 思春期相談に関わる関係機関等の連携強化を図る。 2回開催(2回)	○思春期相談関連懇話会 思春期相談に関わる関係機関等の連携強化を図る。 2回開催(2回)	○思春期相談関連懇話会 思春期相談に関わる関係機関等の連携強化を図る。 2回開催(2回)		
基本目標	2	施策の方向	3	具体的施策	24	
思春期ひきこもり等相談事業	【事業目的】 思春期の子どものひきこもりが改善でき、自立に向けての支援に繋げていく。	○思春期後半のひきこもりの子ども家庭に思春期訪問相談員を派遣し、状態の改善を図ることを目的としたもの。			B	こ)こども相談課
		○ひきこもり等の子どもへの相談員派遣事業 派遣件数: 6件(5件)、派遣回数: 79回(72回) 派遣相談員養成講座、ピアサポーター講座 実施回数: 3回(3回)、参加者数: 55人(18人)				
	【事業目標】 自立に向けて支援し、ひきこもりの長期化を防ぐ。	○ひきこもり等保護者交流会 実施回数: 4回(5回)、参加者数: 39人(51人) 保護者交流会登録者数: 34人(43人)			B	こ)こども相談課
		○思春期ひきこもり講演会等 実施回数: 1回(1回)、参加者数: 70人(30人)				
基本目標	2	施策の方向	3	具体的施策	24	
女の子専用相談電話	【事業目的】 子ども本人から思春期に関する電話相談を受けたときに、子ども自身が安心して相談できる体制をつくる。	○思春期集団支援事業 実施回数: 139回(140回) 参加者数: 409人(745人)			A	こ)こども相談課
		○ひきこもり地域支援センターワンド(居場所活動) 実施回数: 133回(132回) 参加者数: 395人(443人)				
	【事業目標】 こども自身が安心して相談できる体制をつくる。	○思春期相談関連懇話会 思春期相談に関わる関係機関等の連携強化を図る。 2回開催(2回)			A	こ)こども相談課
		○思春期相談関連懇話会 思春期相談に関わる関係機関等の連携強化を図る。 2回開催(2回)	○思春期相談関連懇話会 思春期相談に関わる関係機関等の連携強化を図る。 2回開催(2回)	○思春期相談関連懇話会 思春期相談に関わる関係機関等の連携強化を図る。 2回開催(2回)		
基本目標	2	施策の方向	3	具体的施策	24	

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課								
性感染症予防対策	【事業目的】 性感染症に対する知識を持ち、感染拡大防止につながる。 【事業目標】 感染の早期発見により、重症化及び感染拡大防止につながる。	各区保健所に希望のあった学校等へ、「性感染症予防教室」という形で保健所医師等が講師となり、HIV感染やエイズ、性感染症予防についての出前講座実施。 ○実施(30年度) 中学校 1回 ※予算:性感染症予防			B	保)保健予防課								
		各区保健所にて、HIV感染やエイズ・性感染症の相談を随時行っており、HIV・クラミジア(中央区以外)・梅毒(中央区以外)の検査を実施している。 ○検査実施状況(30年度も同様) 東区、南区、城南区、早良区、西区は週1回実施。 中央区は週1回及び月1回(休日)、年2回(休日) 博多区は週1回及び月2回(夕方) ※予算:エイズ対策費												
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度</td> <td colspan="2">29年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>21,393千円</td> <td colspan="2"><21,659千円></td> </tr> </table>					予算額	30年度	29年度			21,393千円	<21,659千円>	
		予算額	30年度	29年度										
	21,393千円	<21,659千円>												
基本目標	2	施策の方向	3	具体的施策	24									
性教育の手引きに基づく指導	【事業目的】 性教育の手引き「すばらしい成長」を活用した性教育の推進(小・中学校) 【事業目標】 児童・生徒が生命尊重、男女平等などの精神に基づく正しい異性観を持ち、自ら考え、判断し、望ましい行動をとれるようにする。	健康教育年間計画を作成し、「性教育の手引き」を活用し、発達段階に応じた性教育(小・中学校)を実施。 「性教育の手引き」内容 ①性教育の考え方 ②小・中学校における指導の実際 ③Q&A ④個別指導について 各小・中学校に対して配布			A	教)生徒指導課								
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度</td> <td colspan="2">29年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>-</td> <td colspan="2">-</td> </tr> </table>					予算額	30年度	29年度			-	-	
		予算額	30年度	29年度										
			-	-										
基本目標	2	施策の方向	3	具体的施策	24									
基本目標	2	施策の方向	3	具体的施策	27									
性に関する指導者研修会の開催	【事業目的】 性に関する指導者研修会の参加率の向上 【事業目標】 各学校において、性教育を適切かつ円滑に推進していくため。	性に関する指導者研修会の実施 場所:教育センター 実施日:平成30年12月5日(水) 参加者:市内小、中、高校、特別支援学校、幼稚園の担当者(※各担当者1名)			B	教)生徒指導課								
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度</td> <td colspan="2">29年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>9千円</td> <td colspan="2">-</td> </tr> </table>					予算額	30年度	29年度			9千円	-	
		予算額	30年度	29年度										
			9千円	-										
基本目標	2	施策の方向	3	具体的施策	24									
基本目標	2	施策の方向	3	具体的施策	27									

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課								
情報モラル教育の推進	【事業目的】 情報モラル指導を全小・中・高等学校で実施し、児童生徒の意識を高める。 【事業目標】 情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方や態度を育成する。	○情報モラル指導の実施率 小学校:100%(<100%) 中学校:100%(<100%) 高等学校:100%(<100%) インターネット・携帯電話等を介した児童生徒の被害防止のために、情報モラルに関する啓発活動を全校で実施			B	教)生徒指導課								
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度</td> <td colspan="2">29年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>-</td> <td colspan="2">-</td> </tr> </table>					予算額	30年度	29年度			-	-	
		予算額	30年度	29年度										
			-	-										
基本目標	2	施策の方向	3	具体的施策	24									
具体的施策 25 母性の社会的重要性に関する認識の浸透														
マタニティスクール	【事業目的】 健やかな妊娠・出産・子育てに向けて、不安の解消と知識の普及を図る。 【事業目標】 健やかな妊娠・出産・子育てを迎えるための不安解消を図ることができる。	妊婦及びその家族に対して妊娠・出産・育児に対する知識の普及を行う。また、計画出産のための正しい知識と技術の普及を行う。 開設回数 256回(<184回) 参加者数 (実) 2,050人(<1,258人) (延) 3,455人(<2,239人)			A	こ)こども発達支援課								
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度</td> <td colspan="2">29年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>52,313千円</td> <td colspan="2"><13,483千円></td> </tr> </table>					予算額	30年度	29年度			52,313千円	<13,483千円>	
		予算額	30年度	29年度										
			52,313千円	<13,483千円>										
基本目標	2	施策の方向	3	具体的施策	25									
具体的施策 25 母性の社会的重要性に関する認識の浸透														
働くママとパパのマタニティスクール	【事業目的】 働く夫婦を対象に保健所で実施されているマタニティスクールを補完するため実施する。 【事業目標】 健やかな妊娠・出産・子育てを迎えるための不安解消を図ることができる。	月1回開催 「妊娠中の身体づくり、分娩について」 に保健所で実施されているマタニティスクールを補完するため実施する。 「妊婦体験」 「育児体験とグループワーク」 参加者数:378名(419名)			A	こ)こども発達支援課								
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度</td> <td colspan="2">29年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1,000千円</td> <td colspan="2"><1,000千円></td> </tr> </table>					予算額	30年度	29年度			1,000千円	<1,000千円>	
		予算額	30年度	29年度										
			1,000千円	<1,000千円>										
基本目標	2	施策の方向	3	具体的施策	25									
具体的施策 25 母性の社会的重要性に関する認識の浸透														

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課			
「働くあなたのガイドブック」の発行	<p>【事業目的】 労働関係法令や市内の雇用・労働に関する相談窓口等を掲載した勤労者総合啓発誌を作成し、市民をはじめ労働団体や企業等に配布することにより、勤労者の福祉の向上を図る。</p> <p>【事業目標】 勤労者総合啓発誌「働くあなたのガイドブック」を多く配布し、労働関係法令の基礎知識や相談窓口など情報の周知に努める。</p>	<p>○「働くあなたのガイドブック」を作成し、市民をはじめ労働団体や企業等に配布することにより、勤労者の福祉の向上を図った。</p> <p>作成部数 ・平成29年度改訂版3,000部(増刷)<8,700部> ・平成30年度改訂版9,000部(平成31年2月発行)</p> <p>配布部数 ・平成29年度改訂版2,252部<8,642部> ・平成30年度改訂版4,935部</p> <p>配布先 市関係施設、国・県の関係施設、高校、専門学校、大学など</p>			A	経)経営支援課			
		予算額	30年度 1,292千円	29年度 <650千円>					
		基本目標	2	施策の方向			2	具体的施策	19
		基本目標	2	施策の方向			2	具体的施策	25
		基本目標	3	施策の方向			1	具体的施策	32
基本目標	4	施策の方向	2	具体的施策	44				
具体的施策 26 妊娠・出産に関する健康管理の支援									
妊婦健康診査	<p>【事業目的】 妊婦に対する健康管理の充実を図るため、妊婦健康診査を実施する。</p> <p>【事業目標】 妊婦健診の充実を目指す。</p>	<p>妊婦の健康管理の充実を図るため、医療機関で健康診査を実施。平成21年度より助成回数を14回に拡充。</p> <p>○妊婦一般健康診査 助成回数 14回<14回> 延べ受診者数 172,066人<180,938人></p>			A	こ)こども発達支援課			
		予算額	30年度 1,411,887千円	29年度 <1,417,986千円>					
		基本目標	2	施策の方向			3	具体的施策	26

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課			
産後サポート事業	<p>【事業目的】 退院直後の母子に対して、心身のケアや育児サポート等を行い、産後も安心して子育てができる支援体制を確保するとともに、産後早期の家庭に対し、家事や育児のサポートを行い、育児負担の軽減を図る。</p> <p>【事業目標】 令和2年度に産後ケア事業の利用人数が60人、産後ヘルパー派遣事業の利用人数が300人(子育て満足度が向上する)。</p>	<p>平成28年12月から事業実施。市政だより、ホームページへの掲載等で広報、周知。</p> <p>【産後ケア事業】 ・利用人数 248人<188人></p> <p>【産後ヘルパー派遣事業】 ・利用人数 173人<152人></p>			B	こ)こども発達支援課			
		予算額	30年度 14,407千円	29年度 <15,505千円>					
		基本目標	2	施策の方向			3	具体的施策	26

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課			
母子巡回健康相談	<p>【事業目的】 母親の妊娠、出産、育児の悩みを解消し、母子の健全育成を図る。</p> <p>【事業目標】 要支援者が虐待へ移行しない。</p>	<p>市民の身近な場所で乳幼児の計測や育児相談、健康教育を行う。</p> <p>○母子巡回健康相談 出勤回数 456回<456回> 延べ相談者数 16,771人<17,005人></p>			A	こ)こども発達支援課			
		予算額	30年度 25,229千円	29年度 <24,731千円>					
		基本目標	2	施策の方向			3	具体的施策	26

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課
母親の心の健康支援事業	【事業目的】 家庭における養育機能の強化、虐待予防を図る。 【事業目標】 要支援者が虐待へ移行しない。	産婦・新生児訪問にてエジンバラ産後うつ病質問票(EPDS)を利用し、要支援者(EPDS高得点者等)を把握して産後早期から支援する。 ○EPDSを用いた訪問指導 EPDS調査実数 10,374人<10,147人> 高得点者数 842人<848人>			A	こ)こども発達支援課
		予算額	30年度 5,803千円	29年度 <9,534千円>		
		基本目標	2 施策の方向	3 具体的施策		
特定不妊治療費助成事業	【事業目的】 不妊に悩む夫婦の精神的負担を軽減するため、医学的な相談や心の悩みに応じるとともに、経済的負担を減らす。 【事業目標】 引き続き不妊治療費の助成を行う。	子どもを望む夫婦に対し、特定不妊治療費の一部を助成した。また、助産師等が不妊に関する悩みや相談に応じた。 助成人数 1,960人<1,971人> 一般相談 1,978件<2,690件>			A	こ)こども発達支援課
		予算額	30年度 317,957千円	29年度 <353,922千円>		
		基本目標	2 施策の方向	3 具体的施策		
妊婦歯科健康診査	【事業目的】 女性の生涯を通じた歯の健康、及び赤ちゃんの健やかな成長のため、妊婦を対象に、むし歯と歯周疾患予防のための歯科健診を実施する。また、その結果に基づき、早期治療の推奨や適切な保健指導を行う。 【事業目標】 今後も継続して事業の周知・実施を行う。	受診者数:4,801人 受診率:33.2% <受診者数:4,696人 受診率:30.8%> 対象者:福岡市内在住の妊婦 実施回数:妊娠期間中に1回 ※平成24年度から自己負担額無料。 内容:口腔内診査(むし歯と歯周疾患)、歯科保健指導			B	(保)口腔保健支援センター
		予算額	30年度 14,180千円	29年度 <14,053千円>		
		基本目標	2 施策の方向	3 具体的施策		

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課
具体的施策 27 ライフステージに応じた心身の健康管理の支援						
子宮頸がん検診、マンモグラフィによる乳がん検診	【事業目的】 がん検診の受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康知識の普及及び啓発を図る。 【事業目標】 がん診受診率50% (平成32年度)	子宮頸がん検診 受診者数: 49,388人 <47,874人> 乳がん検診 受診者数: 19,132人 <18,108人> 働く世代のためのがん検診推進事業として、初年度対象者(子宮頸がん検診:20歳、乳がん検診:40歳)に対し、無料クーポン券及び検診手帳を送付。			B	(保)健康増進課
		予算額	30年度 45,095千円	29年度 <46,468千円>		
		基本目標	2 施策の方向	3 具体的施策		
精神保健相談及びうつ病予防対策	【事業目的】 市民および関係者が本事業を知り活用する。 うつ病に関する普及啓発をすすめる。 【事業目標】 こころの健康に関して各区保健福祉センターや精神保健福祉センターが相談窓口であることを知っている市民の割合が50%に達する。 福岡市の自殺死亡率の減少(平成38年までに13.0以下)。	○精神保健相談: 1 専門医による定例相談 186人<230人> 2 相談員による常時相談 101,250人<93,695人> ○うつ病予防対策(自殺予防対策事業) 1 うつ病に関する教室、講座等を各区保健福祉センターで開催。 71回、1,531人<全79回、1,763人>			B	(保)保健予防課
		予算額	30年度 29,918千円	29年度 <31,225千円>		
		基本目標	2 施策の方向	3 具体的施策		
心の健康づくり事業	【事業目的】 心の健康づくりに関する普及啓発をすすめる。 【事業目標】 心の健康づくりに関する正しい知識・情報の提供	○心の健康づくり講演会の実施 2回 参加者数(延べ) 240人 <2回 参加者数(延べ) 233人> ○職場のメンタルヘルス向上(講師紹介・派遣) 1回 参加者数(延べ) 124人 <1回 参加者数(延べ) 231人>			B	(保)精神保健福祉センター
		予算額	30年度 795千円	29年度 <742千円>		
		基本目標	2 施策の方向	3 具体的施策		

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課			
依存症・ひきこもり等専門相談	【事業目的】 依存症やひきこもり等の相談を受け、必要な助言・支援を行う。 【事業目標】 依存症やひきこもり等の相談を受け、必要な助言・支援を行う。	(精神保健福祉センター) 相談件数 電話 1,072件 <879件> 面接 276件 <346件> (ひきこもり成年地域支援センター) 相談件数 延べ 2,234件 <2,352件>			B	保)精神保健福祉センター			
		予算額	30年度 29,731千円	29年度 <29,583千円>					
		基本目標	2	施策の方向			3	具体的施策	27
		基本目標	2	施策の方向			3	具体的施策	27
健康管理の支援のための講座	【事業目的】 ライフステージに応じた心身の健康管理の支援。 【事業目標】 健康についての正確な知識と情報の提供。	区民と医師との会公開講演会(2回) ・9/29 定員:150人 参加者:100人<82人> ・3/16 定員:150人 参加者:145人<294人>			B	市)事業推進課			
		予算額	30年度 59,992千円の一部	29年度 <55,994千円の一部>					
		基本目標	2	施策の方向			3	具体的施策	27
		基本目標	2	施策の方向			3	具体的施策	27
アミカス相談室における相談	【事業目的】 日常生活の中で直面する様々な問題について相談員などが相談を受け、問題解決に向けて援助する。 【事業目標】 相談者のニーズに適切に対応する。	(1)相談業務 ①総合相談(電話・面接) ②アミカスDV相談ダイヤル ③法律相談 ④男性のための相談ホットライン (2)講座などによる啓発活動 ①法律講座 年2回<2回> 参加者 延べ42名<38名> ②グループワーク 年2講座12回 参加者 延べ27人<36人> ③DV講座 2回<2回> 参加者9名<13名> ④自主グループ支援 22回<18回>57人<44人> (3)相談員の会議・研修 ①DV相談窓口の相談員連絡会議 1回<1回> ②事例検討・研修会 年5回<4回> 〈事業実績〉 ○相談件数 3,578件<3,455件> うち、DV相談 673件<609件>			B	市)事業推進課			
		予算額	30年度 22,804千円	29年度 <23,997千円>					
		基本目標	2	施策の方向			1	具体的施策	15
		基本目標	2	施策の方向			2	具体的施策	22
		基本目標	2	施策の方向			3	具体的施策	27
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	28
		基本目標	4	施策の方向			2	具体的施策	45
		基本目標	2	施策の方向			1	具体的施策	15
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	28
		基本目標	3	施策の方向			3	具体的施策	39

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課			
性教育の手引きに基づく指導	【事業目的】 性教育の手引き「すばらしい成長」を活用した性教育の推進(小・中学校)。 【事業目標】 児童・生徒が生命尊重、男女平等などの精神に基づく正しい異性観を持ち、自ら考え、判断し、望ましい行動をとれるようにする。	健康教育年間計画を作成し、「性教育の手引き」を活用し、発達段階に応じた性教育(小・中学校)を実施。 「性教育の手引き」内容 ①性教育の考え方 ②小・中学校における指導の実際 ③Q&A ④個別指導について 各小・中学校に対して配布			A	教)生徒指導課			
		予算額	30年度 -	29年度 -					
		基本目標	2	施策の方向			3	具体的施策	24
		基本目標	2	施策の方向			3	具体的施策	27
性に関する指導者研修会の開催	【事業目的】 性に関する指導者研修会の参加率の向上。 【事業目標】 各学校において、性教育を適切かつ円滑に推進していくため。	性に関する指導者研修会の実施 場所:教育センター 実施日:平成30年12月5日(水) 参加者:市内小、中、高校、特別支援学校、幼稚園の担当者(※各担当者1名)			B	教)生徒指導課			
		予算額	30年度 9千円	29年度 -					
		基本目標	2	施策の方向			3	具体的施策	24
		基本目標	2	施策の方向			3	具体的施策	27

施策の方向 4 貧困、高齢、障がい等により困難を抱えた女性等が安心して暮らせる環境の整備

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課			
具体的施策28 ひとり親家庭等への支援の充実									
区子育て支援課・家庭児童相談室における相談	【事業目的】 身近な相談窓口としての機能を充実し迅速かつ的確な対応を行う。 【事業目標】 身近な相談窓口としての機能を充実し迅速かつ的確な対応を行う。	婦人相談 延べ件数 5,914件<6,415件> ※うち、DV相談 延べ件数 2,312件<2,605件> 母子・父子自立相談 延べ件数 9,306件<9,060件> 家庭児童相談 延べ件数 18,081件<17,016件>			B	こ)こども家庭課			
		予算額	30年度 105,284千円	29年度 <105,192千円>					
		基本目標	2	施策の方向			1	具体的施策	15
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	28
基本目標	3	施策の方向	3	具体的施策	39				

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課			
区家庭児童相談室相談員研修	<p>【事業目的】身近な相談窓口としての機能を充実し迅速かつ確かな対応を行う。</p> <p>【事業目標】業務研修の実施や国・県等の研修への派遣により相談員のスキルを向上させる。</p>	本庁での業務研修や、厚生労働省・九州地区各県主催の家庭児童相談等に関する専門的な知識及び技術の向上を図るための研修などの派遣研修を行っている。このうちDV対応については、福岡県女性相談所での研修等に派遣している。			A	こ)こども家庭課			
		予算額	30年度	29年度					
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	28
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	28
民生委員・児童委員、主任児童委員研修	<p>【事業目的】社会奉仕の精神をもって相談、援助に当たり社会福祉の増進に努める民生委員・児童委員、主任児童委員の資質の向上を図る。</p> <p>【事業目標】民生委員・児童委員を対象とした研修を、それぞれの区分で毎年実施する。</p>	<p>○会長・副会長研修 1回実施 参加者188人 (1回実施 参加者188人)</p> <p>○主任児童委員研修 1回実施 参加者192人 (1回実施 参加者189人)</p> <p>○専門部会研修(市レベルの研修) 10回実施 参加者延217人 (10回実施 参加者延203人)</p> <p>○その他、各区レベルでも全民生委員・児童委員を対象に別途、研修を実施している。</p>			A	こ)こども家庭課 保)地域福祉課 ※30年度保)認知症支援課			
		予算額	30年度	29年度					
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	28
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	28
アマカス相談室における相談	<p>【事業目的】日常生活の中で直面する様々な問題について相談員などが相談を受け、問題解決に向けて援助する。</p> <p>【事業目標】相談者のニーズに適切に対応する。</p>	<p>(1)相談業務</p> <p>①総合相談(電話・面接)</p> <p>②アマカスDV相談ダイヤル</p> <p>③法律相談</p> <p>④男性のための相談ホットライン</p> <p>(2)講座などによる啓発活動</p> <p>①法律講座 年2回(2回) 参加者 延べ42名(38名)</p> <p>②グループワーク 年2講座12回 参加者 延べ27人(36人)</p> <p>③DV講座 2回(2回) 参加者9名(13名)</p> <p>④自主グループ支援 22回(18回)57人(44人)</p> <p>(3)相談員の会議・研修</p> <p>①DV相談窓口の相談員連絡会議 1回(1回)</p> <p>②事例検討・研修会 年5回(4回)</p> <p>〈事業実績〉</p> <p>○相談件数 3,578件(3,455件)</p> <p>うち、DV相談 673件(609件)</p>			B	市)事業推進課			
		予算額	30年度	29年度					
		基本目標	2	施策の方向			1	具体的施策	15
		基本目標	2	施策の方向			1	具体的施策	22
	基本目標	2	施策の方向	3	具体的施策	27			
	基本目標	2	施策の方向	4	具体的施策	28			
	基本目標	4	施策の方向	2	具体的施策	45			

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課			
ひとり親家庭等日常生活支援事業	<p>【事業目的】ひとり親家庭の方が一時的に病気等により介護、保育等のサービスが必要なときや未就学児がいる家庭で残業のため保育サービスが必要なときに家庭生活支援員を派遣するもの。</p> <p>【事業目標】今後も当該サービスを継続して実施する。</p>	○延派遣時間数 653時間<204時間>			B	こ)こども家庭課			
		予算額	30年度	29年度					
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	28
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	28
ひとり親家庭支援センター事業	<p>【事業目的】ひとり親家庭等の福祉を増進するため、各種相談に応じるとともに、本市におけるひとり親家庭の自立・就業支援の中心施設として、他の相談機関等と連携しながら就業情報の提供や就業支援講習会等の事業を実施する。</p> <p>【事業目標】今後も当該サービスを継続して実施する。</p>	○各種相談、就業情報提供、就業支援講習会等の実施 利用者数 10,296人(9,974人)			A	こ)こども家庭課			
		予算額	30年度	29年度					
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	28
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	28
ひとり親家庭就業支援事業	<p>【事業目的】ひとり親家庭の方の就業支援を実施する。</p> <p>【事業目標】今後も当該サービスを継続して実施する。</p>	○ひとり親家庭無料職業紹介事業 平成20年12月からひとり親家庭支援センターにて無料職業紹介事業を実施 就職者数 0名(2名) <p>○自立支援プログラム策定事業 児童扶養手当受給者の自立を促進するため、個々の状況に応じた自立支援計画書(プログラム)を策定し、個別・継続的な自立・就業支援を行う。 就職者数 80件<72件></p> <p>※両事業とも28年度よりひとり親家庭支援センターの指定管理者の業務として位置付け</p>			A	こ)こども家庭課			
		予算額	30年度	29年度					
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	28
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	28

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課			
就業支援講習会 (ひとり親家庭支援センター)	【事業目的】 ひとり親家庭の方を対象に就業に結びつく可能性の高い技能・資格を取得できるよう就業支援講習会を実施する。 【事業目標】 今後も当該サービスを継続して実施する。	○ひとり親家庭支援センターにおいて、介護職員初任者研修・医療事務・各種パソコン講座等を実施した。 講座数 37<36> 受講者数 433人<423人> (※「パソコンなんでも相談」を含む)			A	こ)こども家庭課			
		予算額	30年度 55,057千円	29年度 < 55,065千円 >					
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	28
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	28
ひとり親家庭自立支援給付金事業	【事業目的】 ひとり親家庭の父または母の就業をより効果的に促進するために、給付金を支給する。 【事業目標】 今後も当該サービスを継続して実施する。	○自立支援教育訓練給付金事業 ひとり親家庭の父または母が能力開発のために資格等を取得する際、その受講料の6割(年額最高20万、最大4年で80万円)を支給。 ・支給件数 21件<17件> ○高等職業訓練促進給付金事業 ひとり親家庭の父または母が看護師等の就職に結びつきやすい高度な資格を取得する際、月額100,000円(課税世帯は月額70,500円)の促進給付金を支給。 また、修業後50,000円(課税世帯は25,000円)の修了支援給付金を支給。 ・支給件数 促進給付金 98件<83件> 修了支援給付金 <27件>			A	こ)こども家庭課			
		予算額	30年度 89,532千円	29年度 < 94,364千円 >					
		基本目標	2	施策の方向			1	具体的施策	17
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	28
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	【事業目的】 母子家庭等及び寡婦家庭の経済的自立と、その扶養する児童(子)の福祉の増進を図るため、原則、無利子で各資金を貸付ける。 【事業目標】 今後も当貸付を継続して行っていく。	H30年度貸付実績 母子貸付 732件 336,108,600円 寡婦貸付 13件 9,765,000円 父子貸付 21件 8,166,000円 合計 766件 354,039,600円			A	こ)こども家庭課			
		予算額	30年度 1,221,329千円	29年度 <1,251,094千円 >					
		基本目標	2	施策の方向			1	具体的施策	17
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	28

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課			
ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業	【事業目的】 ひとり親家庭の父または母及び児童の就業をより効果的に促進するために、給付金を支給する。 【事業目標】 今後も当該サービスを継続して実施する。	○ひとり親家庭の父または母及び児童が、高卒認定試験対策講座を修了した際、その受講料の2割(最高10万円)を支給。 また、合格した際、その受講料の4割(修了時とあわせて最高15万円)を支給 ・支給件数 修了時 1件<2件> 合格時 1件<2件>			-	こ)こども家庭課			
		予算額	30年度 500千円	29年度 < 500千円 >					
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	28
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	28
児童扶養手当	【事業目的】 ひとり親世帯の生活の安定を図り、自立を促進するために、父母の離婚・父(母)の死亡などによって、父(母)と生計を同じくしていない児童について、手当を支給する。 【事業目標】 引き続き児童扶養手当支給の実施を図る。	○受給者数 14,240人<14,494人>			A	こ)こども家庭課			
		予算額	30年度 7,526,950千円	29年度 < 7,592,564千円 >					
		基本目標	2	施策の方向			1	具体的施策	15
		基本目標	2	施策の方向			1	具体的施策	17
就学援助	【事業目的】 児童生徒が国・県・市立小中学校に通学するうえで、経済的な理由によって給食費(市立小中学校のみ)や学用品代など、学校での学習に必要な費用の支払いが困難な方に経費の一部を援助する。 【事業目標】 引き続き就学援助制度の周知および実施を図る。	○支給項目 ・給食費 ・学用品費等 ・入学準備金 ・修学旅行費(小学校6年・中学校2年) ・社会科見学費(小学校5年) ・卒業アルバム代等(小学校6年・中学校3年) ・校外活動費(宿泊を伴うもの) ・体育実技用具費(柔道着のみ・中学校) ・通学費(距離要件有) ・災害給付金			A	教)教育支援課			
		予算額	30年度 2,092,717千円	29年度 <2,135,502千円 >					
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	28
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	28

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課			
市営住宅におけるひとり親家庭優遇措置	<p>【事業目的】市営住宅入居時において、ひとり親世帯が一般世帯より当選しやすいようにする。</p> <p>【事業目標】市営住宅入居時の抽選倍率について、一般世帯倍率よりもひとり親世帯の倍率を低い状態で維持する。</p>	ひとり親世帯に対して、抽選番号を一般世帯よりも2個多く割り振ることにより当選の確率を高くして配慮している。また、ひとり親世帯を随時募集の申込資格のひとつとしている。			A	住)住宅管理課			
		○ひとり親世帯の抽選倍率 12.8倍(一般世帯 25.6倍) (10.7倍(一般世帯 21.4倍))							
		予算額	30年度	29年度					
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	28
具体的施策29 高齢者、障がい者等が安心して暮らすための支援									
いきいきセンターふくおか運営(地域包括支援センター事業)	<p>【事業目的】高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように、健康や福祉、介護などに関する相談を受けたり、その人の状態に適したアドバイスを行うなど、高齢者が自立した生活を続けられるように支援する。</p> <p>【事業目標】地域における高齢者の身近な相談体制の充実を図る。</p>	○相談実績 実相談人数 30,757人<29,707人> 延相談人数 160,846人<158,451人>			A	保)地域包括ケア推進課			
		予算額	30年度	29年度					
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	29
		基本目標	3	施策の方向			3	具体的施策	40

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課			
成年後見制度利用支援事業(高齢者)	<p>【事業目的】認知症高齢者など、判断能力が不十分な高齢者の保護を目的とし、成年後見制度の利用を促進し、自己決定権の尊重やノーマライゼーションの確立を実現していく。</p> <p>【事業目標】成年後見制度の利用促進を行い、地域における認知症高齢者等の権利擁護を促進する。</p>	○市長申立て件数 31件 <44件> ○報酬助成件数 22件 3,717千円 <20件 4,423千円>			A	保)地域包括ケア推進課			
		予算額	30年度	29年度					
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	29
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	29
障がい者基幹相談支援センター(虐待防止センター)	<p>【事業目的】虐待対応(事実確認)件数 57<48> 支援(人材育成)件数 14<14></p> <p>【事業目標】障がい者虐待防止体制の整備と市内の相談支援体制の充実。</p> <p>【事業目標】今後も体制を整備していく。</p>	虐待対応(事実確認)件数 57<48> 支援(人材育成)件数 14<14>			A	保)障がい者支援課 ※30年度は保)障がい者在宅支援課			
		予算額	30年度	29年度					
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	29
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	29
性同一性障がいの専門電話相談(精神保健福祉センター)	<p>【事業目的】性同一性障害に関する相談を受け必要な助言・支援を行う。</p> <p>【事業目標】性同一性障害に関する相談を受け必要な助言・支援を行う。</p>	相談件数16件<9件>			B	保)精神保健福祉センター			
		予算額	30年度	29年度					
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	29
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	29

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課								
人権総合講座	<p>【事業目的】 市民一人ひとりの人権が真に尊重される社会の実現を目指し、人権意識の高揚を図るため、市民を対象に、日頃から人権問題を自分自身の問題として捉え、人権に関わる問題を総合的に学ぶことができる機会を提供するもの。</p> <p>【事業目標】 「よく理解できた」「だいたい理解できた」人の割合を90%以上にする。</p>	人権意識の高揚を図るための講座を実施した。			A	市)人権啓発センター								
		参加者数 延べ279人(全6回) <延べ274人(全6回)> 受講者の理解度 89.7%<95.4%>												
		予算額 <table border="1"> <tr> <td colspan="2">30年度</td> <td colspan="2">29年度</td> </tr> <tr> <td colspan="2">532千円</td> <td colspan="2"><532千円></td> </tr> </table>					30年度		29年度		532千円		<532千円>	
		30年度		29年度										
		532千円		<532千円>										
基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5									
基本目標	2	施策の方向	4	具体的施策	29									
市民グループ活動支援事業(アマカス)	<p>【事業目的】 市民グループの活動を支援することにより広く男女共同参画の認識を深め、男女共同参画社会の実現を促進。</p> <p>【事業目標】 イベント部門40企画を支援。</p>	イベント部門:30企画<35企画> 事業参加者数:1,600人 <1,847人> 報告書:500部発行<500部>			B	市)事業推進課								
		予算額 <table border="1"> <tr> <td colspan="2">30年度</td> <td colspan="2">29年度</td> </tr> <tr> <td colspan="2">1,029千円</td> <td colspan="2"><1,286千円></td> </tr> </table>					30年度		29年度		1,029千円		<1,286千円>	
		30年度		29年度										
		1,029千円		<1,286千円>										
		基本目標	1	施策の方向			2	具体的施策	3					
		基本目標	1	施策の方向			3	具体的施策	9					
		基本目標	1	施策の方向			4	具体的施策	12					
		基本目標	1	施策の方向			4	具体的施策	13					
		基本目標	2	施策の方向			4	具体的施策	29					
		基本目標	3	施策の方向			2	具体的施策	35					
基本目標	3	施策の方向	3	具体的施策	39									

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課								
具体的施策30 経済的な困難を抱えた人の自立支援														
福岡市生活自立支援センターにおける相談	<p>【事業目的】 生活困窮者が困窮状態から早期に脱却するために本人の状態に応じた包括的かつ継続的な支援を実施する。</p> <p>【事業目標】 一人でも多くの生活困窮者が必要な支援につながるよう、センターの一層の周知・広報を図る。</p>	・支援対象者 1,235人<933人> うち就労決定者 116人<101人>			B	保)生活自立支援課								
		予算額 <table border="1"> <tr> <td colspan="2">30年度</td> <td colspan="2">29年度</td> </tr> <tr> <td colspan="2">109,858千円</td> <td colspan="2"><112,047千円></td> </tr> </table>					30年度		29年度		109,858千円		<112,047千円>	
		30年度		29年度										
109,858千円		<112,047千円>												
基本目標	2	施策の方向	4	具体的施策	30									

基本目標 3
仕事と生活の調和を実現できる社会を目指します

基本目標別評価集計	A	B	C	D
	29	36	0	0

施策の方向 1 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課						
具体的施策 31 企業等への啓発及び取組支援										
一般事業主行動計画策定支援セミナー	<p>【事業目的】 従業員300人以下の市内企業・事業者を対象に、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定を支援するセミナーを開催し、企業における女性の活躍を促進する。</p> <p>【事業目標】 受講者の満足度：アンケートで、「非常にためになった」、「ためになった」の回答100%</p>	<p>○一般事業主行動計画策定支援セミナーを開催 ・セミナー参加者 全1回14人<全5回 79人> ・セミナー受講者の満足度 85.7%<96%> (有効回答14人<72人>)</p> <p>○個別訪問型ワークショップを実施 行動計画の策定につながる具体的な支援として、講師が企業を訪問し、経営方針に直接関わる経営者・管理職が参加するワークショップを開催。 ・ワークショップ実施企業数 14社 (1社あたり1~2回訪問) ・うち行動計画策定企業数 10社</p> <p><○訪問型フォローアップ(前年度)> 一般事業主行動計画策定支援セミナーの参加後、希望企業に対し講師が企業を訪問し、行動計画策定に関する相談やその他女性活躍推進に向けた課題などの相談に対応。 ・フォローアップ実施企業数 31社 (1社あたり1回訪問) ・うち行動計画策定企業数 4社</p>	B	市)女性活躍推進課						
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度</td> <td>29年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>900千円</td> <td><1,000千円></td> </tr> </table>	予算額	30年度	29年度		900千円	<1,000千円>		
予算額	30年度	29年度								
	900千円	<1,000千円>								
	基本目標	3 施策の方向 1 具体的施策	31							
	基本目標	4 施策の方向 1 具体的施策	41							
	基本目標	4 施策の方向 1 具体的施策	42							

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課						
「ふくおか女性活躍NEXT企業 見える化サイト」推進事業	<p>【事業目的】 企業における女性活躍への取組の「見える化」を推進する。</p> <p>【事業目標】 登録企業数:270社</p>	<p>○「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」の施行(平成27年9月)に伴い、企業ごとに以下の項目を掲載(公表)した「ふくおか女性活躍NEXT企業 見える化サイト」を平成28年8月に開設し、掲載を企業に呼び掛けるなど、新規掲載企業の増加を図っている。</p> <p>【掲載(公表)項目】 ・企業名・業種 ・現状値(労働者数・管理職数(男女別)、平均残業時間、有給休暇取得率 等) ・女性登用に関する目標 ・取組内容(一般事業主行動計画の策定状況、テレワーク等の導入実績等) ・企業のひとことPR</p> <p>○見える化サイトを改修し、女性活躍に取り組む企業を紹介する「企業インタビュー」や「お知らせ」などのページを設け、コンテンツを充実させた。</p> <p>○掲載企業数244社(H31.3月末) <223社(H30.3月末)></p>	A	市)女性活躍推進課						
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度</td> <td>29年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3,333千円</td> <td><3,860千円></td> </tr> </table>	予算額	30年度	29年度		3,333千円	<3,860千円>		
予算額	30年度	29年度								
	3,333千円	<3,860千円>								
	基本目標	3 施策の方向 1 具体的施策	31							
	基本目標	4 施策の方向 1 具体的施策	41							
	基本目標	4 施策の方向 1 具体的施策	42							
社会貢献優良企業優遇制度(次世代育成・男女共同参画支援事業)	<p>【事業目的】 社会貢献度の高い地場企業に対して優先指名等の優遇措置を行う社会貢献優良企業優遇制度の対象事業に「次世代育成・男女共同参画支援事業」を設け、企業におけるワーク・ライフ・バランスや女性の活躍推進の取組を促進する。</p> <p>【事業目標】 制度の周知に努め、認定企業を増やす。</p>	<p>○「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」の施行(平成27年9月)に伴い、企業におけるワーク・ライフ・バランスや女性の活躍推進の取組を促進するため、「次世代育成・男女共同参画支援事業」の認定要件を平成28年度より改定。</p> <p>○認定企業は、「ふくおか女性活躍NEXT企業 見える化サイト」に掲載</p> <p>○認定企業 ・認定期間 平成28年8月1日~令和1年7月31日 ・認定企業数 144社(H30.8.1付追加認定16社、廃業1社) <129社(H29.8.1付追加認定20社)> <前認定期間H25.8.1~H28.7.31:93社></p>	A	市)女性活躍推進課						
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度</td> <td>29年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	予算額	30年度	29年度					
予算額	30年度	29年度								
	基本目標	3 施策の方向 1 具体的施策	31							
	基本目標	4 施策の方向 1 具体的施策	41							
	基本目標	4 施策の方向 1 具体的施策	42							

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課	
アマカス企業向け講演会	<p>【事業目的】 企業における女性の活躍や人権尊重の推進。</p> <p>【事業目標】 企業における女性の活躍や人権尊重の意識の浸透を図る。</p>	講演テーマ 「職場で役立つ！セクハラ新常識」 ・講師：金子 雅臣氏（一般社団法人 職場のハラスメント研究所 所長） ・参加者：262人<261人>			B	市)事業推進課 市)女性活躍推進課	
		予算額	30年度 6,849千円の一部	29年度 <8,093千円の一部>			
		基本目標	3 施策の方向	1 具体的施策			31
		基本目標	4 施策の方向	1 具体的施策			41
		基本目標	5 施策の方向	2 具体的施策			51
市民や企業と共働した子育て支援	<p>【事業目的】 個人や企業(職場)、地域など、社会全体で子どもたちをバックアップしていく機運を醸成を図る。</p> <p>【事業目標】 企業・団体に対して、「い～な」ふくおか・子ども週間♡の賛同を呼びかけた。平成31年3月末現在賛同数 1,074企業・団体<平成30年3月末賛同数 1,058企業・団体> ・市民への周知を図るため市営地下鉄駅構内で通勤時間帯に放送。 ・地下鉄駅構内放送の内容をリニューアル(市民から「子どもや子育てを応援する『ひとこと』」を募集し、優秀作品を地下鉄の構内放送に採用)(H28.5～) ・賛同後の働きかけや情報提供を強化するため、メールマガジンを発信。 ・「い～な」ふくおか・子ども週間♡への賛同企業・団体名等の掲載 ・ノーマルデーの実施(8月3日) ・子ども参観日の実施(8月1日)</p>	<p>・企業・団体に対して、「い～な」ふくおか・子ども週間♡の賛同を呼びかけた。平成31年3月末現在賛同数 1,074企業・団体<平成30年3月末賛同数 1,058企業・団体> ・市民への周知を図るため市営地下鉄駅構内で通勤時間帯に放送。 ・地下鉄駅構内放送の内容をリニューアル(市民から「子どもや子育てを応援する『ひとこと』」を募集し、優秀作品を地下鉄の構内放送に採用)(H28.5～) ・賛同後の働きかけや情報提供を強化するため、メールマガジンを発信。 ・「い～な」ふくおか・子ども週間♡への賛同企業・団体名等の掲載 ・ノーマルデーの実施(8月3日) ・子ども参観日の実施(8月1日)</p>			B	こ)総務企画課	
		予算額	30年度 1,180千円	29年度 <2,483千円>			
		基本目標	3 施策の方向	1 具体的施策			31
		基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策			35
		基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策			39

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課	
<p>【具体的施策】 32 育児・介護休業制度等に関する広報と情報提供</p>							
働くあなたのガイドブックの発行	<p>【事業目的】 労働関係法令や市内の雇用・労働に関する相談窓口等を掲載した勤労者総合啓発誌を作成し、市民をはじめ労働団体や企業等に配布することにより、勤労者の福祉の向上を図る。</p> <p>【事業目標】 勤労者総合啓発誌「働くあなたのガイドブック」を多く配布し、労働関係法令の基礎知識や相談窓口など情報の周知に努める。</p>	<p>○「働くあなたのガイドブック」を作成し、市民をはじめ労働団体や企業等に配布することにより、勤労者の福祉の向上を図った。</p> <p>作成部数 ・平成29年度改訂版3,000部(増刷)<8,700部> ・平成30年度改訂版9,000部(平成31年2月発行)</p> <p>配布部数 ・平成29年度改訂版2,252部<8,642部> ・平成30年度改訂版4,935部</p> <p>配布先 市関係施設、国・県関係施設、高校、専門学校、大学など</p>			A	経)経営支援課	
		予算額	30年度 1,292千円	29年度 <650千円>			
		基本目標	2 施策の方向	2 具体的施策			19
		基本目標	2 施策の方向	2 具体的施策			25
		基本目標	3 施策の方向	1 具体的施策			32
働く人の介護サポートセンター事業	<p>【事業目的】 働く人が介護に直面した場合でも、介護と両立して働きつつけられるためのノウハウを提供し、不安を解消する。</p> <p>【事業目標】 ・相談件数・来所件数の増加。 ・窓口の認知度の向上。</p>	<p>○平成28年7月1日に、福岡市役所地下1階に開設 【開設日】 月・水・金曜 12:00～20:00 日曜 10:00～18:00 (祝日・振替休日・年末年始は休み、祝日が日曜の場合は開設) 【相談件数】 344件(H30.4.1～H31.3.31 開設日数196日) <248件(H29.4.1～H30.3.31 開設日数194日)> ○市政だより・市ホームページへの掲載のほか、地下鉄通路等へのポスター掲示、各講演会や企業の会合等でチラシ配付を行い、窓口の周知を図った。 また、窓口のみならず、企業を訪問して相談を受ける出張相談会も行った。</p>			B	保)地域包括ケア推進課	
		予算額	30年度 9,692千円	29年度 <9,692千円>			
		基本目標	3 施策の方向	1 具体的施策			32
		基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策			40
		基本目標	4 施策の方向	2 具体的施策			45

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課						
具体的施策 33 仕事と生活の調和のとれた生き方の普及										
男女共同参画講座のうち、ワーク・ライフ・バランスをテーマとするもの	【事業目的】 ワーク・ライフ・バランスの推進。 【事業目標】 ワーク・ライフ・バランスの意識の浸透を図る。	下記の事業の中で、ワークライフバランスについてもテーマに含め実施 ○男性を対象とするもの：男性カレッジ ・認知症予防ランチ♪ 定員：24人 参加者：23人 ・初めてのスイーツ教室♡ 定員：24人 参加者：23人 ・我が家の家事ルール見直し作戦 定員：24人 参加者：26人 ○企業向け講演会 講師：金子 雅臣氏 (一般社団法人 職場のハラスメント研究所所長) 定員：200人 参加者：262人<261人>	A	市)事業推進課						
					予算額	30年度 6,849千円の一部	29年度 <8,093千円の一部>			
					基本目標	3	施策の方向	1	具体的施策	33
					基本目標	3	施策の方向	1	具体的施策	33
広報啓発紙の発行	【事業目的】 男女共同参画に関する広報・啓発を行う。 【事業目標】 男女共同参画の啓発につながる紙面づくりを目指す。	アミカstimeズの発行 年2回 5,000部 <年3回7,000~5,000部>	A	市)事業推進課						
					予算額	30年度 59,992千円の一部	29年度 <55,994千円の一部>			
					基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	8
					基本目標	3	施策の方向	1	具体的施策	33

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課						
具体的施策 34 市役所における意識啓発										
ワーク・ライフ・バランスに関する研修	【事業目的】 すべての職員が家庭生活と職業生活を両立できる職場環境づくりを推進する。 【事業目標】 階層別研修において、ワーク・ライフ・バランスに関する科目・内容を実施する。	○研修名：課長研修 受講者：課長級昇任者等で、管理職(課長級)ウオームアップ研修未修了者 10名 ○研修名：管理職(課長級)ウオームアップ研修 受講者：課長昇任前の係長級職員 145名 ○研修名：係長研修 受講者：係長級昇任者等 174名	A	(総)研修企画課						
					予算額	30年度 -	29年度 -			
					基本目標	3	施策の方向	1	具体的施策	34
					基本目標	3	施策の方向	1	具体的施策	34
福岡市特定事業主行動計画に基づく職業生活と家庭生活の両立支援策の推進	【事業目的】 全ての職員が職業生活と家庭生活の両立を図れるような職場環境の整備。 【事業目標】 ①子どもが生まれた男性職員の出生・育児支援休暇取得率 ・・・平成32年度まで毎年度95%以上 ②職員の年次有給休暇の年間平均取得日数 ・・・平成32年度までに16日以上 ③子どもが生まれた男性職員のうち、育児休業、部分休業、育児短時間勤務のいずれかを取得した職員の割合 ・・・平成32年度までに15%以上	・「時間外勤務の縮減に関する指針」を基本とする時間外勤務縮減や定時退庁へ向けた取組みの実施。 ・両立支援制度の周知や男性職員の家事育児参画の促進、柔軟な働き方に資する制度の実施。 行動計画における数値目標の実績(30年度) ①93.1%<91.1%> ②16.1日<15.7日> ③16.1%<10.8%> ※< >内は29年度実績	A	(総)人事課						
					予算額	30年度 -	29年度 -			
					基本目標	3	施策の方向	1	具体的施策	34
					基本目標	3	施策の方向	1	具体的施策	34

施策の方向 2 男性の家庭・地域への参画促進

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額		4 達成度	5 事業実施担当課			
具体的施策 35 男性への意識啓発と、家庭生活や地域活動への参画促進								
男女共同参画講座のうち、主に男性を対象とするもの	【事業目的】 男性の家庭・地域への参画促進。 【事業目標】 男性の家庭・地域への参画を支援。	男性カレッジ ・認知症予防ランチ♪ 定員:24人 参加者:23人 ・初めてのスイーツ教室♡ 定員:24人 参加者:23人 ・我が家の家事ルール見直し作戦 定員:24人 参加者:26人		A	市)事業推進課			
		予算額						
		30年度	29年度					
		6,849千円の一部	<8,093千円の一部>					
基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35			
基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	36			
市民グループ活動支援事業(アマカス)	【事業目的】 市民グループの活動を支援することにより広く男女共同参画の認識を深め、男女共同参画社会の実現を促進。 【事業目標】 イベント部門40企画を支援。	イベント部門:30企画<35企画> 事業参加者数:1,600人 <1,847人> 報告書:500部発行<500部>		B	市)事業推進課			
		予算額						
		30年度	29年度					
		1,029千円	<1,286千円>					
		基本目標	1	施策の方向		2	具体的施策	3
		基本目標	1	施策の方向		3	具体的施策	9
		基本目標	1	施策の方向		4	具体的施策	12
		基本目標	1	施策の方向		4	具体的施策	13
		基本目標	2	施策の方向		4	具体的施策	29
		基本目標	3	施策の方向		2	具体的施策	35
基本目標	3	施策の方向	3	具体的施策	39			

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額		4 達成度	5 事業実施担当課			
市民や企業と共働した子育て支援	【事業目的】 個人や企業(職場)、地域など、社会全体で子どもたちをバックアップしていく機運を醸成を図る。 【事業目標】 企業・団体に対して、“「い〜な」ふくおか・子ども週間♡”への賛同を呼びかけ、社会全体で子どもたちをバックアップしていく気運の醸成を図る。	・企業・団体に対して、“「い〜な」ふくおか・子ども週間♡”賛同を呼びかけた。 平成31年3月末現在賛同数 1,074企業・団体 (平成30年3月末賛同数 1,058企業・団体) ・働く人の認知度を向上するため、市営地下鉄駅構内で通勤時間帯に放送。 ・地下鉄駅構内放送の内容をリニューアル(市民から「子どもや子育てを応援する『ひとこと』」を募集し、優秀作品を地下鉄の構内放送に採用)(H28.5~) ・賛同後の働きかけや情報提供を強化するため、メールマガジンを発信。 ・“「い〜な」ふくおか・子ども週間”ホームページへの賛同企業・団体名等の掲載 ・ノー残業デーの実施(8月3日) ・子ども参観日の実施(8月1日)		B	市)総務企画課			
		予算額						
		30年度	29年度					
		1,180千円	<2,483千円>					
基本目標	3	施策の方向	1	具体的施策	31			
基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35			
基本目標	3	施策の方向	3	具体的施策	39			
共創自治協議会事業	【事業目的】 自治協議会共創補助金の交付を通じて、自治協議会が行う男女共同参画の推進に関する取組みを支援した。 共創補助金交付団体数 149/150団体<149/150団体> 【事業目標】 各校区の自治協議会において、男女共同参画を推進する活動が実施されるよう支援する。	自治協議会共創補助金の交付を通じて、自治協議会が行う男女共同参画の推進に関する取組みを支援した。 共創補助金交付団体数 149/150団体<149/150団体>		A	市)コミュニティ推進課			
		予算額						
		30年度	29年度					
		524,028千円	<522,875千円>					
		基本目標	1	施策の方向		3	具体的施策	9
		基本目標	3	施策の方向		2	具体的施策	35
基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	55			
公民館における男女共同参画学習講座のうち主に男性を対象とするもの	【事業目的】 男性の家庭・地域への参画促進。 【事業目標】 公民館主催事業(男女共同参画学習講座のうち主に男性を対象とするもの)実施館数の増加。	公民館主催事業において、男女共同参画学習講座を実施。 うち、主に男性を対象としたものは、 公民館数 6館<5館> 回数 30回<31回> 参加人数 554人<613人>		B	市)公民館支援課			
		予算額						
		30年度	29年度					
		57,801千円の一部	<58,176千円の一部>					
基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35			
基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	36			

基本目標3

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課														
東区男女共同参画連絡協議会活動支援及び校区活動の支援	<p>【事業目的】 男女共同参画推進活動が校区全体の取組みとして行われ、意思決定過程に男女が共に参画し、男女共同参画の視点に立った地域の自治が行われること</p> <p>【事業目標】 1 施策成果指標 男女の固定的な役割分担意識の解消度(「男は仕事、女は家庭を守るべき」という固定観念を持たない市民の割合) ■目標値 男性70% 女性75%</p> <p>2 事業成果指標 ①「みんなで参画ウィーク」に取組みを行った校区数 ■目標値 29校区 <H29:27校区> ②東区における地域諸団体等の女性の就任率 ■目標値 前年度実績以上 <H29:18.3%></p>	<p>1 「東区男女共同参画連絡協議会」の活動支援 定例会の開催支援(情報提供、資料作成、連絡調整等) ※毎月開催 委員28人<H29:27人></p> <p>2 意識啓発・人材育成 ①男女共同参画講演会「東区のとどい」 開催日:平成30年10月31日 参加者:288人<H29:340人> 内容: 【第1部】「笑顔で語ろう男女共同参画」 講師:粗忽家勲心氏 【第2部】「生き残るのは女です」 講師:三浦清一郎氏</p> <p>②地域リーダー育成研修会 開催日:平成31年2月3日 参加者:61人<H29:97人> 内容:「シングル女性の貧困」 講師:野依 智子氏</p> <p>③日本女性会議への東区男女共同参画連絡協議会委員の派遣:3人<H29:3人> 開催日:平成30年10月12日～14日</p> <p>④広報誌(あい)発行による啓発活動</p> <p>⑤その他 生涯学習推進課所管の「男女共同参画社会づくり講座」に東区男女共同参画連絡協議会が協力 開催日:平成31年1月23日, 2月5日, 2月19日 参加者:201人<H29:336人></p> <p>3 事業成果指標実績 ①「みんなで参画ウィーク」に取組みを行った校区数:29校区<H29:27校区> ②東区における地域諸団体等の女性の就任率:18.9%<H29:18.3%></p>	B	(東)地域支援課														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算額</th> <th colspan="2">30年度</th> <th colspan="2">29年度</th> </tr> <tr> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>668千円</td> <td></td> <td><</td> <td>725千円></td> </tr> </tbody> </table>	予算額	30年度		29年度		1	2	3	4		668千円		<	725千円>		
予算額	30年度			29年度														
	1	2	3	4														
	668千円		<	725千円>														
	基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5												
	基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	9												
	基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35												
	基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54												

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課														
博多区男女共同参画代表者会活動支援及び校区活動の支援	<p>【事業目的】 校区が主体となった男女共同参画の推進。</p> <p>【事業目標】 地域における男女共同参画の意識を高めるとともに、女性リーダーの育成と活躍を支援し、男女が共に支えあえる社会を目指す。</p>	<p>①役員会及び定例会 各事業の協議及び報告と校区活動の情報交換等 年4回 <4回></p> <p>②男女共同参画講演会(研修会) 参加者95名<89名> 講演テーマ:「多様な性で生きる私たちセクシュアルマイノリティ」～子どもたちの人権とは～ 講師:三浦 暢久氏 対象:校区男女共同参画委員、自治協議会長、公民館長・主事、空港周辺共同利用会館長</p> <p>③日本女性会議への参加 参加者3名 <4名></p> <p>④区男女共同参画代表者会と自治協議会との意見交換会 講師:佐藤 倫子氏 内容:「男女共同参画社会とは?」(オリエンテーション) 「避難所運営をしてみよう!」(グループワーク)「第4ブロック」参加者78名<「第3ブロック」参加者40名></p> <p>⑤視察研修 参加者45名 <34名> 視察先:ケアプランセンターたんがく理事長 樋口千恵子氏 久留米市男女平等推進センター</p> <p>⑥各校区の情報共有 各校区の広報紙(年間事業報告など)を一つにまとめて綴り、各校区にて保有。</p> <p>⑦区事業への協力参加 博多区市民どんたく隊への参加 18名<15名></p>	B	(博)企画振興課														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算額</th> <th colspan="2">30年度</th> <th colspan="2">29年度</th> </tr> <tr> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>638千円</td> <td></td> <td><</td> <td>672千円 ></td> </tr> </tbody> </table>	予算額	30年度		29年度		1	2	3	4		638千円		<	672千円 >		
予算額	30年度			29年度														
	1	2	3	4														
	638千円		<	672千円 >														
	基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5												
	基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	9												
	基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35												
	基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54												

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課						
中央区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	<p>【事業目的】</p> 校区における男女共同参画の推進	<p>①定例会、役員会の開催(月1回)</p> <p>②日本女性会議2018への委員派遣1名(1名)</p> <p>③中央区安全・安心フェスタ2018ブース出展 会場:九電記念体育館 来場者:約450名(450名)</p> <p>④中央区男女共同参画研修会 「男と女のいい関係 これからの男女の生き方」 講師:夫婦問題相談室 ワイズフェアリー代表 玉井 洋子さん 参加者60名</p> <p>⑤地域活動応援事業 「誰もが安心できる避難所づくり講座」全3回(8・9・10月) 参加者50名(27名)</p> <p>⑥区事業への協力参加 中央区どんたく隊バレード 28名(33名) 市二役等歓迎セレモニー 11名(13名)</p>	B	中)企画振興課						
					予算額	30年度 865千円	29年度 (984千円)			
					基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5
					基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	9
					基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35
					基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54
南区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	<p>【事業目的】</p> 平成20年度に南区男女共同参画連絡会を設立。校区主体で男女共同参画を推進していくことを目的としている。 <p>【事業目標】</p> 区は連絡会の事務局として支援を行うとともに、地域活動サポート講座等の区主催事業を実施し、校区における男女共同参画推進活動の充実を図る。	<p>全体会や学習会、ブロック会にて情報交換、グループワークなどを実施した。</p> <p>1. 区主催事業</p> <p>①地域活動サポート講座 2月に開催し、校区の男女協委員だけでなく、自治協役員やPTAなどの参加があった。</p> <p>2. 南区男女共同参画連絡会の活動支援</p> <p>①全体会 年2回開催(5月、3月) 連絡会の活動内容や方向性について、各校区の意見を集約</p> <p>②学習会 年5回実施(6月、7月、9月、12月、1月) 「防災」等、身近なテーマから男女共同参画について考えるものや、今後の活動の参考とするため、各校区の実状等に関する意見交換を実施した。うち、6月は新委員対象の研修会を実施。</p> <p>③役員会 年4回開催</p>	B	南)企画振興課						
					予算額	30年度 774千円	29年度 (798千円)			
					基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5
					基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	9
					基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35
					基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課						
城南区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	<p>【事業目的】</p> 校区における男女共同参画の推進。 <p>【事業目標】</p> ・各校区の自治協議会において、男女共同参画を推進する活動が実施できるよう支援する。 ・地域活動において、男女が共に、指導的立場に立つて幅広く活躍できるよう支援する。	<p>1 城南区男女共同参画連絡会の活動支援</p> <p>(1)定例会(10回) 校区活動報告、情報交換、行政からの情報提供、学習会。 (2)啓発 校区団体活動紹介パネルの展示等</p> <p>2 区主催事業 ※人数の()内は前年度人数</p> <p>(1)推進研修 テーマ:「共に暮らす、共に作る!! 担い手は、一人ひとり~防災・復興・まちづくり~」 講師:中嶋 玲子氏(福岡県男女共同参画センター「あすばる」元館長) 対象:各校区男女共委員、自治会・町内会長等 参加者数:83名(74名)</p> <p>(2)日本女性会議への派遣 参加者数:2名(2名)</p> <p>(3)講演会及び日本女性会議報告会 I部 日本女性会議報告会 II部 講演会 テーマ:「文化こそが差別の原点~『変わった女』と『変わりたくない男』~」 講師:三浦 清一郎氏(生涯学習通信「風の便り」編集長) 対象:各校区男女協委員、自治協関係者、公民館職員等 参加者数:119名(100名)</p>	B	城)地域支援課						
					予算額	30年度 961千円	29年度 (961千円)			
					基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5
					基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	9
					基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35
					基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課						
早良区男女共同参画をすすめる会活動支援及び校区活動の支援	<p>【事業目的】 校区男女共同参画推進活動の活性化。</p> <p>【事業目標】 校区男女共同参画推進組織において、下記の視点に基づいた取組を実施する。 ①男女共同参画について「考える」機会を提供(研修会・ワークショップ等の開催)。 ②学びと気づきに努め、その効果を「発信」する(積極的な広報)。 ③公民館や校区の各団体との「連携」(諸団体と共同での研修実施)。 ④「男女共同参画の視点」をもって校区行事へ参画。</p>	<p>(1)全体会(年6回)(6回) 各校区活動報告、情報交換</p> <p>(2)委員研修会(1回)(2回) 講師:佐藤 倫子さん(市共創地域づくりアドバイザー)</p> <p>(3)ブロック別研修会 ①Bブロック(有田公民館)60名(60名) 「一人ひとりがイキイキと輝くために セクシュアルマイノリティって何?」 講師:三浦 暢久さん(NPO法人カラフルチェンジラボ代表理事)</p> <p>②Cブロック(原西公民館)60名(60名) 「HUGを通して考える災害とジェンダー」 講師:武藤 桐子さん(福岡ジェンダー研究所)Dブロック</p> <p>③Dブロック(早良市民センターホール)200名(60名) 「男性学の視点から男性の仕事中心の生き方を見直す ～男女共同参画×男性学～」 講師:田中 俊之さん(大正大学心理社会学部准教授)</p> <p>(4)日本女性会議2018金沢 委員1名派遣(1名) 男女共同参画フォーラム(国立女性教育会館: NWEC) 委員2名派遣(2名)</p> <p>(5)広報誌「かたらい」発行(年2回)(2回)</p> <p>(6)男女共同参画映画上映会 「チョコレートドーナツ」(300名)(300名)</p> <p>(7)早良区男女共同参画講演会(200名)(300名) ①男女共同参画クイズ ②寸劇「モモタロー・ノー・リターン」 ③地域における男女共同参画がなぜ必要か～地域活動に関わる皆さんに聴いてほしいこと～ 講師:萩原 なつ子さん(立教大学社会学部教授)</p> <p>④「地域活動と男女共同参画」パネル展</p>	B	早)地域支援課						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算額</th> <th>30年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1,251千円</td> <td>< 1,264千円 ></td> </tr> </tbody> </table>	予算額	30年度	29年度		1,251千円	< 1,264千円 >		
予算額	30年度	29年度								
	1,251千円	< 1,264千円 >								
	基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5				
	基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	9				
	基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35				
	基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54				

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課						
西区男女共同参画をすすめる会活動支援及び校区活動の支援	<p>【事業目的】 男女共同参画社会の実現に向けての取り組みを推進すること。</p> <p>【事業目標】 自治協議会会長、各種団体の校区代表及び会長並びに公民館長等のいわゆる地域リーダーへ就任できる女性を育成する。</p>	<p>1. 西区男女共同参画フェスティバル2018 来場者 約200名 ・朗読劇「備えあれば憂いはいは…?」 出演:西区男女共同参画をすすめる会委員 ・講演会「大災害が起きたとき、本当に命と健康を守れますか?～高齢者・障がい者・子ども・女性などの視点から～」 講師:減災と男女共同参画研修推進センター共同代表 早稲田大学 地域社会と危機管理研究所 招聘研究員 浅野 幸子 氏</p> <p>2. 西区自治協議会との意見交換・交流会 参加者 54人(自治協:31人 男女協:23人) (41人(自治協:18人 男女協:23人)) 内容:避難所の課題と避難所のあらし。</p> <p>3. 日本女性会議2018かなざわ 参加者3名</p> <p>4. 委員交流・意見交換会 ①9月委員交流・意見交換会 36名(34名) アマカス寸劇隊による寸劇DVDを鑑賞後、グループワーク。 ②3月委員交流会・意見交換会 40名(36名) テーマ『1年間を振り返って』</p> <p>5. 全体会 全体会(6月) 37名(33名) ・役員選出 ・平成30・31年度 テーマ決め ・実行委員会役員決め・写真撮影 全体会(3月委員交流会終了後) 40名(33名) ・平成30年度事業報告 ・平成31年度事業計画</p> <p>7. 広報紙「なぎさ」 55号・56号(各号6750部)発行。 年2回、9月・3月に発行している。 各校区での世帯回覧、校区自治協議会等への配布、公民館等公共施設での配布。</p> <p>8. 西区男女共同参画推進奨励賞 受賞者:3名</p>	B	西)企画振興課						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算額</th> <th>30年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>< 1,135千円 ></td> <td>< 1,192千円 ></td> </tr> </tbody> </table>	予算額	30年度	29年度		< 1,135千円 >	< 1,192千円 >		
予算額	30年度	29年度								
	< 1,135千円 >	< 1,192千円 >								
	基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5				
	基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	9				
	基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35				
	基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54				

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課	
具体的施策 36 生活的自立のための様々な学習機会の提供					
男女共同参画講座のうち、主に男性を対象とするもの	【事業目的】 男性の家庭・地域への参画促進。 【事業目標】 男性の家庭・地域への参画を支援。	男性カレッジ ・認知症予防ランチ 定員:24人 参加者:23人 ・初めてのスイーツ教室♡ 定員:24人 参加者:23人 ・我が家の家事ルール見直し作戦 定員:24人 参加者:26人	A	市)事業推進課	
		予算額	30年度 6,849千円の一部	29年度 <8,093千円の一部>	
		基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	35
		基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	36
公民館における男女共同参画学習講座のうち主に男性を対象とするもの	【事業目的】 男性の家庭・地域への参画促進。 【事業目標】 公民館主催事業(男女共同参画学習講座のうち主に男性を対象とするもの)実施館数の増加。	公民館主催事業において、男女共同参画学習講座を実施。 うち、主に男性を対象としたものは、 公民館数 6 館(5館) 回数 30 回(31回) 参加人数 554 人(613人)	B	市)公民館支援課	
		予算額	30年度 57,801千円の一部	29年度 <58,176千円の一部>	
		基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	35
		基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	36
具体的施策 37 男性相談の充実					
男性のための相談ホットライン	【事業目的】 男性が抱える様々な問題に男性相談員が相談を受け、問題解決に向けて援助する。 【事業目標】 相談者のニーズに適切に対応する。	男性が抱える様々な問題に男性相談員が相談に 応じる(電話・面接)。 月4回(2時間/日) 相談員:臨床心理士等の男性相談員 相談件数:88件(68件)	B	市)事業推進課	
		予算額	30年度 436千円	29年度 <428千円>	
		基本目標	2 施策の方向	1 具体的施策	15
		基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	37

施策の方向 3 子育て・介護支援の充実

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課	
具体的施策 38 多様なニーズに対応した保育サービス等の充実					
子育て支援短期利用事業(子どもショートステイ)	【事業目的】 保護者が病気などで家庭での養育が一時的に困難な子どもを、児童養護施設や乳児院、児童家庭支援センターで短期間預かるもの。 【事業目標】 保護者が病気などで家庭での養育が一時的に困難な子どもを、児童養護施設や乳児院、児童家庭支援センターで短期間預かることで、子育て家庭を支え、支援していく。	実施か所数 児童養護施設3、乳児院2、 児童家庭支援センター1 実績 458人、2,342日<424人、2,021日>	B	こ)こども家庭課	
		予算額	30年度 <10,758千円>	29年度 <8,977千円>	
		基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	38
		基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	38
病児・病後児デイケア事業	【事業目的】 保護者の勤務等の都合により、病気や回復期にある児童の養育が困難な場合に、病児デイケアルームで一時保育することにより、保護者の子育てと仕事の両立支援、及び、児童の健全育成に寄与すること。 【事業目標】 実施施設数を21か所程度まで増設する。	病児・病後児保育実施施設数 施設<20施設> 実績 29,124人<29,631人>	A	こ)こども発達支援課	
		予算額	30年度 389,043千円	29年度 <332,676千円>	
		基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	38
		基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	38

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課	
延長保育	<p>【事業目的】 保護者の就労形態の多様化や通勤時間の増加等によって、通常の利用時間を超えて保育を必要とする場合に、保育時間を延長するもの。</p> <p>【事業目標】 利用人数目標値10,170人</p>	延長保育 保育所・認定こども園 247か所(1~4時間) (229か所) 地域型保育事業所 133か所(1~2時間) (91か所) 利用人数(推定値) 8,660人(8,651人)			B	(c) 運営支援課	
		予算額	30年度 421,306千円	29年度 < 387,177千円 >			38
		基本目標	3	施策の方向 3			
一時保育	<p>【事業目的】 保護者の急病や仕事、リフレッシュなど、保育所に入所していない子どもについて一時的に保育が必要となる場合に、保育所で預かるもの。</p> <p>【事業目標】 継続実施。</p>	一時保育 38か所(28か所)			A	(c) 運営支援課	
		予算額	30年度 11,230千円	29年度 < 11,230千円 >			38
		基本目標	3	施策の方向 3			
休日保育	<p>【事業目的】 保護者が日曜・休日に就労している場合に、市内の保育所に入所している子どもを、実施保育所で預かるもの。</p> <p>【事業目標】 市内7カ所を実施</p>	休日保育 6か所(6か所)			B	(c) 運営支援課	
		予算額	30年度 -	29年度 -			38
		基本目標	3	施策の方向 3			
夜間の保育	<p>【事業目的】 保護者が夜間に就労している場合等に対応するため、保育所の開所時間を午後10時までとし夜間保育を行うもの。</p> <p>【事業目標】 継続実施</p>	夜間保育2か所(2か所)			A	(c) 運営支援課	
		予算額	30年度 -	29年度 -			38
		基本目標	3	施策の方向 3			

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課	
障がい児保育	<p>【事業目的】 保育施設等において発達の違い、心身に障がい等を有する児童の保育を実施し、健全な成長を促進する。</p> <p>【事業目標】 全保育施設で受入</p>	全保育施設で受入可 ・205か所<187か所>590人<530人>			A	(c) 運営支援課	
		予算額	30年度 422,136千円	29年度 < 397,968千円 >			38
		基本目標	3	施策の方向 3			
保育所等の整備	<p>【事業目的】 保育所等の整備を推進し、待機児童の解消に努め、子育てと仕事の両立を支援する。</p> <p>【事業目標】 待機児童の解消を目指し、保育所等の整備を推進する。</p>	認可保育所の新築や増改築、小規模保育事業の認可、幼稚園における2歳児受け入れなどにより、保育の受け皿を確保するため、整備を実施。 平成30年度整備数:1,921人分<2,531人分> (平成31年4月1日保育所入所定員 39,782人)			A	(c) 事業企画課	
		予算額	30年度 4,449,897千円	29年度 < 4,043,577千円 >			38
		基本目標	3	施策の方向 3			
一時預かり事業	<p>【事業目的】 保護者が冠婚葬祭や通院、リフレッシュ等のために必要なときに、その養育する児童を一時的に預かることで、乳幼児の保護者の子育てに関する不安感・負担感の軽減を図る。</p> <p>【事業目標】 年間延べ54,000人分の定員数を確保するため、実施施設数を18か所程度まで増設する。(一時保育は除く。)(第4次福岡市子ども総合計画:~H31)</p>	・実施施設数 12か所<10か所> ・年間延べ利用者数 20,161人<19,431人>			B	(c) 事業企画課	
		予算額	30年度 56,745千円	29年度 < 50,628千円 >			38
		基本目標	3	施策の方向 3			

基本目標3

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課					
子育て支援コンシェルジュ	<p>【事業目的】 各区子育て支援課に子育て支援コンシェルジュを配置し、個々のニーズに合った教育・保育サービス等について情報提供・助言を行うことにより、市民の円滑な教育・保育サービス利用を促進する。</p> <p>【事業目標】 配置人数14人(第4次福岡市子ども総合計画:~H31)</p>	<p>・教育・保育サービスの利用に関する相談業務 ・入所保留になっている世帯へのアフターフォロー ・教育・保育サービスの情報収集 ・教育・保育・子育て支援サービスの案内講座 ・地域連携業務</p> <p>配置人数 12人 <12人></p>	B	こ)事業企画課					
		<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">予算額</td> <td>30年度</td> <td>29年度</td> </tr> <tr> <td>47,283千円</td> <td><47,533千円></td> </tr> </table>	予算額	30年度	29年度	47,283千円	<47,533千円>		
予算額	30年度	29年度							
	47,283千円	<47,533千円>							
	基本目標	3 施策の方向 3 具体的施策	38						
留守家庭子ども会事業	<p>【事業目的】 入会要件のある児童を、学校敷地内の安全な環境下で受け入れる。児童の自主性、社会性及び創造性の向上と基本的な生活習慣の確立を図る。</p> <p>【事業目標】 平成29年度から32年度において、20施設の増改築等を実施する。</p>	<p>放課後帰宅しても保護者が労働等で不在である家庭の児童を対象に「留守家庭子ども会」を設置し、児童の健全育成と子育て支援を行う。 設置校区 138か所(138校区)<138か所(138校区)></p> <p>狭隘化が見込まれる施設について、計画的に増改築を実施した(5か所)。</p>	A	こ)放課後子ども育成課					
		<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">予算額</td> <td>30年度</td> <td>29年度</td> </tr> <tr> <td>3,464,244千円</td> <td><3,360,543千円></td> </tr> </table>	予算額	30年度	29年度	3,464,244千円	<3,360,543千円>		
予算額	30年度	29年度							
	3,464,244千円	<3,360,543千円>							
	基本目標	3 施策の方向 3 具体的施策	38						
具体的施策 39 子育て支援の充実									
公民館における主催事業の実施(乳幼児ふれあい学級・子育てサポーター養成講座)	<p>【事業目的】 公民館主催事業による子育て支援の充実。</p> <p>【事業目標】 公民館主催事業(乳幼児ふれあい学級・子育てサポーター養成講座)実施館数の増加。</p>	<p>公民館主催事業において、乳幼児ふれあい学級・子育てサポーター養成講座を実施。</p> <p>公民館数 137 館<131館> 回数 1,326 回<1,267回> 参加人数 48,443 人<47,067人></p>	B	市)公民館支援課					
		<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">予算額</td> <td>30年度</td> <td>29年度</td> </tr> <tr> <td>57,801千円の一部</td> <td><58,176千円の一部></td> </tr> </table>	予算額	30年度	29年度	57,801千円の一部	<58,176千円の一部>		
予算額	30年度	29年度							
	57,801千円の一部	<58,176千円の一部>							
	基本目標	3 施策の方向 3 具体的施策	39						

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課					
地域子ども育成事業	<p>【事業目的】 地域の子どもを育む力の回復をめざして、地域の大人の意識変革、子どもを育む活動の活性化やネットワークの再生に取り組む、子どもたちを健やかに育む環境づくりを推進する。</p> <p>【事業目標】 -</p>	<p>(29年度末で事業終了)</p> <p>○研修講師派遣事業 キャンプ指導者研修会、子どもリーダー研修会等への講師派遣 25団体<23団体> ○遊びの達人 レクリエーション、キャンプ、ハイキング等への講師派遣 55団体<47団体> ○子どもの夢応援事業 自然体験活動、防災体験活動等 34件<25件></p>	-	こ)青少年健全育成課					
		<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">予算額</td> <td>30年度</td> <td>29年度</td> </tr> <tr> <td>46,415千円</td> <td><46,814千円></td> </tr> </table>	予算額	30年度	29年度	46,415千円	<46,814千円>		
予算額	30年度	29年度							
	46,415千円	<46,814千円>							
	基本目標	3 施策の方向 3 具体的施策	39						
地域子育て交流支援事業	<p>【事業目的】 地域全体で乳幼児の子育てを支援する体制づくりを行い、地域の見守りのもと、公民館等を活用して、乳幼児親子が気軽に集える「子育て交流サロン」の開設や運営を支援する。</p> <p>【事業目標】 -</p>	<p>・地域ぐるみで子育てを支援する体制づくり ・サロンを運営し、見守る「子育てサポーター」の養成 ・「子育て交流サロン」の開設・運営支援 開設箇所数 延べ158か所 <延べ159か所> 参加者数 延べ70,444人 <延べ78,709人></p>	-	こ)事業企画課					
		<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">予算額</td> <td>30年度</td> <td>29年度</td> </tr> <tr> <td>5,992千円</td> <td><6,307千円></td> </tr> </table>	予算額	30年度	29年度	5,992千円	<6,307千円>		
予算額	30年度	29年度							
	5,992千円	<6,307千円>							
	基本目標	3 施策の方向 3 具体的施策	39						
子どもプラザ	<p>【事業目的】 乳幼児親子がいつでも気軽に利用できる遊び場を提供し、子育てに関する講座・イベントの実施、子育て関連チラシや情報誌等の配布、掲示による情報提供ができる子育て相談や情報交換ができる子育て支援の拠点として、子どもプラザを開設し、地域で孤立しがちな親の子育て不安の軽減を図る。</p> <p>【事業目標】 設置数14か所(第4次福岡市子ども総合計画:~H31)</p>	<p>・乳幼児親子がいつでも気軽に利用できる遊び場を提供 子育てに関する講座・イベントの実施、子育て関連チラシや情報誌等の配布、掲示による情報提供 ・地域の子育て活動への支援 子育て交流サロンや子育てサークルへの支援(運営会議等、子育てサポーター養成講座)</p> <p>設置数 14か所 <14か所></p>	A	こ)事業企画課					
		<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">予算額</td> <td>30年度</td> <td>29年度</td> </tr> <tr> <td>170,715千円</td> <td><172,172千円></td> </tr> </table>	予算額	30年度	29年度	170,715千円	<172,172千円>		
予算額	30年度	29年度							
	170,715千円	<172,172千円>							
	基本目標	3 施策の方向 3 具体的施策	39						

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課			
ファミリー・サポート・センター事業	<p>【事業目的】 地域において、育児を援助したい人と受けたい人の会員組織をつくり、会員同士が助け合う相互援助活動を推進する。</p> <p>【事業目標】 定員数24,200人日 (第4次福岡子ども総合計画:~H31)</p>	<p>・保育所・幼稚園・学童保育の迎え及び帰宅後の預かり ・保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助 ・子どもの習い事等の場合の援助 など 確保定員数 24,200人日 <24,200人日> 会員登録数 依頼会員(育児を援助して欲しい人) 6,350人 <6,154人> 提供会員(育児を援助したい人) 1,138人 <1,125人> 両方会員(育児を援助して欲しいし、援助もしたい人) 807人 <828人> 合計 8,295人 <8,107人> 活動状況 12,856回 <11,887回></p> <table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度 23,851千円</td> <td>29年度 <23,444千円></td> </tr> </table>	予算額	30年度 23,851千円	29年度 <23,444千円>	A	こ)事業企画課
予算額	30年度 23,851千円	29年度 <23,444千円>					
基本目標	3	3	3	39			
区子育て支援推進事業	<p>【事業目的】 子育て不安の解消と虐待防止に向け、区の子ども総合相談窓口である子育て支援課において日常的に相談・支援を実施する。</p> <p>【事業目標】 -</p>	<p>・転入世帯子育て情報提供 子ども手当申請時に窓口で子育て情報セットを渡すとともに、必要に応じて保育士等が面談し状況を把握。 ・地域ぐるみの子育て支援ネットワークづくり 子どもと関わりある団体とのネットワークをつくり、地域全体の子育てに関する意識啓発、情報交換等を実施。 ・子育て交流サロン・育児サークルの支援 保育士等が助言や講座、育児相談、人材育成等を実施。 ・子育て教室 保育士の専門性を活用し、子どもとの接し方などの教室を実施。</p> <table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度 25,155千円</td> <td>29年度 <25,836千円></td> </tr> </table>	予算額	30年度 25,155千円	29年度 <25,836千円>	-	こ)事業企画課
予算額	30年度 25,155千円	29年度 <25,836千円>					
基本目標	3	3	3	39			
子育て支援に関する主催事業	<p>【事業目的】 乳幼児の子育て支援の一貫として、外遊びの場を提供し、実際に体験することにより、乳幼児の保護者に外遊びの有用性の理解を深めてもらう。</p> <p>【事業目標】 外遊び講座: 延べ参加者 250組 のびのび夢ひろば のびのび夢ひろば 参加者 700人</p>	<p>【乳幼児と大人のための外遊び講座】 外遊びの実践にかかわる市民グループの代表者を講師に外遊びの実体験をする講座を実施。 実施日:平成30年5月11日(木)~平成30年11月1日(木) 全5回 参加者延べ数:338人 【のびのび夢ひろばしようなん】 外遊びの実践にかかわる市民グループ、福岡大学、中村学園大学等のボランティアスタッフと共働で実施。 実施日:平成30年9月2日(日) 参加者数:488人<676人></p> <table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度 500千円</td> <td>29年度 <500千円></td> </tr> </table>	予算額	30年度 500千円	29年度 <500千円>	B	城)生涯学習推進課
予算額	30年度 500千円	29年度 <500千円>					
基本目標	3	3	3	39			

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課			
児童虐待防止事業	<p>【事業目的】 児童虐待の未然防止、早期発見・対応、子どもや親のケア、再発防止等を行うもの。</p> <p>【事業目標】 一時保護児、乳児院、児童養護施設入所時の1年以内での再統合ケースの割合:80.0%</p>	<p>1 早期対応・相談体制の強化 夜間、土日祝日の子育て見守り訪問員による安全確認、児童福祉司等の専門性の強化、法的対応強化事業の実施等 2 子どもや保護者への支援体制の強化 保護者への養育支援事業の実施 3 関係機関とのネットワークの強化 区子育て支援課との連携強化</p> <p>※事業実績 一時保護児、乳児院、児童養護施設入所児の1年以内での家庭再統合ケースの実績 H30年度 69.7%(H29年度 68.1%) ※当初値 62.2%(H14年度)</p> <table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度 33,974千円</td> <td>29年度 <34,764千円></td> </tr> </table>	予算額	30年度 33,974千円	29年度 <34,764千円>	B	こ)子ども緊急支援課
予算額	30年度 33,974千円	29年度 <34,764千円>					
基本目標	3	3	3	39			
区子育て支援課・家庭児童相談室における相談	<p>【事業目的】 身近な相談窓口としての機能を充実し迅速かつ的確な対応を行う。</p> <p>【事業目標】 身近な相談窓口としての機能を充実し迅速かつ的確な対応を行う。</p>	<p>婦人相談 延べ件数 5,914件(6,415件) ※うち、DV相談 延べ件数 2,312件(2,605件) 母子・父子自立相談 延べ件数 9,306件(9,060件) 家庭児童相談 延べ件数 18,081件(17,016件)</p> <table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度 105,284千円</td> <td>29年度 <105,192千円></td> </tr> </table>	予算額	30年度 105,284千円	29年度 <105,192千円>	B	こ)子ども家庭課
予算額	30年度 105,284千円	29年度 <105,192千円>					
基本目標	2	1	1	15			
基本目標	2	4	4	28			
基本目標	3	3	3	39			
区における虐待防止等強化事業	<p>【事業目的】 各区子育て支援課 子ども相談係が区 における児童虐待の相談対応の要となり、虐待の未然防止、再発予防に取り組む。</p> <p>【事業目標】 各区子育て支援課 子ども相談係が区 における児童虐待の相談対応の要となり、虐待の未然防止、再発予防に取り組む。</p>	<p>・区における虐待相談対応件数 324件 <324件> ・区における虐待防止広報啓発等 11月の児童虐待防止推進月間に各区にてキャンペーンを実施 ・養育支援訪問事業 子ども家庭支援員を子育て家庭に派遣 延べ147回 <136回> ・区における虐待防止研修</p> <table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度 3,765千円</td> <td>29年度 <3,802千円></td> </tr> </table>	予算額	30年度 3,765千円	29年度 <3,802千円>	B	こ)子ども家庭課
予算額	30年度 3,765千円	29年度 <3,802千円>					
基本目標	3	3	3	39			

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課				
子ども虐待防止活動推進委員会による活動	<p>【事業目的】虐待死ゼロのまちを目指し、市民、関係団体、地域が丸となって取り組む。</p> <p>【事業目標】市民フォーラム等の啓発事業や、専門研修を通じ、市民、関係団体、地域に虐待防止の意識が浸透する。</p>	<p>・子ども虐待防止活動推進委員会の実施 市と28の関係団体による虐待防止の取組みの協議・情報交換</p> <p>・子ども虐待防止市民フォーラムの開催 テーマ:「ひとりぼっちをつくらない～このまちで共に生きる～」 参加人数:450人 <350人></p> <p>・専門研修の実施 テーマ:「地域で子どもや家庭を見守る『おせっかいさん』になろう!」 参加人数:150名 <150名></p> <p>・参加団体による11月の児童虐待防止推進月間の取組み</p>	B	こ)こども家庭課				
		<table border="1"> <tr> <td>30年度</td> <td>29年度</td> </tr> <tr> <td>3,858千円</td> <td><3,914千円></td> </tr> </table>	30年度	29年度	3,858千円	<3,914千円>		
30年度	29年度							
3,858千円	<3,914千円>							
	基本目標	3 施策の方向	3	具体的施策	39			
要保護児童支援地域協議会等による支援	<p>【事業目的】関係機関が連携して要保護児童等を支援する。</p> <p>【事業目標】要保護児童等を支援する関係機関の連携体制が強化される。</p>	<p>○代表者会議 要保護児童等に関する情報交換、連携 ・開催数:8回<8回></p> <p>○実務者会議 実務者による会議や研修会などを実施 ・開催数:339回<315回></p> <p>○個別ケース検討会議 個別のケース支援について検討 ・開催数:374回<400回></p>	B	こ)こども家庭課				
		<table border="1"> <tr> <td>30年度</td> <td>29年度</td> </tr> <tr> <td>663千円</td> <td><653千円></td> </tr> </table>	30年度	29年度	663千円	<653千円>		
30年度	29年度							
663千円	<653千円>							
	基本目標	3 施策の方向	3	具体的施策	39			
児童家庭支援センター事業	<p>【事業目的】虐待につながる過程での早めの相談と専門的支援により、子育て不安を解消し、虐待の未然防止と再発防止を強化する。</p> <p>【事業目標】休日と夜間に、家庭からの相談に応じた支援や、こども総合相談センター・区役所からの要請に応じた支援を行う。</p>	<p>実施か所数 2箇所 相談件数 4,337件(3,704件)</p>	B	こ)こども家庭課				
		<table border="1"> <tr> <td>30年度</td> <td>29年度</td> </tr> <tr> <td>29,492千円</td> <td><26,016千円></td> </tr> </table>	30年度	29年度	29,492千円	<26,016千円>		
30年度	29年度							
29,492千円	<26,016千円>							
	基本目標	3 施策の方向	3	具体的施策	39			

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課				
街頭指導	<p>【事業目的】青少年の問題行動が発生しやすい繁華街等(天神、JR博多駅など市内14か所)のゲームセンター、カラオケボックス、スーパー、デパート、商店街等の盛り場、公園など青少年のたまり場を重点として、街頭指導活動を実施した。</p> <p>街頭指導:実施回数 84回<84回> 従事人員 345人<333人> 指導人員 402人(147人) <952人(369人)> ※()内は女子で内数。</p> <p>【事業目標】街頭指導を通して青少年の非行を未然に防止する。</p>	<table border="1"> <tr> <td>30年度</td> <td>29年度</td> </tr> <tr> <td>1,402千円</td> <td><1,402千円></td> </tr> </table>	30年度	29年度	1,402千円	<1,402千円>	B	こ)こども相談課
30年度	29年度							
1,402千円	<1,402千円>							
		<table border="1"> <tr> <td>30年度</td> <td>29年度</td> </tr> <tr> <td>1,943千円</td> <td>2,000千円</td> </tr> </table>	30年度	29年度	1,943千円	2,000千円		
30年度	29年度							
1,943千円	2,000千円							
	基本目標	3 施策の方向	3	具体的施策	39			
アマカスにおける託児の実施	<p>【事業目的】乳幼児を持つ利用者が、安心して学習できる機会を提供する。</p> <p>【事業目標】男女共同参画社会の形成に寄与するための各種事業の充実。</p>	<p>主催事業等において託児グループによる託児を実施。</p> <p>託児数 641人 <709人> スタッフ数 575人 <632人></p>	A	市)事業推進課				
		<table border="1"> <tr> <td>30年度</td> <td>29年度</td> </tr> <tr> <td>1,943千円</td> <td>2,000千円</td> </tr> </table>	30年度	29年度	1,943千円	2,000千円		
30年度	29年度							
1,943千円	2,000千円							
	基本目標	3 施策の方向	3	具体的施策	39			
アマカスBOOKタイム	<p>【事業目的】乳幼児を育てる保護者を対象とし、託児付で読書等を楽しむ機会を提供する。</p> <p>【事業目標】参加者のリフレッシュと社会参加に関心を持つきっかけをつくる。</p>	<p>託児付きで読書やビデオ鑑賞の機会を提供</p> <p>5月～3月 全16回 参加者 137人 <5月～3月 全16回 参加者 142人></p>	B	市)事業推進課				
		<table border="1"> <tr> <td>30年度</td> <td>29年度</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>	30年度	29年度	-	-		
30年度	29年度							
-	-							
	基本目標	3 施策の方向	3	具体的施策	39			
男女共同参画講座のうち、子育てをテーマとするもの	<p>【事業目的】男性の家庭・地域への参画促進。</p> <p>【事業目標】男性の家庭・地域への参画を支援。</p>	<p>パパと子どものクッキング 講師:佐藤 彰子(サカナグミ管理栄養士) 定員:12組 参加者:12組</p>	A	市)事業推進課				
		<table border="1"> <tr> <td>30年度</td> <td>29年度</td> </tr> <tr> <td>6,849千円の一部</td> <td><8,093千円の一部></td> </tr> </table>	30年度	29年度	6,849千円の一部	<8,093千円の一部>		
30年度	29年度							
6,849千円の一部	<8,093千円の一部>							
	基本目標	3 施策の方向	3	具体的施策	39			

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課	
市民グループ活動支援事業(アマカス)	【事業目的】 市民グループの活動を支援することにより広く男女共同参画の認識を深め、男女共同参画社会の実現を促進。 【事業目標】 イベント部門40企画を支援。	イベント部門:30企画<35企画> 事業参加者数:1,600人 <1,847人> 報告書:500部発行<500部>			B	市)事業推進課	
		予算額	30年度 1,029千円	29年度 <1,286千円>			
		基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策			3
		基本目標	1 施策の方向	3 具体的施策			9
		基本目標	1 施策の方向	4 具体的施策			12
		基本目標	1 施策の方向	4 具体的施策			13
		基本目標	2 施策の方向	4 具体的施策			29
市民や企業と共働した子育て支援	【事業目的】 個人や企業(職場)、地域など、社会全体で子どもたちをバックアップしていく機運を醸成を図る。 【事業目標】 企業・団体に対して、「い〜な」ふくおか・子ども週間♡の賛同を呼びかけ、社会全体で子どもたちをバックアップしていく機運の醸成を図る。	・企業・団体に対して、「い〜な」ふくおか・子ども週間♡の賛同を呼びかけた。 平成31年3月末現在賛同数 1,074企業・団体 <平成30年3月末賛同数 1,058企業・団体> ・働く人の認知度を向上するため、市営地下鉄駅構内で通勤時間帯に放送。 ・地下鉄駅構内放送の内容をリニューアル(市民から「子どもや子育てを応援する『ひとこと』」を募集し、優秀作品を地下鉄の構内放送に採用)(H28.5~) ・賛同後の働きかけや情報提供を強化するためメールマガジンを発信。 ・「い〜な」ふくおか・子ども週間ホームページへの賛同企業・団体名等の掲載 ・ノー残業デーの実施(8月3日) ・子ども参観日の実施(8月1日)			B	こ)総務企画課	
		予算額	30年度 1,180千円	29年度 <2,483千円>			
		基本目標	3 施策の方向	1 具体的施策			31
		基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策			35
		基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策			39
		基本目標	3 施策の方向	1 具体的施策			31
		基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策			35
留守家庭子ども会事業	【事業目的】 入会要件のある児童を、学校敷地内の安全な環境下で受け入れる。 児童の自主性、社会性及び創造性の向上と基本的な生活習慣の確立を図る。 【事業目標】 平成29年度から32年度において、20施設の増改築等を実施する。	放課後帰宅しても保護者が労働等で不在である児童を、学校敷地内の安全な環境下で受け入れる。 児童の自主性、社会性及び創造性の向上と基本的な生活習慣の確立を図る。 狭隘化が見込まれる施設について、計画的に増改築を実施した(5か所)。			A	こ)放課後子ども育成課	
		予算額	30年度 3,464,244千円	29年度 <3,360,543千円>			
		基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策			39

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課	
こども総合相談センター総合相談事業	【事業目的】 子どもや保護者等を対象に、子どもに関する様々な問題に対して、保健・福祉・教育分野から総合的・専門的な相談・支援を行う。 【事業目標】 総合相談機能の充実や関係機関・団体とのネットワークの構築・連携に努める。	電話相談受理件数(全体) 13,120件<13,674件> 面接相談受理件数(全体) 6,495件<5,490件>			B	こ)こども相談課 こ)こども支援課	
		予算額	30年度 507,706千円	29年度 <464,443千円>			
		基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策			39
		基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策			39
バリアフリーのまちづくり推進	【事業目的】 高齢者や障がいのある人をはじめ、誰もが安心して快適に過ごせるようバリアフリーのまちづくりを推進する。 【事業目標】 「どこでも、誰でも、自由に、使いやすく」というユニバーサルデザインの考え方に基づき、建築物や旅客施設、道路、公園などの都市施設が、誰もが安全で快適に利用できるようになっている。	1. 福岡市バリアフリー基本計画の進行管理等 ・市民、事業者等で構成する協議会 実施:1回<1回> 2. バリアフリー化推進の普及・啓発、育成 ①出前講座 ・実施回数:4回、参加人数:145名 ・実施回数:7回、参加人数:172名 ②市職員向け研修(参加人数) ・技術者研修:36名、体験研修:実施なし ・技術者研修:36名、体験研修:実施なし			A	(保)地域福祉課 ※30年度は(保)政策推進課	
		予算額	30年度 7,216千円	29年度 <3,406千円>			
		基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策			39
		基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策			39
公共交通バリアフリー化促進事業(鉄道駅)	【事業目的】 高齢者や障がいがある人をはじめ全ての公共交通利用者が安全且つ円滑に移動できるよう公共交通施設のバリアフリー化を推進する。 【事業目標】 平成32(令和2)年度までに、1日平均利用者数3,000人以上の鉄道駅について、100%バリアフリー化。	平成30年度 ・実績なし (対象駅62駅中、61駅のバリアフリー化が完了)			A	(住)交通計画課	
		予算額	30年度 —	29年度 —			
		基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策			39
		基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策			39

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課						
公共交通バリアフリー化促進事業(ノンステップバス)	<p>【事業目的】 高齢者や障がいがある人をはじめ全ての公共交通利用者が安全且つ円滑に移動できるよう公共交通施設のバリアフリー化を推進する。</p> <p>【事業目標】 バス事業者が、平成32(令和2)年度までに乗合バスの約70%をノンステップバスとする国の目標をふまえ、車両の更新時にノンステップバスの導入を行っているため、適切に車両購入の補助を行う。</p>	<p>平成30年度 ・ノンステップバス導入に対する補助 63台</p> <table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度 31,500千円</td> <td>29年度 <29,566千円></td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3 施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	30年度 31,500千円	29年度 <29,566千円>	基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	A	(住)交通計画課
予算額	30年度 31,500千円	29年度 <29,566千円>								
基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策								
市営住宅における子育て世帯優遇措置	<p>【事業目的】 住宅困窮度の高い子育て世帯の市営住宅への入居について優遇措置を行う。</p> <p>【事業目標】 住宅困窮度の高い子育て世帯の居住の安定を図る。</p>	<p>定期募集の抽選方式にて、子育て世帯に対して、所得基準の緩和や一般世帯より抽選番号を多く割り振る抽選優遇の実施、一般世帯枠とは別枠で募集を行う別枠募集を実施している。また、随時募集においても子育て世帯を申込み資格のひとつとしている。</p> <p>○定期募集(抽選方式)</p> <p>①所得基準の緩和 (158,000円以下 → 259,000円以下)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学生以下の子どもがいる世帯 ・18歳までの子どもが3人以上いる世帯 ・配偶者がなくかつ20歳未満の子を扶養している世帯 ・母子手帳を所持し現在妊娠している世帯 <p>②抽選優遇 一般世帯より抽選番号を2個多く割り振る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て(乳幼児)世帯 ・ひとり親世帯 <p>③別枠募集 一般世帯枠とは別枠で募集を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て(中学生以下)世帯 261戸(163戸) ・新婚世帯 49戸(47戸) <p>○随時募集 以下の世帯を申込み資格の要件のひとつとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひとり親世帯 ・子育て(乳幼児)世帯 ・多子世帯 <table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度 —</td> <td>29年度 —</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3 施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	30年度 —	29年度 —	基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	A	(住)住宅管理課
予算額	30年度 —	29年度 —								
基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策								

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課						
具体的施策 40 介護支援の充実										
介護保険事業	<p>【事業目的】 介護保険制度の円滑な実施を図る。</p> <p>【事業目標】 第7期事業計画の進行管理を円滑に行う。</p>	<p>要介護認定者数 66,686人(年度平均) (64,828人)</p> <p>介護サービス利用者数 47,479人(年度平均) (48,708人)</p> <table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度 93,511,364千円</td> <td>29年度 <97,990,270千円></td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3 施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	30年度 93,511,364千円	29年度 <97,990,270千円>	基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	A	(保)介護保険課
予算額	30年度 93,511,364千円	29年度 <97,990,270千円>								
基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策								
地域支援事業及び要介護高齢者の在宅支援サービス	<p>【事業目的】 介護保険制度における地域支援事業及び要介護高齢者に対する在宅支援サービスの円滑な実施を図る。</p> <p>【事業目標】 高齢者が住み慣れた地域や家庭で、安心して暮らし続けられるよう、地域における身近な総合相談機能の充実に努めるとともに、介護予防を推進し、自宅での自立支援や介護者の負担軽減を図る。</p>	<p>地域で生活する高齢者、その家族を支援するため、総合事業(高齢者が要介護状態になるのを防ぐことを目的とした事業)、包括的支援事業(地域包括支援センターの運営及び社会保障充実に係る事業)、任意事業(高齢者が地域で自立した日常生活を送れるよう支援する事業)を実施。</p> <p>地域支援事業40事業(総合事業(15事業)、包括的支援事業(10事業)、任意事業(15事業))及び在宅福祉サービスの12事業を実施</p> <p><地域支援事業37事業(総合事業(14事業)、包括的支援事業(9事業)、任意事業(14事業))及び在宅福祉サービスの13事業を実施></p> <table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度 5,534,057千円</td> <td>29年度 <3,740,703千円></td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3 施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	30年度 5,534,057千円	29年度 <3,740,703千円>	基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	A	(保)介護保険課
予算額	30年度 5,534,057千円	29年度 <3,740,703千円>								
基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策								
ふれあいネットワーク	<p>【事業目的】 地域で高齢者が安心して生活できるよう地域の住民や団体が連携してネットワークづくりを推進する。</p> <p>【事業目標】 ふれあいネットワークの見守り対象世帯数 平成32年度 45,000世帯</p>	<p>高齢者等を地域で支えるしくみづくりの推進を通して、男女が共に仕事と家庭を両立できる環境づくりを図った。</p> <p>・見守り対象世帯数 42,845世帯<39,447世帯></p> <table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度 18,733千円</td> <td>29年度 <18,766千円></td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3 施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	30年度 18,733千円	29年度 <18,766千円>	基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	A	(保)地域福祉課 ※30年度は 保)認知症支援課
予算額	30年度 18,733千円	29年度 <18,766千円>								
基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策								

基本目標3

**基本目標4
働く場において男女が対等に参画し、
女性が活躍できる社会を目指します**

基本目標別評価集計	A	B	C	D
	10	13	0	0

施策の方向 1 企業における女性活躍推進の支援

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課			
ふれあいサロン	【事業目的】 定期的に集まることのできる通いの場として、家に閉じこもりがちな高齢者や障がいのある人等の孤独感の解消や寝たきり、認知症の予防を図る。 【事業目標】 ふれあいサロンの参加者数(実人数)平成32年度12,000人	高齢者等を地域で支えるしくみづくりの推進を通して、男女が共に仕事と家庭を両立できる環境づくりを図った。 ・参加者数(実人数) 9,323人<9,541人>	B	(保)地域福祉課 ※30年度は(保)認知症支援課			
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度 21,846千円</td> <td>29年度 <22,584千円></td> </tr> </table>	予算額	30年度 21,846千円	29年度 <22,584千円>		
予算額	30年度 21,846千円	29年度 <22,584千円>					
	基本目標	3 施策の方向 3 具体的施策	40				
働く人の介護サポートセンター事業	【事業目的】 働く人が介護に直面した場合でも、介護と両立して働き続けられるためのノウハウを提供し、不安を解消する。 【事業目標】 ・相談件数・来所件数の増加。 ・窓口の認知度の向上。	○平成28年7月1日に、福岡市役所地下1階に開設 【開設日】 月・水・金曜 12:00~20:00 日曜 10:00~18:00 (祝日・振替休日・年末年始は休み、祝日が日曜の場合は開設) 【相談件数】 344件(H30.4.1~H31.3.31 開設日数196日) ○市政だより・市ホームページへの掲載のほか、地下鉄通路等へのポスター掲示、各講演会や企業の会合等でチラシ配付を行い、窓口の周知を図った。 また、窓口のみならず、企業を訪問して相談を受ける出張相談会も行った。	B	(保)地域包括ケア推進課			
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度 9,692千円</td> <td>29年度 <9,692千円></td> </tr> </table>	予算額	30年度 9,692千円	29年度 <9,692千円>		
予算額	30年度 9,692千円	29年度 <9,692千円>					
	基本目標	3 施策の方向 1 具体的施策	32				
	基本目標	3 施策の方向 3 具体的施策	40				
	基本目標	4 施策の方向 2 具体的施策	45				
いきいきセンターふくおか運営(地域包括支援センター事業)	【事業目的】 高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしく暮らし続けることができるように、健康や福祉、介護などに関する相談を受けたり、その人の状態に適したアドバイスを行うなど、高齢者が自立した生活を続けられるように支援する。 【事業目標】 地域における高齢者の身近な相談体制の充実を図る。	○相談実績 実相談人数 30,757人<29,707人> 延相談人数 160,846人<158,451人>	A	(保)地域包括ケア推進課			
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度 1,316,728千円</td> <td>29年度 <1,275,572千円></td> </tr> </table>	予算額	30年度 1,316,728千円	29年度 <1,275,572千円>		
予算額	30年度 1,316,728千円	29年度 <1,275,572千円>					
	基本目標	2 施策の方向 4 具体的施策	29				
	基本目標	3 施策の方向 3 具体的施策	40				

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課			
具体的施策 41 企業等への啓発							
アミカス企業向け講演会	【事業目的】 企業における女性の活躍や人権尊重の推進 【事業目標】 企業における女性の活躍や人権尊重の意識の浸透を図る。	講演テーマ 「職場で役立つ！セクハラ新常識」 ・講師:金子 雅臣氏(一般社団法人 職場のハラスメント研究所 所長) ・参加者:262人<261人>	B	(市)事業推進課 市)女性活躍推進課			
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度 6,849千円の一部</td> <td>29年度 <8,093千円の一部></td> </tr> </table>	予算額	30年度 6,849千円の一部	29年度 <8,093千円の一部>		
予算額	30年度 6,849千円の一部	29年度 <8,093千円の一部>					
	基本目標	3 施策の方向 1 具体的施策	31				
	基本目標	4 施策の方向 1 具体的施策	41				
	基本目標	5 施策の方向 2 具体的施策	51				
一般事業主行動計画策定支援セミナー	【事業目的】 従業員300人以下の市内企業・事業者を対象に、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定を支援する。 【事業目標】 受講者の満足度:アンケートで、「非常にためになった」、「ためになった」の回答100%	○一般事業主行動計画策定支援セミナーを開催 ・セミナー参加者 全1回14人<全5回 79人> ・セミナー受講者の満足度 85.7%<96%> (有効回答14人<72人>) ○個別訪問型ワークショップを実施 行動計画の策定につながる具体的な支援として、講師が企業を訪問し、経営方針に直接関わる経営者・管理職が参加するワークショップを開催。 ・ワークショップ実施企業数 14社 (1社あたり1~2回訪問) ・うち行動計画策定企業数 10社 <○訪問型フォローアップ(前年度)> 一般事業主行動計画策定支援セミナーの参加後、希望企業に対し講師が企業を訪問し、行動計画策定に関する相談やその他女性活躍推進に向けた課題などの相談に対応。 ・フォローアップ実施企業数 31社 (1社あたり1回訪問) ・うち行動計画策定企業数 4社	B	(市)女性活躍推進課			
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度 900千円</td> <td>29年度 <1,000千円></td> </tr> </table>	予算額	30年度 900千円	29年度 <1,000千円>		
予算額	30年度 900千円	29年度 <1,000千円>					
	基本目標	3 施策の方向 1 具体的施策	31				
	基本目標	4 施策の方向 1 具体的施策	41				
	基本目標	4 施策の方向 1 具体的施策	42				

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課		
「ふくおか女性活躍NEXT企業 見える化サイト」推進事業	【事業目的】 企業における女性活躍への取組の「見える化」を推進する。 【事業目標】 登録企業数：270社	○「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」の施行(平成27年9月)に伴い、企業ごとに以下の項目を掲載(公表)した「ふくおか女性活躍NEXT企業 見える化サイト」を平成28年8月に開設し、掲載を企業に呼び掛けるなど、新規掲載企業の増加を図っている。 【掲載(公表)項目】 ・企業名・業種 ・現状値(労働者数・管理職数(男女別)、平均残業時間、有給休暇取得率等) ・女性登用に関する目標 ・取組内容(一般事業主行動計画の策定状況、テレワーク等の導入実績等) ・企業のひとことPR ○見える化サイトを改修し、女性活躍に取り組む企業を紹介する「企業インタビュー」や「お知らせ」などのページを設け、コンテンツを充実させた。 ○掲載企業数244社(H31.3月末) <223社(H30.3月末)>			A	市)女性活躍推進課		
		予算額	30年度 3,333千円	29年度 <3,860千円>				
		基本目標	3	施策の方向	1		具体的施策	31
		基本目標	4	施策の方向	1		具体的施策	41
		基本目標	4	施策の方向	1		具体的施策	42
社会貢献優良企業優遇制度(次世代育成・男女共同参画支援事業)	【事業目的】 社会貢献度の高い地場企業に対して優先指名等の優遇措置を行う社会貢献優良企業優遇制度の対象事業に「次世代育成・男女共同参画支援事業」を設け、企業におけるワーク・ライフ・バランスや女性の活躍推進の取組を促進する。 【事業目標】 制度の周知に努め、認定企業を増やす。	○「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」の施行(平成27年9月)に伴い、企業におけるワーク・ライフ・バランスや女性の活躍推進の取組を促進するため、「次世代育成・男女共同参画支援事業」の認定要件を平成28年度より改定。 ○認定企業は、「ふくおか女性活躍NEXT企業 見える化サイト」に掲載 ○認定企業 ・認定期間 平成28年8月1日～令和1年7月31日 ・認定企業数 144社(H30.8.1付追加認定16社、廃業1社) <129社(H29.8.1付追加認定20社)> <前認定期間H25.8.1～H28.7.31:93社>			A	市)女性活躍推進課		
		予算額	30年度	29年度				
		基本目標	3	施策の方向	1		具体的施策	31
		基本目標	4	施策の方向	1		具体的施策	41
		基本目標	4	施策の方向	1		具体的施策	42

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課		
具体的施策 42 企業の女性活躍推進の取組支援								
一般事業主行動計画策定支援セミナー	【事業目的】 従業員300人以下の市内企業・事業者を対象に、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定を支援するセミナーを開催し、企業における女性の活躍を促進する。 【事業目標】 受講者の満足度：アンケートで、「非常にためになった」、「ためになった」の回答100%	○一般事業主行動計画策定支援セミナーを開催 ・セミナー参加者 全1回14人<全5回 79人> ・セミナー受講者の満足度 85.7%<96%> (有効回答14人<72人>) ○個別訪問型ワークショップを実施 行動計画の策定につながる具体的な支援として、講師が企業を訪問し、経営方針に直接関わる経営者・管理職が参加するワークショップを開催。 ・ワークショップ実施企業数 14社 (1社あたり1～2回訪問) ・うち行動計画策定企業数 10社 <○訪問型フォローアップ(前年度)> 一般事業主行動計画策定支援セミナーの参加後、希望企業に対し講師が企業を訪問し、行動計画策定に関する相談やその他女性活躍推進に向けた課題などの相談に対応。 ・フォローアップ実施企業数 31社 (1社あたり1回訪問) ・うち行動計画策定企業数 4社			B	市)女性活躍推進課		
		予算額	30年度 900千円	29年度 <1,000千円>				
		基本目標	3	施策の方向	1		具体的施策	31
		基本目標	4	施策の方向	1		具体的施策	41
		基本目標	4	施策の方向	1		具体的施策	42
「ふくおか女性活躍NEXT企業 見える化サイト」推進事業	【事業目的】 企業における女性活躍への取組の「見える化」を推進する。 【事業目標】 登録企業数：270社	○「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」の施行(平成27年9月)に伴い、企業ごとに以下の項目を掲載(公表)した「ふくおか女性活躍NEXT企業 見える化サイト」を平成28年8月に開設し、掲載を企業に呼び掛けるなど、新規掲載企業の増加を図っている。 【掲載(公表)項目】 ・企業名・業種 ・現状値(労働者数・管理職数(男女別)、平均残業時間、有給休暇取得率等) ・女性登用に関する目標 ・取組内容(一般事業主行動計画の策定状況、テレワーク等の導入実績等) ・企業のひとことPR ○見える化サイトを改修し、女性活躍に取り組む企業を紹介する「企業インタビュー」や「お知らせ」などのページを設け、コンテンツを充実させた。 ○掲載企業数244社(H31.3月末) <223社(H30.3月末)>			A	市)女性活躍推進課		
		予算額	30年度 3,333千円	29年度 <3,860千円>				
		基本目標	3	施策の方向	1		具体的施策	31
		基本目標	4	施策の方向	1		具体的施策	41
		基本目標	4	施策の方向	1		具体的施策	42

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課		
社会貢献優良企業優遇制度(次世代育成・男女共同参画支援事業)	【事業目的】社会貢献度の高い地場企業に対して優先指名等の優遇措置を行う社会貢献優良企業優遇制度の対象事業に「次世代育成・男女共同参画支援事業」を設け、企業におけるワーク・ライフ・バランスや女性の活躍推進の取組を促進する。 【事業目標】制度の周知に努め、認定企業を増やす。	○「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」の施行(平成27年9月)に伴い、企業におけるワーク・ライフ・バランスや女性の活躍推進の取組を促進するため、「次世代育成・男女共同参画支援事業」の認定要件を平成28年度より改定。 ○認定企業は、「ふくおか女性活躍NEXT企業見える化サイト」に掲載 ○認定企業 ・認定期間 平成28年8月1日～令和1年7月31日 ・認定企業数 144社(H30.8.1付追加認定16社、廃業1社) <129社(H29.8.1付追加認定20社)> <前認定期間H25.8.1～H28.7.31:93社>	A	市)女性活躍推進課		
		予算額	30年度	29年度		
	基本目標	3	施策の方向	1	具体的施策	31
	基本目標	4	施策の方向	1	具体的施策	41
	基本目標	4	施策の方向	1	具体的施策	42
女性のチャレンジ支援のための講座(女性リーダーを育成するための講座)	【事業目的】経済的自立やキャリアアップ等、女性のあらゆる方面へのチャレンジを支援する。 【事業目標】企業における女性リーダーを育成する。	・女性リーダー育成研修 働く女性を対象に、職場のリーダーとして活躍するために必要な知識を学ぶ連続講座(全3回×2コース) 参加者数:46人<118人>	B	市)事業推進課		
		予算額	30年度	29年度		
	基本目標	4	施策の方向	1	具体的施策	42
	基本目標	4	施策の方向	2	具体的施策	43
	基本目標	5	施策の方向	2	具体的施策	51

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課		
女性のチャレンジ支援のための講座(資格・技能習得講座)	【事業目的】経済的自立やキャリアアップ等、女性のあらゆる方面へのチャレンジを支援する。 【事業目標】女性の職業能力の向上。	・色彩検定試験対策講座 参加者人数:4人<9人> ・パソコン講座6講座 回数:68回<85回> 参加者人数:154人<171人> ・商業簿記(3級)講座 回数:16回<16回> 参加者人数:15人<6人> ・ファイナンシャルプランナー3級講座 回数:12回<12回> 参加者人数:37人<30人> ・TOEIC講座 回数:10回 参加者人数:10人	B	市)事業推進課		
		予算額	30年度	29年度		
			59,992千円の一部	<55,994千円の一部>		
	基本目標	4	施策の方向	2	具体的施策	43
	基本目標	4	施策の方向	3	具体的施策	46
	基本目標	4	施策の方向	3	具体的施策	48
具体的施策 44 働く女性への労働に関する広報と情報提供						
男女共同参画講座のうち、女性を対象とするもの	【事業目的】女性が働き続けるために必要な労働関係の情報提供。 【事業目標】女性が働き続けるために必要な労働関係の知識や情報の浸透を図る。	女性の人生サポート講座 「知って活用しよう労働のルール」 定員:40人 参加者:20人<14人>	B	市)事業推進課		
		予算額	30年度	29年度		
			59,992千円の一部	<55,994千円の一部>		
	基本目標	4	施策の方向	2	具体的施策	44

施策の方向 2 働く女性への支援

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課		
具体的施策 43 働く女性の能力向上, キャリアアップ支援						
女性のチャレンジ支援のための講座(女性リーダーを育成するための講座)	【事業目的】経済的自立やキャリアアップ等、女性のあらゆる方面へのチャレンジを支援する。 【事業目標】企業における女性リーダーを育成する。	・女性リーダー育成研修 働く女性を対象に、職場のリーダーとして活躍するために必要な知識を学ぶ連続講座(全3回×2コース) 参加者数:46人<118人>	B	市)事業推進課		
		予算額	30年度	29年度		
			6,849千円の一部	<8,093千円の一部>		
	基本目標	4	施策の方向	1	具体的施策	42
	基本目標	4	施策の方向	2	具体的施策	43
	基本目標	5	施策の方向	2	具体的施策	51

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課
市ホームページでの情報提供	<p>【事業目的】男女共同参画の必要性を広く市民が共感できるよう、様々な情報提供を行う。</p> <p>【事業目標】関連部署とリンクさせるなど利便性を向上させ、市民が見やすく、分かり易いホームページとなるよう工夫する。</p>	<p>本市の男女共同参画及び女性活躍推進にかかる情報に関して、福岡市ホームページ及び福岡市の男女共同参画ホームページにて情報を発信している。</p> <p>福岡市トップページ〜くらし・手続き〜人権・男女共同参画 (30年度の主な掲載内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画基本計画(第3次) 男女共同参画審議会 男女共同参画推進協議会 ふくおか女性活躍NEX企業 見える化サイト 一般事業主行動計画策定支援セミナーの開催及び個別訪問型ワークショップの周知 女性活躍推進講演会の周知 社会貢献優良企業優遇制度(次世代育成・男女共同参画支援事業)の申請受付の周知 			A	市)男女共同参画課 市)女性活躍推進課
		予算額	30年度	29年度		
			-	-		
	基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	8
	基本目標	4	施策の方向	2	具体的施策	44
「働くあなたのガイドブック」の発行	<p>【事業目的】労働関係法令や市内の雇用・労働に関する相談窓口等を掲載した勤労者総合啓発誌を作成し、市民をはじめ労働団体や企業等に配布することにより、勤労者の福祉の向上を図る。</p> <p>【事業目標】勤労者総合啓発誌「働くあなたのガイドブック」を多く配布し、労働関係法令の基礎知識や相談窓口など情報の周知に努める。</p>	<p>○「働くあなたのガイドブック」を作成し、市民をはじめ労働団体や企業等に配布することにより、勤労者の福祉の向上を図った。</p> <p>作成部数 ・平成29年度改訂版3,000部(増刷)<8,700部> ・平成30年度改訂版9,000部(平成31年2月発行)</p> <p>配布部数 ・平成29年度改訂版2,252部<8,642部> ・平成30年度改訂版4,935部</p> <p>配布先 市関係施設、国・県の関係施設、高校、専門学校、大学など</p>			A	経)経営支援課
		予算額	30年度	29年度		
			1,292千円	< 650千円 >		
	基本目標	2	施策の方向	2	具体的施策	19
	基本目標	2	施策の方向	2	具体的施策	25
	基本目標	3	施策の方向	1	具体的施策	32
	基本目標	4	施策の方向	2	具体的施策	44

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課
具体的施策 45 相談の充実						
アマカス相談室における相談	<p>【事業目的】日常生活の中で直面する様々な問題について相談員などが相談を受け、問題解決に向けて援助する。</p> <p>【事業目標】相談者のニーズに適切に対応する。</p>	<p>(1)相談業務 ①総合相談(電話・面接) ②アマカスDV相談ダイヤル ③法律相談 ④男性のための相談ホットライン (2)講座などによる啓発活動 ①法律講座 年2回(2回) 参加者 延べ42名(38名) ②グループワーク 年2講座12回 参加者 延べ27人(36人) ③DV講座 2回(2回) 参加者9名(13名) ④自主グループ支援22回(18回)57人(44人) (3)相談員の会議・研修 ①DV相談窓口の相談員連絡会議 1回(1回) ②事例検討・研修会 年5回(4回) <事業実績> ○相談件数 3,578件(3,455件) うち、DV相談 673件(609件)</p>			B	市)事業推進課
		予算額	30年度	29年度		
			22,804千円	<23,997千円>		
	基本目標	2	施策の方向	1	具体的施策	15
	基本目標	2	施策の方向	2	具体的施策	22
	基本目標	2	施策の方向	3	具体的施策	27
	基本目標	2	施策の方向	4	具体的施策	28
	基本目標	4	施策の方向	2	具体的施策	45
働く人の介護サポートセンター事業	<p>【事業目的】働く人が介護に直面した場合でも、介護と両立して働き続けられるためのノウハウを提供し、不安を解消する。</p> <p>【事業目標】相談件数・来所件数の増加。 ・窓口の認知度の向上。</p>	<p>○平成28年7月1日に、福岡市役所地下1階に開設 【開設日】 月・水・金曜 12:00～20:00 日曜 10:00～18:00 (祝日・振替休日・年末年始は休み、祝日が日曜の場合は開設) 【相談件数】 344件(H30.4.1～H31.3.31 開設日数196日) ○市政だより・市ホームページへの掲載のほか、地下鉄通路等へのポスター掲示、各講演会や企業の会合等でチラシ配付を行い、窓口の周知を図った。 また、窓口のみならず、企業を訪問して相談を受ける出張相談会も行った。</p>			B	(保)地域包括ケア推進課
		予算額	30年度	29年度		
			9,692千円	<9,692千円>		
	基本目標	3	施策の方向	1	具体的施策	32
	基本目標	3	施策の方向	3	具体的施策	40
	基本目標	4	施策の方向	2	具体的施策	45

施策の方向 3 女性の就業・起業支援

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課			
具体的施策 46 就業意識の啓発と職業能力の向上									
女性のチャレンジ支援のための講座(資格・技能習得講座、女子学生対象講座)	【事業目的】 経済的自立やキャリアアップ等、女性のあらゆる方面へのチャレンジを支援する。 【事業目標】 女性の職業能力の向上。	・色彩検定試験対策講座 参加者人数: 4人< 9人> ・パソコン講座6講座 回数: 68回< 85回> 参加者人数: 154人< 171人> ・商業簿記(3級)講座 回数: 16回< 16回> 参加者人数: 15人< 6人> ・ファイナンシャルプランナー3級講座 回数: 12回< 12回> 参加者人数: 37人< 30人> ・TOEIC講座 回数: 10回 参加者人数: 10人			B	市)事業推進課			
		予算額	30年度 59,992千円の一部	29年度 < 55,994千円の一部>					
		基本目標	4	施策の方向			2	具体的施策	43
		基本目標	4	施策の方向			3	具体的施策	46
基本目標	4	施策の方向	3	具体的施策	48				
資格・技能習得講座	【事業目的】 地場中小企業の従業員資質向上を図るための各種研修を実施するとともに、中小企業の人材育成を行う講座を実施する。 【事業目標】 各種講座について、受講者数が1,500人以上となる。	○関係機関と共催で各種講座を実施した。(開催経費の一部負担や市政だより等での広報) ・商工会議所との共催研修事業の受講者数: 275人< 191人> ・福岡地区職業訓練協会との共催研修事業の受講者数: 1,250人< 1,222人>			A	経)経営支援課			
		予算額	30年度 1,190千円	29年度 < 1,190千円>					
		基本目標	4	施策の方向			3	具体的施策	46
		基本目標	4	施策の方向			3	具体的施策	48

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課			
具体的施策 47 女性の起業支援									
女性のチャレンジ支援のための講座等(女性の起業を支援する講座)	【事業目的】 経済的自立やキャリアアップ等、女性のあらゆる方面へのチャレンジを支援する。 【事業目標】 起業支援セミナー受講一年後に起業している人の割合70%	・女性の起業支援セミナー(全6日間) 講師: 中川晋巳重(中小企業診断士)ほか 参加者数: 14人< 24人> 修了者数: 12人< 23人> <セミナー受講後一年後調査結果> 平成28年度受講生起業率 57% 平成29年度受講生起業率 69% ・IT活用セミナー 起業に役立つネットスキルを学ぶセミナー 講師: 古川麻水(福岡県よろず支援拠点コーディネーター)ほか 開催数: 4回 参加者数: 177人< 163人>			A	市)事業推進課			
		予算額	30年度 59,992千円の一部	29年度 < 861千円>					
		基本目標	4	施策の方向			3	具体的施策	47
		基本目標	4	施策の方向			3	具体的施策	47
先輩女性起業家による相談・交流機会の提供	【事業目的】 経済的自立やキャリアアップ等、女性のあらゆる方面へのチャレンジを支援する。 【事業目標】	女性の起業支援セミナーにて、先輩起業家のパネルディスカッションや相談会、交流会を実施			B	市)事業推進課			
		予算額	30年度 59,992千円の一部	29年度 < 861千円>					
		基本目標	4	施策の方向			3	具体的施策	47
		基本目標	4	施策の方向			3	具体的施策	47
具体的施策 48 再就職の支援									
女性のチャレンジ支援のための講座(女性の就職を支援する講座)	【事業目的】 経済的自立やキャリアアップ等、女性のあらゆる方面へのチャレンジを支援する。 【事業目標】 女性の職業能力の向上。	○女性の就職支援セミナー ・ママのためのお仕事スタートアップ 全2回 定員: 10人 参加者: 計18人 < 14人> ・女性のための就職応援プログラム 全2回×2コース 定員: 各20人 参加者: 計33人< 34人>			B	市)事業推進課			
		予算額	30年度 1,799千円の一部 59,992千円の一部	29年度 < 8,093千円の一部> < 55,994千円の一部>					
		基本目標	2	施策の方向			1	具体的施策	17
		基本目標	4	施策の方向			3	具体的施策	48

基本目標5
政策・方針決定過程に男女が共に参画できる社会を目指します

基本目標別評価集計	A	B	C	D
	7	8	0	0

施策の方向 1 市の政策・方針決定過程への女性の参画促進

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課		
女性のチャレンジ支援のための講座(資格・技能習得講座)	<p>【事業目的】 経済的自立やキャリアアップ等、女性のあらゆる方面へのチャレンジを支援する。</p> <p>【事業目標】 女性の職業能力の向上。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・色彩検定試験対策講座 参加者人数: 4人< 9人> ・パソコン講座6講座 回数: 68回<85回> 参加者人数: 154人<171人> ・商業簿記(3級)講座 回数: 16回<16回> 参加者人数: 15人< 6人> ・ファイナンシャルプランナー3級講座 回数: 12回<12回> 参加者人数: 37人<30人> ・TOEIC講座 回数: 10回 参加者人数:10人 			B	市)事業推進課		
		予算額	30年度 59,992千円の一部	29年度 <55,994千円の一部>				
		基本目標	4	施策の方向	2		具体的施策	43
		基本目標	4	施策の方向	3		具体的施策	46
資格・技能習得講座	<p>【事業目的】 地場中小企業の従業員資質向上を図るための各種研修を実施するとともに、中小企業の人材育成を行う講座を実施する。</p> <p>【事業目標】 各種講座について、受講者数が1,500人以上となる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○関係機関と共催で各種講座を実施した。(開催経費の一部負担や市政だより等での広報) ・商工会議所との共催研修事業の受講者数:275人<191人> ・福岡地区職業訓練協会との共催研修事業の受講者数:1,250人<1,222人> 			A	経)経営支援課		
		予算額	30年度 1,190千円	29年度 <1,190千円>				
		基本目標	4	施策の方向	3		具体的施策	46
		基本目標	4	施策の方向	3		具体的施策	48
福岡市就労相談窓口事業	<p>【事業目的】 15歳以上を対象に各区に設置している「就労相談窓口」において、求職者一人ひとりの働き方のニーズに合わせたよりよい型の就職支援を行うもの。</p> <p>【事業目標】 就職率(=就職者数÷新規相談者数):83%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・相談件数 3,218件(うち女性1,625件) <3,816件(うち女性2,029件)> ・新規相談者数 473人(うち女性256人) <622人(うち女性356人)> ・就職者数 413人(うち女性232人) <460人(うち女性295人)> ・就職率 87.3%(女性90.6%) <74.0%(女性82.9%)> 			A	経)経営支援課		
		予算額	30年度 47,164千円	29年度 <46,981千円>				
		基本目標	4	施策の方向	3		具体的施策	48

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課		
<p align="center">具体的施策 49 審議会等への女性の参画促進</p>								
審議会等への女性委員参画のための事前協議	<p>【事業目的】 市の政策・方針決定過程における女性の参画を推進する。</p> <p>【事業目標】 審議会等委員への女性の参画率を、平成32年度までに40%、女性委員のいない審議会等の解消。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○審議会等への女性の参画を促進するため、おおむね委嘱の3か月前までに委員の選任に際し、審議会等の所管課と男女共同参画課で事前協議を実施 ○女性の人材に関する情報提供 参画率: 34.7%(34.3%) 女性委員のいない審議会等の数:全73のうち0<全73のうち0) 			B	市)男女共同参画課		
		予算額	30年度 -	29年度 -				
		基本目標	5	施策の方向	1		具体的施策	49
情報提供事業	<p>【事業目的】 地域等における男女共同参画を推進し、女性の参画を促進するため、アミカスの人材情報を提供。 4件 5人紹介 <4件 5人紹介></p> <p>【事業目標】 依頼に対し適切な人材を紹介する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域等で男女共同参画を推進し、女性の参画を促進するため、アミカスの人材情報を提供。 4件 5人紹介 <4件 5人紹介> 			A	市)事業推進課		
		予算額	30年度 59,992千円の一部	29年度 <55,994千円の一部>				
		基本目標	1	施策の方向	2		具体的施策	4
		基本目標	1	施策の方向	2		具体的施策	8
		基本目標	5	施策の方向	1	具体的施策	49	
		基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54	

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課
具体的施策 50 市役所における男女共同参画の推進						
福岡市特定事業主行動計画に基づく女性職員活躍の推進	<p>【事業目的】 政策・方針の意思決定や政策立案など、様々な分野に女性の視点を反映できるように、女性職員の意欲と能力を十分に発揮させる。</p> <p>【事業目標】 管理職に占める女性の割合 ・平成32年度までに15%程度(中間目標) ・平成37年度までに20%程度</p>	<p>・早期キャリア形成に向けた人事配置やキャリア形成に関する研修など、女性職員の意欲や能力に応じた人事配置や研修の実施。 ・時間外勤務の縮減や両立支援制度の周知など、全ての職員が職業生活と家庭生活の両立を図れるような取組みの実施。</p> <p>行動計画における数値目標の実績(30年度) 13.6%<12.8%> ※<>内は29年度実績</p>			B	総)人事課
		予算額	30年度	29年度		
		基本目標	5	施策の方向		
男女共同参画推進協議会・幹事会	<p>【事業目的】 庁内の推進組織である協議会・幹事会において、基本計画の進捗状況の把握や市の男女共同参画施策の推進を図る。</p> <p>【事業目標】 審議会等委員への女性の参画促進、女性職員の登用に全庁をあげて取り組む。</p>	<p>○男女共同参画推進協議会の開催 1回<1回>議題 ・福岡市男女共同参画基本計画(第3次)の平成29年度実施状況及び評価について</p> <p>○同幹事会の開催 1回<1回> ※30年度は書面開催</p>			A	市)男女共同参画課
		予算額	30年度	29年度		
		基本目標	5	施策の方向		

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課
女性教職員の管理職登用の促進	<p>【事業目的】 女性職員の学校運営への積極的な参画及び能力開発ができるような意識改革を図る。</p> <p>【事業目標】 幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校・高等学校の管理職(園長・副園長・校長・副校長・教頭)に占める女性管理職の割合を、現状より高めることをめざす。</p>	<p>【事業実績】(平成30年度当初における任用実績) ○校長(女性校長・園長数/全校長・園長数) 49名/221名・・・22.2%(49名/224名・・・21.9%) ○教頭(女性副校長・教頭・副園長数/全教頭等数) 49名/263名・・・18.6%(55名/267名・・・20.6%) ○管理職(女性管理職/全管理職) 98名/484名・・・20.2%(104名/491名・・・21.2%) ※平成30年度幼稚園2園は女性園長である。なお、幼稚園7園のうち5園は平成29年度末に閉園し、2園は平成30年度末に閉園した。 ※校長の小中兼務校は6校である。 ※教頭複数配置校(副校長を含む)は、平成29年度が小学校18校、中学校8校、高等学校4校である。平成30年度が小学校19校、中学校10校、高等学校4校である。 ※学校規模により教頭を配置しない小学校は、平成29年度が3校、平成30年度も3校である。 ※特別支援学校の教頭複数配置校は、平成29年度、平成30年度ともに7校である。</p>			B	教)教職員第2課
		予算額	30年度	29年度		
		基本目標	5	施策の方向		
研修企画課における男女共同参画研修	<p>【事業目的】 男女共同参画への理解を深め、市政の各場面で男女共同参画の視点を持って施策を展開できる職員を育成する。</p> <p>【事業目標】 階層別研修において、男女共同参画の推進に関する科目・内容を実施する。</p>	<p>○研修名:課長研修 受講者:課長級昇任者等 62名</p> <p>○研修名:新規採用職員研修(社会人経験者、中途採用者等含む) 受講者:新規採用職員 220名</p>			A	総)研修企画課
		予算額	30年度	29年度		
		基本目標	5	施策の方向		
男女共同参画推進担当者研修	<p>【事業目的】 男女共同参画についての理解を深める。</p> <p>【事業目標】 男女共同参画の視点に立った施策が展開される。</p>	<p>男女共同参画推進担当者研修 講師:市民局男女共同参画課、事業推進課 対象:各区総務部職員(企画振興課、地域支援課) 市民局男女共同参画部職員(男女共同参画課、事業推進課) 参加者数:13名<14名></p>			B	市)男女共同参画課
		予算額	30年度	29年度		
		基本目標	5	施策の方向		
	基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課						
ユニバーサル都市・福岡の推進	<p>【事業目的】 年齢、性別、能力、背景などに関わらず、すべての人にやさしいまち「ユニバーサル都市・福岡」の実現。</p> <p>【事業目標】 ・ユニバーサルデザインの概念の理解度：65%（令和2年度） ・ユニバーサルデザインの取組みへの評価：58%（令和2年度）</p>	<p>・ユニバーサル都市・福岡賞の実施 ・ユニバーサル都市・福岡フェスティバルの開催 実施期間：平成30年10月1日～11月11日 参加者数：145,241名 <29年度 80,948名> ・ユニバーサルデザイン見本市の開催 ・ユニバーサル都市・福岡とパラスポーツの祭典への出展 ・ふくおかUD探検隊！の実施 ・ユニバーサル都市・福岡ラジオの放送 ・ユニバーサル都市・福岡の推進に資する市の取組みのPR動画作成 ・外国人向けのトイレマナーを記載したロゴマーク入りの啓発ステッカー及び窓ロステッカー等の掲出 掲出数：3,795枚 <29年度1,478枚> ・小学4年生向け副読本の作成・配布</p>	B	総)企画調整部						
		<table border="1"> <tr> <th>予算額</th> <th>30年度</th> <th>29年度</th> </tr> <tr> <td></td> <td>9,000千円</td> <td><10,935千円></td> </tr> </table>	予算額	30年度	29年度		9,000千円	<10,935千円>		
予算額	30年度	29年度								
	9,000千円	<10,935千円>								
	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	8						
	基本目標	5 施策の方向	1 具体的施策	50						

施策の方向 2 あらゆる分野の意思決定過程への女性の参画促進

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課						
具体的施策 51 企業における女性の参画促進										
アマミス企業向講演会	<p>【事業目的】 企業における女性の活躍や人権尊重の推進。</p> <p>【事業目標】 企業における女性活躍や人権尊重の意識の浸透を図る。</p>	<p>講演テーマ 「職場で役立つ！セクハラ新常識」 ・講師：金子 雅臣氏（一般社団法人 職場のハラズメント研究所 所長） ・参加者：262人<261人></p>	B	市)事業推進課 市)女性活躍推進課						
		<table border="1"> <tr> <th>予算額</th> <th>30年度</th> <th>29年度</th> </tr> <tr> <td></td> <td>6,849千円の一部</td> <td><8,093千円の一部></td> </tr> </table>	予算額	30年度	29年度		6,849千円の一部	<8,093千円の一部>		
予算額	30年度	29年度								
	6,849千円の一部	<8,093千円の一部>								
	基本目標	3 施策の方向	1 具体的施策	31						
	基本目標	4 施策の方向	1 具体的施策	41						
	基本目標	5 施策の方向	2 具体的施策	51						

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課						
女性のチャレンジ支援のための講座(女性リーダー育成のための講座)	<p>【事業目的】 経済的自立やキャリアアップ等、女性のあらゆる方面へのチャレンジを支援する。</p> <p>【事業目標】 企業における女性リーダーの育成。</p>	<p>・女性リーダー育成研修 働く女性を対象に、次世代のリーダーとして活躍するために必要な知識を学ぶ連続講座(全3回×2コース) 参加者数：46人<118人></p>	B	市)事業推進課						
		<table border="1"> <tr> <th>予算額</th> <th>30年度</th> <th>29年度</th> </tr> <tr> <td></td> <td>6,849千円の一部</td> <td><8,093千円の一部></td> </tr> </table>	予算額	30年度	29年度		6,849千円の一部	<8,093千円の一部>		
予算額	30年度	29年度								
	6,849千円の一部	<8,093千円の一部>								
	基本目標	4 施策の方向	1 具体的施策	42						
	基本目標	4 施策の方向	2 具体的施策	43						
	基本目標	5 施策の方向	2 具体的施策	51						
具体的施策 52 農林水産業の分野における女性の参画促進										
女性農業者活躍支援事業	<p>【事業目的】 女性農業者を中心とした食や農に関するグループ活動を活性化し、地域農業を支える担い手として、さらなる女性農業者の育成を支援する。</p> <p>【事業目標】 女性農業者のグループが実施する食育等に関する活動や、女性農業者の育成に関する活動を支援する。</p>	<p>○女性農業者育成支援事業補助金 女性農業者によるグループ活動を支援するもの。小学校等でのみそづくり指導を通じた食と農の知識の普及や地域農業文化の継承、女性農業者を対象とした先進的農産地の視察や研修会を実施。 【事業主体】福岡市農業協同組合、福岡市東部農業協同組合 【実績】小学校等でのみそづくり指導31回(31回)研修等3回(3回)</p> <p>○福岡市女性未来農業サポーター 農業の魅力発信事業の企画・協力及び女性農業者の育成・支援を目的とした視察や研修会を実施。</p>	A	農)政策企画課						
		<table border="1"> <tr> <th>予算額</th> <th>30年度</th> <th>29年度</th> </tr> <tr> <td></td> <td><536千円></td> <td><562千円></td> </tr> </table>	予算額	30年度	29年度		<536千円>	<562千円>		
予算額	30年度	29年度								
	<536千円>	<562千円>								
	基本目標	5 施策の方向	2 具体的施策	52						
女性農業者ステップアップ事業	<p>【事業目的】 女性が持つ生活技術やセンス等を活かせる6次産業の体験機会や情報の提供を行うとともに、先駆的に取り組んでいる女性農業者のもとで研修を受けることにより、6次産業に取り組む女性農業者の掘り起し及び育成を図る。</p> <p>【事業目標】 ガイダンス・インターンシップを実施し、受講生の6次産業への取り組み開始の支援を行う。</p>	<p>○農業女子ガイダンス 6次産業に関する情報提供や、当該分野に先進的に取り組む女性農業者の体験談発表、園場見学などを実施。 ・実施回数1回<1回> ・参加者数19人<24人> ○農業女子インターンシップ ガイダンス参加者の中から受講生を選考の上、6次産業の経営に取り組む女性農業者から直接指導を受けるインターンシップを実施。 ・研修期間 延べ73日 ・受講生数 3人<4人> ・研修場所 受入農家の農地、加工場ほか</p>	A	農)政策企画課						
		<table border="1"> <tr> <th>予算額</th> <th>30年度</th> <th>29年度</th> </tr> <tr> <td></td> <td><1,349千円></td> <td><1,445千円></td> </tr> </table>	予算額	30年度	29年度		<1,349千円>	<1,445千円>		
予算額	30年度	29年度								
	<1,349千円>	<1,445千円>								
	基本目標	5 施策の方向	2 具体的施策	52						

基本目標5

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課
博多の魚料理体験事業	<p>【事業目的】 魚離れが進む中、中学校等で地元産の魚等を使った調理実習を実施することで、市水産業への理解促進と、食育を通じた魚食普及、地元水産物の消費拡大を図る。</p> <p>【事業目標】 参加人数 2,000人(年間)</p>	<p>中学校等に漁協女性部を講師として派遣し、魚介類を使った調理教室を実施。</p> <p>・実施回数 64回(うち講師派遣回数20回) ・参加者数 1,936人</p>			A	農)水産振興課
基本目標		5	30年度 1,499千円	29年度 <1,613千円>	2	52
具体的施策 53 地域における女性の参画促進						
男女共同参画地域づくり事業	<p>【事業目的】 地域での男女共同参画の取組を実施する。</p> <p>【事業目標】 地域での男女共同参画を図る。</p>	<p>○福岡市男女共同参画週間「みんなで参画ウィーク」及び「シンボルマーク」の広報・周知(市政だより・ホームページへの掲載、ポスター、チラシの配布等) ・取組みを実施した校区・地区数 142/149校区・地区(145/147校区・地区) ※分母は「みんなで参画ウィーク」の実施アンケート回答数</p> <p>○男女協サミット(「アミカス30周年記念祭」と同時開催) ・講演「おひとりさまの老後に備える知恵と工夫～超高齢社会を安心して生きるための男女共同参画～」 講師：中澤まゆみ氏(ノンフィクションライター)</p> <p>○地域女性活躍チャレンジ塾 全3回 講師：佐藤 倫子氏(福岡教育大学 非常勤講師)</p>			A	市)男女共同参画課
基本目標		5	30年度 827千円	29年度 <527千円>	2	53
地域における諸団体等の長への就任率調査						
地域における諸団体等の長への就任率調査	<p>【事業目的】 地域活動の方針決定過程への女性の参画状況を把握し、施策を実施する上での基礎資料とする。</p> <p>【事業目標】 地域の男女共同参画の推進を図る。</p>	<p>男女共同参画に係る施策を展開するうえでの基礎資料とするため毎年調査を実施。(7月1日現在)</p> <p>地域諸団体等の長への女性の就任率 20.5%<20.1%></p>			B	市)男女共同参画課
基本目標		5	30年度 -	29年度 -	2	53
基本目標		6	30年度 -	29年度 -	2	56

基本目標 6 地域において男女が共に支え合い、安全・安心で 住みよい地域社会を目指します

基本目標別評価集計	A	B	C	D
	14	16	0	0

施策の方向 1 地域における男女共同参画意識の浸透と活動支援

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課
具体的施策 54 地域の主体性を尊重した男女共同参画の推進と男女共同参画協議会等の活動支援						
男女協サミット	<p>【事業目的】 各校区の男女共同参画協議会が情報共有し、地域の男女共同参画活動を支援する。</p> <p>【事業目標】 地域の男女共同参画の推進を図る。</p>	<p>○男女協サミット(「アミカス30周年記念祭」と同時開催) ・講演「おひとりさまの老後に備える知恵と工夫～超高齢社会を安心して生きるための男女共同参画～」 講師：中澤まゆみ氏(ノンフィクションライター)</p> <p>参加人数 234名<268名></p>			A	市)男女共同参画課
基本目標		6	30年度 251千円	29年度 251千円	1	54
出前講座	<p>【事業目的】 男女共同参画社会や本市施策について、周知を図る。</p> <p>【事業目標】 受講者の満足度の向上を図る。</p>	<p>実施回数 4件<-> 参加者数 143人<-> 受講者の満足度 99.2%<-></p> <p>※平成29年度については、申し込みなし</p>			A	市)男女共同参画課
基本目標		1	30年度 -	29年度 -	2	8
基本目標		6	30年度 -	29年度 -	1	54
基本目標		6	30年度 -	29年度 -	1	55
基本目標		6	30年度 -	29年度 -	2	57

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課			
出前講座	【事業目的】 地域における男女共同参画を推進 【事業目標】 受講者の理解向上を促す。	・出前講座 5校区 88人受講〈11件 325人受講〉 受講者の満足度98%			A	市)事業推進課			
		予算額		30年度			29年度		
				-			-		
		基本目標	1	施策の方向			2	具体的施策	8
		基本目標	6	施策の方向			1	具体的施策	54
基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	55				
基本目標	6	施策の方向	2	具体的施策	57				
「みんなで参画ウィーク」の広報・周知	【事業目的】 様々な地域団体の枠を超えて校区全体で男女共同参画について考えるきっかけとなるように、週間の周知とともに、地域が主体的に行う男女共同参画推進の取り組みを支援する。 【事業目標】 「みんなで参画ウィーク」の取り組みが全校区で実施される。	福岡市男女共同参画週間「みんなで参画ウィーク」及び「シンボルマーク」の広報・周知 (市政だより・ホームページへの掲載、ポスター、チラシの配布等) ・取組みを実施した校区数 142/149校区 <145/147校区> ※分母は「みんなで参画ウィーク」の実施アンケート回答数			A	市)男女共同参画課			
		予算額		30年度			29年度		
				100千円			<100千円>		
		基本目標	6	施策の方向			1	具体的施策	54
		基本目標	6	施策の方向			1	具体的施策	55
地域における男女共同参画に関するブログラム集の作成	【事業目的】 地域における男女共同参画活動の支援。 【事業目標】 地域における男女共同参画活動に役立つ情報の提供を目指す。	隔年で実施のため、30年度は作成なし。			-	市)事業推進課			
		予算額		30年度			29年度		
				-			<55,994千円の一部>		
		基本目標	1	施策の方向			2	具体的施策	7
		基本目標	6	施策の方向			1	具体的施策	54

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課			
アミカス地域支援事業	【事業目的】 地域における男女共同参画を推進 【事業目標】 派遣件数60件を目指す。	・男女共同参画推進サポーター派遣事業 10件 353人受講〈9件 162人受講〉 ・寸劇隊派遣事業 12件 426人受講〈13件 481人受講〉 ・校区男女協と校区諸団体との連携支援事業 9件 307人受講〈12件 480人受講〉 ・男女共同参画活動コーディネーター派遣事業 1校区〈3校区〉 ・男女協応援プチセミナー 11校区 188人受講 ・男女共同参画つうしん 年5回発行			B	市)事業推進課			
		予算額		30年度			29年度		
				59,992千円の一部			<55,994千円の一部>		
		基本目標	1	施策の方向			2	具体的施策	4
		基本目標	1	施策の方向			2	具体的施策	8
		基本目標	1	施策の方向			3	具体的施策	9
		基本目標	6	施策の方向			1	具体的施策	54
		基本目標	6	施策の方向			1	具体的施策	55
		基本目標	6	施策の方向			2	具体的施策	57
		情報提供事業	【事業目的】 地域等における男女共同参画を推進。 【事業目標】 依頼に対し適切な人材を紹介する。	・地域等で男女共同参画を推進し、女性の参画を促進するため、アミカスの人材情報を提供。 4件 5人紹介〈4件 5人紹介〉			A	市)事業推進課	
予算額				30年度	29年度				
				59,992千円の一部	<55,994千円の一部>				
基本目標	1			施策の方向	2	具体的施策			4
基本目標	1			施策の方向	2	具体的施策			8
基本目標	5			施策の方向	1	具体的施策			49
基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54				

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課														
東区男女共同参画連絡協議会活動支援及び校区活動の支援	<p>【事業目的】 男女共同参画推進活動が校区全体の取組みとして行われ、意思決定過程に男女が共に参画し、男女共同参画の視点に立った地域の自治が行われること</p> <p>【事業目標】 1 施策成果指標 男女の固定的な役割分担意識の解消度(「男は仕事、女は家庭を守るべき」という固定観念を持たない市民の割合) ■目標値 男性70% 女性75%</p> <p>2 事業成果指標 ①「みんなで参画ウィーク」に取組みを行った校区数 ■目標値 29校区 <H29:27校区> ②東区における地域諸団体等の女性の就任率 ■目標値 前年度実績以上 <H29:18.3%></p>	<p>1 「東区男女共同参画連絡協議会」の活動支援 定例会の開催支援(情報提供、資料作成、連絡調整等) ※毎月開催 委員28人<H29:27人></p> <p>2 意識啓発・人材育成 ①男女共同参画講演会「東区のとどい」 開催日:平成30年10月31日 参加者:288人<H29:340人> 内容: 【第1部】「笑顔で語ろう男女共同参画」 講師:粗忽家勲心氏 【第2部】「生き残るのは女です」 講師:三浦清一郎氏</p> <p>②地域リーダー育成研修会 開催日:平成31年2月3日 参加者:61人<H29:97人> 内容:「シングル女性の貧困」 講師:野依 智子氏</p> <p>③日本女性会議への東区男女共同参画連絡協議会委員の派遣:3人<H29:3人> 開催日:平成30年10月12日~14日</p> <p>④広報誌(あい)発行による啓発活動</p> <p>⑤その他 生涯学習推進課所管の「男女共同参画社会づくり講座」に東区男女共同参画連絡協議会が協力 開催日:平成31年1月23日, 2月5日, 2月19日 参加者:201人<H29:336人></p> <p>3 事業成果指標実績 ①「みんなで参画ウィーク」に取組みを行った校区数:29校区<H29:27校区> ②東区における地域諸団体等の女性の就任率:18.9%<H29:18.3%></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算額</th> <th colspan="2">30年度</th> <th colspan="2">29年度</th> </tr> <tr> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>668千円</td> <td></td> <td><</td> <td>725千円></td> </tr> </tbody> </table>	予算額	30年度		29年度		1	2	3	4		668千円		<	725千円>	B	東)地域支援課
予算額	30年度			29年度														
	1	2	3	4														
	668千円		<	725千円>														
基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5													
基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	9													
基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35													
基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54													

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課														
博多区男女共同参画代表者会活動支援及び校区活動の支援	<p>【事業目的】 校区が主体となった男女共同参画の推進。</p> <p>【事業目標】 地域における男女共同参画の意識を図るとともに、女性リーダーの育成と活躍を支援し男女が共に支えあい、安心して暮らせる社会を目指す。</p>	<p>①役員会及び定例会 各事業の協議及び報告と校区活動の情報交換等 年4回 <4回></p> <p>②男女共同参画講演会(研修会) 参加者95名<89名> 講演テーマ:「多様な性で生きる私たちセクシュアルマイノリティ」~子どもたちの人権とは~ 講師:三浦 暢久氏 対象:校区男女共同参画委員、自治協議会長、公民館長・主事、空港周辺共同利用会館長</p> <p>③日本女性会議への参加 参加者3名 <4名></p> <p>④区男女共同参画代表者会と自治協議会との意見交換会 講師:佐藤 倫子氏 内容:「男女共同参画社会とは?」(オリエンテーション) 「避難所運営をやってみよう!」(グループワーク) 「第4ブロック」参加者78名<「第3ブロック」参加者40名></p> <p>⑤視察研修 参加者45名 <34名> 視察先:ケアプランセンターたんがく理事長 樋口千恵子氏 久留米市男女平等推進センター</p> <p>⑥各校区の情報共有 各校区の広報紙(年間事業報告など)を一つにまとめて綴り、各校区にて保有。</p> <p>⑦区事業への協力参加 博多区市民どんたく隊への参加 18名<15名></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算額</th> <th colspan="2">30年度</th> <th colspan="2">29年度</th> </tr> <tr> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>638千円</td> <td></td> <td><</td> <td>672千円></td> </tr> </tbody> </table>	予算額	30年度		29年度		1	2	3	4		638千円		<	672千円>	B	博)企画振興課
予算額	30年度			29年度														
	1	2	3	4														
	638千円		<	672千円>														
基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5													
基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	9													
基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35													
基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54													

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課	
中央区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	【事業目的】 校区における男女共同参画の推進 【事業目標】 ・校区が主体的に活動するため、情報交換や交流の場を支援していく。 ・校区状況に即した支援を行うため校区状況の把握に努めるとともに、世情に合った情報発信を行っていく。	①定例会、役員会の開催(月1回) ②日本女性会議2018への委員派遣1名(1名) ③中央区安全・安心フェスタ2018ブース出展 会場:九電記念体育館 来場者:約450名(450名) ④中央区男女共同参画研修会 「男と女のいい関係 これからの男女の生き方」 講師:夫婦問題相談室 ワイズフェアリー代表 玉井 洋子さん 参加者60名 ⑤地域活動応援事業 「誰もが安心できる避難所づくり講座」全3回(8・9・10月) 参加者50名(27名) ⑥区事業への協力参加 中央区どんたく隊バレード 28名(33名) 市二役等歓迎セレモニー 11名(13名)	30年度 865千円			29年度 <984千円>	
			基本目標 1	施策の方向 2	具体的施策 5		
			基本目標 1	施策の方向 3	具体的施策 9		
			基本目標 3	施策の方向 2	具体的施策 35		
	基本目標 6	施策の方向 1	具体的施策 54				
	予算額						
南区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	【事業目的】 平成20年度に南区男女共同参画連絡会を設立。校区主体で男女共同参画を推進していくことを目的としている。 【事業目標】 区は連絡会の事務局として支援を行うとともに、地域活動サポート講座等の区主催事業を実施し、校区における男女共同参画推進活動の充実を目指す。	全体会や学習会、ブロック会にて情報交換、グループワークなどを実施した。 1. 区主催事業 ①地域活動サポート講座 2月に開催し、校区の男女協委員だけでなく、自治協役員やPTAなどの参加があった。 2. 南区男女共同参画連絡会の活動支援 ①全体会 年2回開催(5月, 3月) 連絡会の活動内容や方向性について、各校区の意見を集約 ②学習会 年5回実施(6月, 7月, 9月, 12月, 1月) 「防災」等、身近なテーマから男女共同参画について考えるものや、今後の活動の参考とするため、各校区の実状等に関する意見交換を実施した。うち、6月は新委員対象の研修会を実施。 ③役員会 年4回開催	30年度 774千円			29年度 <798千円>	
			基本目標 1	施策の方向 2	具体的施策 5		
			基本目標 1	施策の方向 3	具体的施策 9		
			基本目標 3	施策の方向 2	具体的施策 35		
	基本目標 6	施策の方向 1	具体的施策 54				
	予算額						

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課	
城南区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	【事業目的】 校区における男女共同参画の推進。 【事業目標】 ・各校区の自治協議会において、男女共同参画を推進する活動が実施できるよう支援する。 ・地域活動において、男女が共に、指導的立場に立つて幅広く活躍できるように支援する。	1 城南区男女共同参画連絡会の活動支援 (1)定例会(10回) 校区活動報告、情報交換、行政からの情報提供、学習会。 (2)啓発 校区団体活動紹介パネルの展示等 2 区主催事業 ※人数の()内は前年度人数 (1)推進研修 テーマ:「共に暮らす、共に作る!! 担い手は、一人ひとり~防災・復興・まちづくり~」 講師:中嶋 玲子氏(福岡県男女共同参画センター「あすばる」元館長) 対象:各校区男女共委員、自治会・町内会長等 参加者数:83名(74名) (2)日本女性会議への派遣 参加者数:2名(2名) (3)講演会及び日本女性会議報告会 I部 日本女性会議報告会 II部 講演会 テーマ:「文化こそが差別の原点~『変わった女』と『変わりたくない男』~」 講師:三浦 清一郎氏(生涯学習通信「風の便り」編集長) 対象:各校区男女協委員、自治協関係者、公民館職員等 参加者数:119名(100名)	30年度 961千円			29年度 <961千円>	
			基本目標 1	施策の方向 2	具体的施策 5		
			基本目標 1	施策の方向 3	具体的施策 9		
			基本目標 3	施策の方向 2	具体的施策 35		
	基本目標 6	施策の方向 1	具体的施策 54				
	予算額						

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課																																	
早良区男女共同参画をすすめる会活動支援及び校区活動の支援	<p>【事業目的】 校区男女共同参画推進活動の活性化。</p> <p>【事業目標】 校区男女共同参画推進組織において、下記の視点に基づいた取組を実施する。 ①男女共同参画について「考える」機会を提供(研修会・ワークショップ等の開催)。 ②学びと気づきに努め、その効果を「発信」する(積極的な広報)。 ③公民館や校区の各団体との「連携」(諸団体と共同での研修実施)。 ④「男女共同参画の視点」をもって校区行事へ参画。</p>	<p>(1)全体会(年6回)(6回) 各校区活動報告、情報交換 (2)委員研修会(1回)(2回) 講師:佐藤 倫子さん(市共創地域づくりアドバイザー) (3)ブロック別研修会 ①Bブロック(有田公民館)60名(60名) 「一人ひとりがイキイキと輝くために セクシュアルマイノリティって何?」 講師:三浦 暢久さん(NPO法人カラフルチェンジラボ代表理事) ②Cブロック(原西公民館)60名(60名) 「HUGを通して考える災害とジェンダー」 講師:武藤 桐子さん(福岡ジェンダー研究所)Dブロック ③Dブロック(早良市民センターホール)200名(60名) 「男性学の視点から男性の仕事中心の生き方を見直す ～男女共同参画×男性学～」 講師:田中 俊之さん(大正大学心理社会学部准教授)</p> <p>(4)日本女性会議2018金沢 委員1名派遣(1名) 男女共同参画フォーラム(国立女性教育会館:NWEC)委員2名派遣(2名) (5)広報誌「かたらい」発行(年2回)(2回) (6)男女共同参画映画上映会 「チョコレート・ドーナツ」(300名)(300名) (7)早良区男女共同参画講演会(200名)(300名) ①男女共同参画クイズ ②寸劇「モモタロー・ノー・リターン」 ③地域における男女共同参画がなぜ必要か～地域活動に関わる皆さんに聴いてほしいこと～ 講師:萩原 なつ子さん(立教大学社会学部教授)</p> <p>④「地域活動と男女共同参画」パネル展</p>	B	早)地域支援課																																	
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算額</th> <th colspan="2">30年度</th> <th colspan="2">29年度</th> </tr> <tr> <th>1,251千円</th> <th></th> <th><1,264千円></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基本目標</td> <td>1</td> <td>施策の方向</td> <td>2</td> <td>具体的施策</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1</td> <td>施策の方向</td> <td>3</td> <td>具体的施策</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3</td> <td>施策の方向</td> <td>2</td> <td>具体的施策</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>6</td> <td>施策の方向</td> <td>1</td> <td>具体的施策</td> <td>54</td> </tr> </tbody> </table>	予算額	30年度		29年度		1,251千円		<1,264千円>		基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5	基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	9	基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35	基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54		
予算額	30年度			29年度																																	
	1,251千円		<1,264千円>																																		
基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5																																
基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	9																																
基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35																																
基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54																																

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課																																	
西区男女共同参画をすすめる会活動支援及び校区活動の支援	<p>【事業目的】 男女共同参画社会の実現に向けての取り組みを推進すること。</p> <p>【事業目標】 自治協議会会長、各種団体の校区代表及び会長並びに公民館長等のいわゆる地域リーダーへ就任できる女性を育成する。</p>	<p>1. 西区男女共同参画フェスティバル2018 来場者 約200名 ・朗読劇「備えあれば憂いは…?」 出演:西区男女共同参画をすすめる会委員 ・講演会「大災害が起きたとき、本当に命と健康を守れますか?～高齢者・障がい者・子ども・女性などの視点から～」 講師:減災と男女共同参画研修推進センター共同代表 早稲田大学 地域社会と危機管理研究所 招聘研究員 浅野 幸子 氏</p> <p>2. 西区自治協議会との意見交換・交流会 参加者 54人(自治協:31人 男女協:23人) (41人(自治協:18人 男女協:23人)) 内容:避難所の課題と避難所のあらし。</p> <p>3. 日本女性会議2018かなざわ 参加者3名</p> <p>4. 委員交流・意見交換会 ①9月委員交流・意見交換会 36名(34名) アマカス寸劇隊による寸劇DVDを鑑賞後、グループワーク。 ②3月委員交流会・意見交換会 40名(36名) テーマ『1年間を振り返って』</p> <p>5. 全体会 全体会(6月) 37名(33名) ・役員選出 ・平成30・31年度 テーマ決め ・実行委員会役員決め・写真撮影 全体会(3月委員交流会終了後) 40名(33名) ・平成30年度事業報告 ・平成31年度事業計画</p> <p>7. 広報紙「なぎさ」 55号・56号(各号6750部)発行。 年2回、9月・3月に発行している。 各校区での世帯回覧、校区自治協議会等への配布、公民館等公共施設での配布。</p> <p>8. 西区男女共同参画推進奨励賞 受賞者:3名</p>	B	西)企画振興課																																	
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算額</th> <th colspan="2">30年度</th> <th colspan="2">29年度</th> </tr> <tr> <th><1,135千円></th> <th></th> <th><1,192千円></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基本目標</td> <td>1</td> <td>施策の方向</td> <td>2</td> <td>具体的施策</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1</td> <td>施策の方向</td> <td>3</td> <td>具体的施策</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3</td> <td>施策の方向</td> <td>2</td> <td>具体的施策</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>6</td> <td>施策の方向</td> <td>1</td> <td>具体的施策</td> <td>54</td> </tr> </tbody> </table>	予算額	30年度		29年度		<1,135千円>		<1,192千円>		基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5	基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	9	基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35	基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54		
予算額	30年度			29年度																																	
	<1,135千円>		<1,192千円>																																		
基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5																																
基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	9																																
基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35																																
基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54																																

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課						
七区男女共同参画協議会活動支援	【事業目的】 七区間の情報共有により、校区活動の活性化を図る。 【事業目標】 地域の様々な活動が男女共同参画の視点をもって展開される。	七区の男女共同参画連絡会の会長からなる代表者会議を年4回開催(4回) ・各区男女共同参画連絡会の活動等についての情報交換 ・各校区における男女共同参画に関する研修会実施状況調査 1回(1回)	A	市)男女共同参画課						
					予算額	30年度	29年度			
					基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54
					基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54
七区男女共同参画協議会による男女共同参画研修実施状況調査	【事業目的】 全校区の研修実施状況を把握するとともに、活動事例を各校区に紹介する。 【事業目標】 全ての校区における男女共同参画研修の実施。	七区男女共同参画協議会として全校区の男女共同参画協議会における研修の実施状況調査を行い、研修実施率の向上に取り組んだ。 男女共同参画研修実施率 90.5%(89.9%)	A	市)男女共同参画課						
					予算額	30年度	29年度			
					基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54
					基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54
男女共同参画推進担当者研修	【事業目的】 男女共同参画についての理解を深める。 【事業目標】 男女共同参画の視点に立った施策が展開される。	男女共同参画推進担当者研修 講師：市民局男女共同参画課、事業推進課 対象：各区総務部職員(企画振興課、地域支援課) 市民局男女共同参画部職員(男女共同参画課、事業推進課) 参加者数：13名<14名>	B	市)男女共同参画課						
					予算額	30年度	29年度			
					基本目標	5	施策の方向	1	具体的施策	50
					基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54
公民館長・公民館主事の研修	【事業目的】 公民館職員への研修による男女共同参画の推進。 【事業目標】 新任公民館職員研修及び7区の公民館運営研修等において、男女共同参画に係る研修を実施。	公民館職員に対する男女共同参画に係る研修を実施。 新任公民館職員研修実績 1回 43人 (1回 31人) 公民館運営研修実績 H30年度 東区2回、博多区1回、中央区3回、南区1回、城南区1回 計261人 <東区、博多区、中央区、南区 各1回 計158人>	B	市)公民館支援課						
					予算額	30年度	29年度			
					基本目標	1	施策の方向	1	具体的施策	2
					基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54
基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	55					

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課						
【具体的施策 55 自治協議会等を中心とした男女共同参画意識の浸透】										
「みんなで参画ウィーク」の広報・周知	【事業目的】 様々な地域団体の枠を超えて校区全体で男女共同参画について考えるきっかけとなるように、週間の周知とともに、地域が主体的に行う男女共同参画推進の取り組みを支援する。 【事業目標】 「みんなで参画ウィーク」の取り組みが全校区で実施される。	福岡市男女共同参画週間「みんなで参画ウィーク」及び「シンボルマーク」の広報・周知(市政だより・ホームページへの掲載、ポスター、チラシの配布等) ・取組みを実施した校区・地区数 142/149校区・地区<145/147校区・地区> ※分母は「みんなで参画ウィーク」の実施アンケート回答数	A	市)男女共同参画課						
					予算額	30年度	29年度			
					基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54
					基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	55
アミカス地域支援事業	【事業目的】 地域における男女共同参画を推進 【事業目標】 派遣件数60件を目指す。	・男女共同参画推進サポーター派遣事業 10件 353人受講 (9件 162人受講) ・寸劇隊派遣事業 12件 426人受講 (13件 481人受講) ・校区男女協と校区諸団体との連携支援事業 9件 307人受講 (12件 480人受講) ・男女共同参画活動コーディネーター派遣事業 1校区 (3校区) ・男女協応援プチセミナー 11校区 188人受講 ・男女共同参画つうしん 年5回発行	B	市)事業推進課						
					予算額	30年度	29年度			
					基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	4
					基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	8
					基本目標	1	施策の方向	3	具体的施策	9
					基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54
					基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	55
					基本目標	6	施策の方向	2	具体的施策	57
					基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	8
					基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54
出前講座	【事業目的】 男女共同参画社会や本市施策について、周知を図る。 【事業目標】 受講者の満足度の向上を図る。	実施回数 4件(-) 参加者数 143人(-) 受講者の満足度 99.2%(-) ※平成29年度については、申し込みなし	A	市)男女共同参画課						
					予算額	30年度	29年度			
					基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	8
					基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54
					基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	55
					基本目標	6	施策の方向	2	具体的施策	57

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課	
出前講座	【事業目的】 地域における男女共同参画を推進 【事業目標】 受講者の理解向上を促す	・出前講座 5校区 88人受講（11件 325人受講） 受講者の満足度98%			A	市)事業推進課	
		予算額	30年度	29年度			
		基本目標	1	2			8
		基本目標	6	1			54
		基本目標	6	1			55
		基本目標	6	2			57
公民館長・公民館主事の研修	【事業目的】 公民館職員への研修による男女共同参画の推進。 【事業目標】 新任公民館職員研修及び7区の公民館運営研修等において、男女共同参画に係る研修を実施。	公民館職員に対する男女共同参画に係る研修を実施。 新任公民館職員研修実績 1回43人（1回31人） 公民館運営研修実績 H30年度 東区2回、博多区1回、中央区3回、南区1回、城南区1回 計261人 〈東区、博多区、中央区、南区 各1回 計158人〉			B	市)公民館支援課	
		予算額	30年度	29年度			
		基本目標	1	1			2
		基本目標	6	1			54
		基本目標	6	1			55
		基本目標	6	1			55
公民館における男女共同参画学習講座	【事業目的】 公民館主催事業による男女共同参画の推進。 【事業目標】 公民館主催事業（男女共同参画講座）実施館数の増加。	公民館主催事業において、男女共同参画学習講座を実施。 公民館数 43館（45館） 回数 158回（159回） 参加人数 4,731人（4,716人）			B	市)公民館支援課	
		予算額	30年度	29年度			
		基本目標	1	1			2
		基本目標	6	1			54
		基本目標	6	1			55
		基本目標	6	1			55
共創自治協議会事業	【事業目的】 自治協議会共創補助金の交付を通じて、自治協議会が行う男女共同参画の推進に関する取組みを支援した。自治協議会が行う男女共同参画が推進される。 【事業目標】 各校区の自治協議会において、男女共同参画を推進する活動が実施されるよう支援する。	自治協議会共創補助金の交付を通じて、自治協議会が行う男女共同参画の推進に関する取組みを支援した。自治協議会が行う男女共同参画が推進される。 共創補助金交付団体数 149/150団体（149/150団体）			A	市)コミュニティ推進課	
		予算額	30年度	29年度			
		基本目標	1	2			6
		基本目標	6	1			55
		基本目標	1	3			9
		基本目標	3	2			35
基本目標	6	1	55				

施策の方向 2 地域活動の方針決定過程への女性の参画促進

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課	
具体的施策 56 自治協議会等への女性役員の参画促進							
地域における諸団体等の長への就任率調査	【事業目的】 地域活動の方針決定過程への女性の参画状況を把握し、施策を実施する上での基礎資料とする。 【事業目標】 地域の男女共同参画の推進を図る。	男女共同参画に係る施策を展開するうえでの基礎資料とするため毎年調査を実施。（7月1日現在） 地域諸団体等の長への女性の就任率 20.5% < 20.1% >			B	市)男女共同参画課	
		予算額	30年度	29年度			
		基本目標	5	2			53
		基本目標	6	2			56
		基本目標	5	2			53
		基本目標	6	2			56
具体的施策 57 地域の女性リーダー育成と活躍支援							
地域女性活躍チャレンジ塾	【事業目的】 地域で自治活動に携わっている女性を対象に、学習機会・交流の場を提供し、女性リーダーを育成する。 【事業目標】 地域活動の方針決定過程への女性の参画が進む。	「地域女性活躍チャレンジ塾」 講師 佐藤 倫子氏（福岡教育大学 非常勤講師） 内容 講義、ワークショップ等の連続講座 ・実施回数 全3回 < 全4回 > ・参加者数 15名（15名）			B	市)男女共同参画課	
		予算額	30年度	29年度			
		基本目標	6	2			57
		基本目標	6	2			57
		基本目標	6	2			57
		基本目標	6	2			57
アミカス地域支援事業	【事業目的】 地域における男女共同参画を推進 【事業目標】 派遣件数60件を目指す。	・男女共同参画推進サポーター派遣事業 10件 353人受講（9件 162人受講） ・寸劇隊派遣事業 12件 426人受講（13件 481人受講） ・校区男女協と校区諸団体との連携支援事業 9件 307人受講（12件 480人受講） ・男女共同参画活動コーディネーター派遣事業 1校区（3校区） ・男女協応援プチセミナー 11校区 188人受講 ・男女共同参画つうしん 年5回発行			B	市)事業推進課	
		予算額	30年度	29年度			
		基本目標	1	2			4
		基本目標	1	2			8
		基本目標	1	3			9
		基本目標	6	1			54
		基本目標	6	1			55
		基本目標	6	2			57
		基本目標	59,992千円の一部	< 55,994千円の一部 >			
		基本目標	1	2			4

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課			
出前講座	【事業目的】 男女共同参画社会や本市施策について、周知を図る。 【事業目標】 受講者の満足度の向上を図る。	実施回数 4件<-> 参加者数 143人<-> 受講者の満足度 99.2%<-> ※平成29年度については、申し込みなし			A	市)男女共同参画課			
		予算額	30年度	29年度					
		基本目標	1	施策の方向			2	具体的施策	8
		基本目標	6	施策の方向			1	具体的施策	54
		基本目標	6	施策の方向			1	具体的施策	55
出前講座	【事業目的】 地域における男女共同参画を推進。 【事業目標】 受講者の理解向上を促す。	・出前講座 5校区 88人受講<11件 325人受講> 受講者の満足度98%			A	市)事業推進課			
		予算額	30年度	29年度					
		基本目標	1	施策の方向			2	具体的施策	8
		基本目標	6	施策の方向			1	具体的施策	54
		基本目標	6	施策の方向			1	具体的施策	55
基本目標	6	施策の方向	2	具体的施策	57				

施策の方向 3 男女共同参画の視点に立った地域防災の推進

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額			4 達成度	5 事業実施担当課			
具体的施策 58 市民への意識啓発									
男女共同参画の視点に立った防災事業	【事業目的】 防災に関する政策・方針決定の場における女性の参画促進、男女共同参画の視点を取り入れた防災体制の確立。 【事業目標】 男女共同参画の視点に立った地域防災が行われるとともに、市民の意識啓発が進む。	○福岡市市民総合防災訓練でのブース出展 内容：女性や子育て家庭に役立つ防災グッズ等展示 ○「女性の視点を活かした防災ミニブック」を活用したワークショップの実施 （パパママ編 1回、女子学生編 1回） ○「女性の視点を活かした防災ミニブック」を活用した男女共同参画講座の実施（子どもプラザ等）15回 ○「備蓄促進キャンペーン」の趣旨賛同企業において、「女性や子育て家庭に役立つ備蓄品」の特設コーナーを設置 ○「女性の視点を活かした防災ミニブック」の印刷部数：10,000部 <34,500部> 配布先：市役所1階情報プラザ、各区情報コーナー、子どもプラザ等			A	市)男女共同参画課			
		予算額	30年度	29年度					
		基本目標	6	施策の方向			3	具体的施策	58
		基本目標	6	施策の方向			3	具体的施策	58